

令和 3 (2021) 年度

栃木県公営企業会計決算審査意見書

病 院 事 業 会 計
流 域 下 水 道 事 業 会 計
電 気 事 業 会 計
水 道 事 業 会 計

工 業 用 水 道 事 業 会 計
用 地 造 成 事 業 会 計
施 設 管 理 事 業 会 計

栃 木 県 監 査 委 員

栃監査第34号

令和4(2022)年8月1日

栃木県知事 福田 富一 様

栃木県監査委員 森 澤 隆

同 鎌 形 俊 之

同 三 森 文 徳

同 琴 寄 昌 男

令和3(2021)年度栃木県公営企業会計決算審査意見書の提出について

地方公営企業法第30条第2項の規定に基づき令和4(2022)年6月1日付けで審査に付された、令和3(2021)年度栃木県病院事業会計、同栃木県流域下水道事業会計、同栃木県電気事業会計、同栃木県水道事業会計、同栃木県工業用水道事業会計、同栃木県用地造成事業会計及び同栃木県施設管理事業会計の決算について審査した結果、次のとおり意見書を提出します。

目

第1	審査の概要	
1	審査の対象	4
2	審査の手続	4
第2	審査の結果及び意見	
1	審査の結果	4
2	審査の意見	5
第3	各事業会計の決算状況	
	病院事業会計	
1	事業概要について	9
2	業務実績について	9
3	決算状況について	11
4	経営成績について	13
5	財政状態について	16
6	「栃木県立岡本台病院経営改革プラン」の経営の数値目標について	20
	参考資料	21
	流域下水道事業会計	
1	事業概要について	25
2	業務実績について	25
3	決算状況について	28
4	経営成績について	30
5	財政状態について	33
	参考資料	37
	電気事業会計	
1	事業概要について	39
2	業務実績について	39
3	決算状況について	42
4	経営成績について	44
5	財政状態について	47
	参考資料	51

次

水道事業会計		
1	事業概要について	53
2	業務実績について	53
3	決算状況について	56
4	経営成績について	58
5	財政状態について	61
	参考資料	65
工業用水道事業会計		
1	事業概要について	67
2	業務実績について	67
3	決算状況について	70
4	経営成績について	72
5	財政状態について	75
	参考資料	79
用地造成事業会計		
1	事業概要について	81
2	業務実績について	81
3	決算状況について	84
4	経営成績について	86
5	財政状態について	89
	参考資料	93
施設管理事業会計		
1	事業概要について	95
2	業務実績について	95
3	決算状況について	98
4	経営成績について	100
5	財政状態について	110
	参考資料	125

令和3(2021)年度栃木県公営企業会計決算審査意見書

第1 審査の概要

1 審査の対象

令和3(2021)年度公営企業会計決算の審査対象は、次のとおりである。

栃木県病院事業会計
栃木県流域下水道事業会計
栃木県電気事業会計
栃木県水道事業会計

栃木県工業用水道事業会計
栃木県用地造成事業会計
栃木県施設管理事業会計

2 審査の手続

この決算審査に当たっては、知事から提出された決算書類が当該事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているかどうかを検証するため、決算諸表と関係帳票、証拠書類等を照合審査した。

次に、当該事業が経済性を発揮し、その本来の目的である公共の福祉を増進するように運営されているかどうかの主眼をおき、関係職員の説明を求め、更に定期監査及び例月現金出納検査の結果も考慮して慎重に審査を実施した。

第2 審査の結果及び意見

1 審査の結果

審査に付された各事業会計の決算書類は、地方公営企業法その他関係法規に準拠して作成され、その計数は正確であり、各事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しており、かつ、事業についてもおおむね適切に運営されたものと認められた。

2 審査の意見

(1) 病院事業会計

当年度は、前年度と比べ、長期入院患者の地域移行を進めたことや新型コロナウイルス感染症の影響などによる延べ入院患者数の減少により医業収益が減少するとともに、給与費や地方独立行政法人化に伴う費用などの増加により医業費用が増加したことから、医業損失は増加している。

また、令和3年度が最終年度となる「病院経営改革プラン（第3次）」の4つの経営の数値目標については、延べ外来患者数は達成されたものの、経常収支比率、医業収支比率、病床利用率は達成されず、いずれにおいても前年度実績を下回っている。

こうした厳しい経営環境にある中、岡本台病院にあっては、令和4（2022）年4月1日から地方独立行政法人として新たにスタートしたところであり、地方独立行政法人法に基づく中期目標を達成するため、新たに作成した「地方独立行政法人栃木県立岡本台病院中期計画」で掲げた業務運営の改善及び効率化などに関する各種取組を着実に実行することにより、持続可能な経営基盤を確立されるよう望むものである。

また、地方独立行政法人制度の特長である自律性、機動性、透明性を十分に活かして柔軟で弾力的な病院運営を行うことにより、質の高い地域精神医療を安定的に提供するとともに、県内における医療水準の向上に努めるなど、本県の精神医療の健全な発展に貢献することを期待する。

(2) 流域下水道事業会計

公営企業会計へ移行して2年目となる当年度は、おおむね当初予定した処理水量となったが、施設設備の機能を維持するための大規模な定期保守に要する費用や維持費等の増加により経常損失が発生した。

引き続き、下水道施設の効率的な維持管理及び計画的な下水道整備に取り組むとともに、今後とも、安定的な下水道サービスを提供するため、「栃木県流域下水道事業経営戦略」に基づき、流域下水道事業の経営基盤を強化し、健全で持続可能な経営に努められたい。

(3) 電気事業会計

当年度は、風見発電所の全面改修に伴う運転停止などにより供給電力量が前年度を下回ったことから、経常損失が発生した。

風見発電所の運転再開後は固定価格買取制度（FIT）適用による収益増加が見込まれることから、計画に沿って、電力供給が確実に開始できるよう取り組まれたい。

今後とも、電力の安定供給を図るため、「企業局経営戦略」に沿って、発電所の維持管理を適切に実施するなど、中長期的な視点に立って、効率的な経営に努めるとともに、「とちぎふるさと電気」の普及拡大に努めるなど、環境保全を始めとする地域貢献活動の更なる推進を図られたい。

(4) 水道事業会計

当年度は、安定的な水道用水供給に努めた結果、前年度と同水準の供給水量となり、引き続き経常利益は確保され、経営は安定している。

今後とも、安全で安心な水道用水の安定供給を図るため、「企業局経営戦略」に沿って、施設・設備の計画的な更新や修繕費用の平準化を図るなど、中長期的な視点に立って、効率的な経営に努められたい。

(5) 工業用水道事業会計

当年度は、受水企業に対し工業用水を安定的に供給した結果、前年度と同水準の供給水量となり、引き続き経常利益は確保された。一方、施設利用率が依然として低水準であることから、改善に向けた取組が必要である。

今後とも、「企業局経営戦略」に新たに掲げた給水地域の拡大や、施設・設備の計画的な更新・修繕を実施するとともに、中長期的な視点に立って、持続可能な経営基盤の構築に努め、他会計借入金の計画的な返済や、供給水量の増加による施設利用率の改善を図られたい。

(6) 用地造成事業会計

令和2年度に締結した2件、10.17ヘクタールの予約分譲協定分の収益計上が令和4年度となり、当年度の分譲収益は割賦によるもののみであったことから、経常損失が発生した。

引き続き、分譲中の産業団地等への企業誘致活動に積極的に取り組むとともに、現在整備を進めている「鹿沼市鹿沼インター地区」の早期分譲に向け、着実な造成に努められたい。

今後とも、「企業局経営戦略」に沿って、戦略的な企業誘致活動などに努め、分譲収益の確保を通して経営基盤の強化を図られたい。

(7) 施設管理事業会計

○ 経営総合管理事業

経営総合管理事業は、各会計からの負担金により共通管理経費を執行しているものである。

今後とも、一層効率的かつ適正な管理に努められたい。

○ ゴルフ場事業

ゴルフ場事業は、指定管理者からの納付金により、経常利益は確保されている。

また、当年度のゴルフ場利用者数は、新型コロナウイルス

感染症の影響により落ち込んだ前年度と比べ6,267人（19.6%）増加し38,193人となり、過去最高を更新した。

今後とも、指定管理者との連携により、ゴルフ場の利用促進や利用者へのサービス向上に努められたい。

○ 賃貸ビル事業

賃貸ビル事業は、栃木県本町合同ビルなどの賃貸営業を行っており、駐車場の賃貸収入は減少したものの、引き続き経常利益は確保されている。

本町合同ビルについては建築後15年以上が経過し、施設・設備等の老朽化が懸念されることから、今後とも、計画的な更新や修繕を実施するとともに、中長期的な視点に立って、効率的な管理運営に努められたい。

第3 各事業会計の決算状況

各事業会計の決算状況は、次のとおりである。

病 院 事 業 会 計

病院事業会計

1 事業概要について

本事業は、岡本台病院を運営するものである。

岡本台病院は、地域精神医療の基幹病院として一般的な精神医療はもとより、アルコール・薬物診療、精神科緊急及び救急医療、デイ・ケア等の専門医療に加え、医療観察法病棟の運営も行っている。（診療科目：精神科、内科、放射線科、歯科）

2 業務実績について

延入院患者数は39,156人で、前年度と比べると7,458人（16.0%）減少し、延外来患者数は31,767人で、前年度と比べると1,106人（3.6%）増加している。

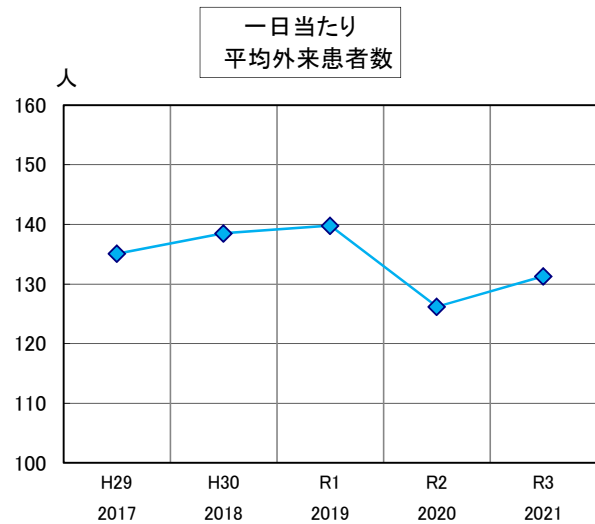
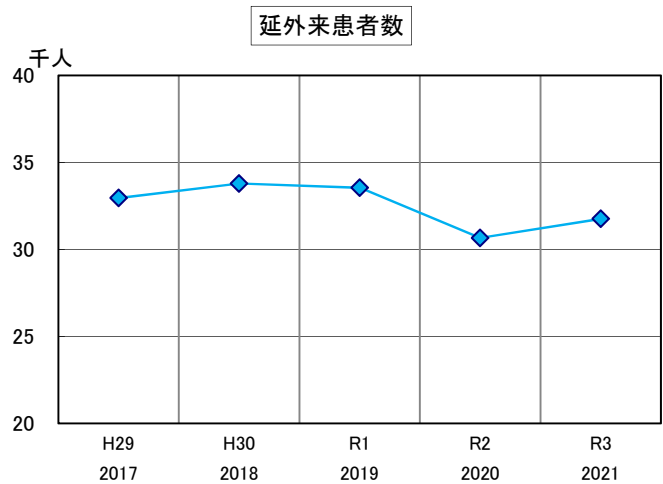
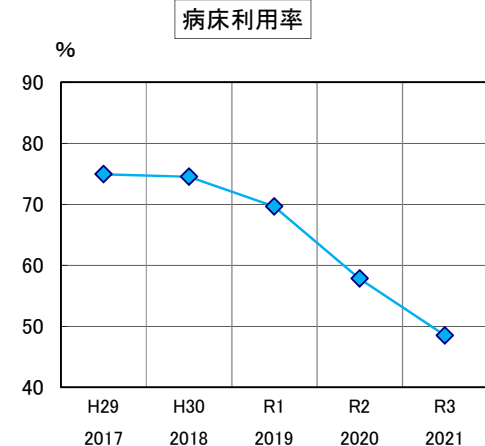
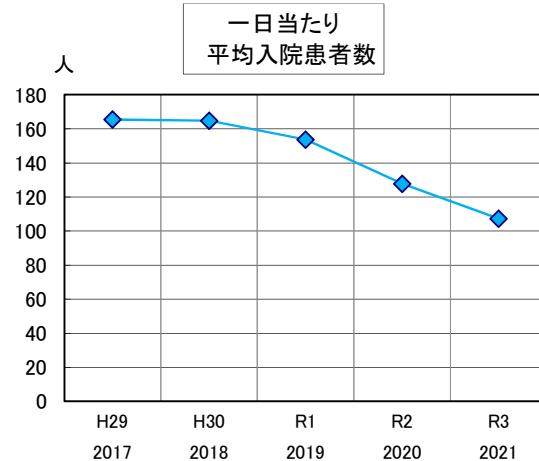
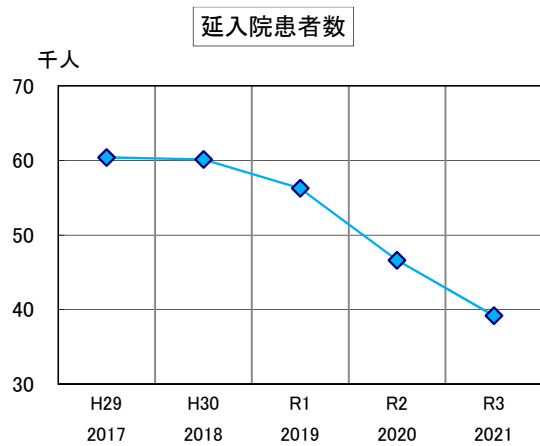
病床数は221床であり、一日平均入院患者数は107.3人で前年度と比べると20.4人減少し、病床利用率は48.5%となり、前年度より9.3ポイント低下している。

また、一日平均外来患者数は131.3人で、前年度と比べると5.1人増加している。

なお、患者数の動向及び年度別推移は、次のとおりである。

区 分	令和3（2021）年度		令和2（2020）年度		令和元（2019）年度		平成30（2018）年度		平成29（2017）年度		
		比較増減		比較増減		比較増減		比較増減		比較増減	
入院	延患者数（人）	39,156	△ 7,458	46,614	△ 9,644	56,258	△ 3,868	60,126	△ 261	60,387	—
	一日平均患者数（人）	107.3	△ 20.4	127.7	△ 26.0	153.7	△ 11.0	164.7	△ 0.7	165.4	—
	病床数（床）	221		221		221		221		221	—
	病床利用率（%）	48.5	△ 9.3	57.8	△ 11.8	69.6	△ 4.9	74.5	△ 0.4	74.9	—
外来	延患者数（人）	31,767	1,106	30,661	△ 2,888	33,549	△ 242	33,791	834	32,957	—
	一日平均患者数（人）	131.3	5.1	126.2	△ 13.6	139.8	1.3	138.5	3.4	135.1	—
延合計患者数（人）		70,923	△ 6,352	77,275	△ 12,532	89,807	△ 4,110	93,917	573	93,344	—

（注）本表の病床利用率は、厚生労働省で定めるもので、延入院患者数（毎日24時現在在院している患者数）を年延許可病床数（当該年度の年間入院診療日数×病床数）で割った率であり、改革プランの病床利用率とは異なる。



3 決算状況について

(1) 収益的収支

○ 収入

区 分	予算額A (円)	決算額B (円)	比較増減額B-A (円)	収入率 (%)	説 明
医 業 収 益	1,560,146,000	1,531,154,916	△ 28,991,084	98.1	事業収益の決算額は、2,627,931,586円で、予算額と比べ32,931,586円多くなっており、収入率は101.3%となっている。
医 業 外 収 益	1,034,852,000	1,096,776,670	61,924,670	106.0	
特 別 利 益	2,000		△ 2,000		
事 業 収 益	2,595,000,000	2,627,931,586	32,931,586	101.3	

○ 支出

区 分	予算額A (円)	決算額B (円)	不 用 額 A-B (円)	執 行 率 (%)	説 明
医 業 費 用	2,910,891,000	2,821,893,298	88,997,702	96.9	事業費用の決算額は、2,827,302,077円であり、執行率は96.9%で、91,697,923円の不用額が生じている。これは、医業費用のうち、主に給与費及び材料費である。
医 業 外 費 用	7,107,000	5,408,779	1,698,221	76.1	
特 別 損 失	2,000		2,000		
予 備 費	1,000,000		1,000,000		
事 業 費 用	2,919,000,000	2,827,302,077	91,697,923	96.9	

(2) 資本的収支

○ 収入

区 分	予算額A (円)	決算額B (円)	比較増減額B-A (円)	収入率 (%)	説 明
企 業 債	329,000,000	304,000,000	△ 25,000,000	92.4	資本的収入の決算額は、331,000,000円で、予算額と比べ25,000,000円少なくなっており、収入率は93.0%となっている。
負 担 金	27,000,000	27,000,000		100.0	
資 本 的 収 入	356,000,000	331,000,000	△ 25,000,000	93.0	

○ 支出

区 分	予算額A (円)	決算額B (円)	不 用 額 A-B (円)	執 行 率 (%)	説 明
建 設 改 良 費	315,770,000	291,742,396	24,027,604	92.4	資本的支出の決算額は、360,903,580円であり、執行率は93.7%で、24,096,420円の不用額が生じている。建設改良費は、電子カルテシステムサーバ等の取得に要した器械備品費等であり、不用額は、建設改良費に係る入札差金によるものである。
企 業 債 償 還 金	69,230,000	69,161,184	68,816	99.9	
資 本 的 支 出	385,000,000	360,903,580	24,096,420	93.7	

※ 資本的収入が資本的支出に不足する額29,903,580円は、当年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補填している。

4 経営成績について

比較損益計算書（岡本台病院）

項目		区分	令和3年度 2021			令和2年度 2020			令和元年度 2019			すう勢比率	
			円	構成 比率 %	対前 年比 %	円	構成 比率 %	円	構成 比率 %	3年度 2021 %	2年度 2020 %		
経営 常 収 益	医 業 収 益	入院収益	1,088,065,782	41.4	91.4	1,190,573,479	45.1	1,296,354,425	47.7	83.9	91.8		
		外来収益	428,206,874	16.3	102.0	419,708,003	15.9	473,964,890	17.4	90.3	88.6		
		その他医業収益	13,473,744	0.5	142.7	9,441,315	0.4	10,008,380	0.4	134.6	94.3		
		計	1,529,746,400	58.2	94.4	1,619,722,797	61.3	1,780,327,695	65.5	85.9	91.0		
	医 業 外 収 益	受取利息	4,503	0.0	86.1	5,230	0.0	3,917	0.0	115.0	133.5		
		補助金	72,388,998	2.8	352.7	20,525,503	0.8	6,310,113	0.2	1,147.2	325.3		
		負担金・交付金	917,169,000	34.9	102.6	894,157,000	33.9	818,000,000	30.1	112.1	109.3		
		長期前受金戻入	103,317,054	3.9	100.2	103,077,423	3.9	109,725,492	4.0	94.2	93.9		
		その他医業外収益	3,676,748	0.1	95.1	3,864,928	0.1	5,704,477	0.2	64.5	67.8		
		計	1,096,556,303	41.8	107.3	1,021,630,084	38.7	939,743,999	34.5	116.7	108.7		
	合計		2,626,302,703	100.0	99.4	2,641,352,881	100.0	2,720,071,694	100.0	96.6	97.1		

項目		区分	令和3年度	構成	対前	令和2年度	構成	令和元年度	構成	すう勢比率	
			2021			率		年比		2020	率
			円	%	%	円	%	円	%	%	%
経常費用	医業費用	給与費	1,929,333,771	68.3	100.6	1,917,136,385	68.3	1,815,093,395	66.2	106.3	105.6
		材料費	291,407,622	10.3	97.6	298,476,952	10.6	338,083,870	12.3	86.2	88.3
		経費	390,564,284	13.8	101.7	384,159,391	13.7	367,614,066	13.4	106.2	104.5
		減価償却費	130,638,931	4.6	97.2	134,434,743	4.8	146,891,760	5.4	88.9	91.5
		資産減耗費	11,243,495	0.4	*	584,799	0.0	538,965	0.0	*	108.5
		研究研修費	2,993,489	0.1	89.8	3,332,985	0.1	6,339,153	0.2	47.2	52.6
		計	2,756,181,592	97.5	100.7	2,738,125,255	97.5	2,674,561,209	97.5	103.1	102.4
	医業外費用	支払利息	203,616	0.0	31.4	647,764	0.0	1,927,042	0.1	10.6	33.6
		交付金	177,600	0.0	99.6	178,300	0.0	204,900	0.0	86.7	87.0
		長期前払消費税額償却	3,883,844	0.1	99.7	3,894,848	0.1	3,952,156	0.1	98.3	98.5
		雑損失	65,919,120	2.3	102.2	64,506,757	2.3	61,226,109	2.2	107.7	105.4
			計	70,184,180	2.5	101.4	69,227,669	2.5	67,310,207	2.5	104.3
	合計	2,826,365,772	100.0	100.7	2,807,352,924	100.0	2,741,871,416	100.0	103.1	102.4	
経常損失			200,063,069		120.5	166,000,043		21,799,722		917.7	761.5
当年度純損失			200,063,069		120.5	166,000,043		21,799,722		917.7	761.5
(医業損失)			(1,226,435,192)		109.7	(1,118,402,458)		(894,233,514)		137.1	125.1
前年度繰越欠損金			235,787,309		337.9	69,787,266		47,987,544		491.4	145.4
当年度未処理欠損金			435,850,378		184.8	235,787,309		69,787,266		624.5	337.9

(注) 1 構成比率、対前年比、すう勢比率は、表示単位未満を四捨五入している。そのため、構成比率において計欄の値と、各数値を合計した値が一致しない場合がある。

2 すう勢比率は、令和元(2019)年度を100として算出した。

3 数値の差が大きく、比較することが適当でないものは*とした。

総収益は2,626,302,703円、総費用は2,826,365,772円である。当年度純損失は200,063,069円であり、前年度と比べると34,063,026円（20.5%）増加している。

基本的な収支状況を表す医業収支は、医業収益1,529,746,400円に対し、医業費用は2,756,181,592円で、差引き1,226,435,192円の損失となっている。医業損失は、前年度と比べると108,032,734円（9.7%）増加している。

(1) 収 益

総収益は、前年度と比べると15,050,178円（0.6%）減少している。

医業収益は1,529,746,400円であり、前年度と比べると89,976,397円（5.6%）減少している。これは、入院単価は増加したものの、延入院患者数が減少したことによる入院収益の減によるものである。

医業外収益は1,096,556,303円であり、前年度と比べると74,926,219円（7.3%）増加している。これは、補助金及び一般会計からの負担金が増加したことによるものである。

なお、一般会計からの負担金の額は917,169,000円となっており、前年度と比べると23,012,000円の増となっている。

(2) 費 用

総費用は、前年度と比べると19,012,848円（0.7%）増加している。

医業費用は2,756,181,592円であり、前年度と比べると18,056,337円（0.7%）増加している。これは、主に、材料費が減少したものの、給与費及び資産減耗費が増加したことによるものである。

医業外費用は70,184,180円であり、前年度と比べると956,511円（1.4%）増加している。これは、支払利息が減少したものの、雑損失（仮払消費税及び地方消費税の損金処理）が増加したことによるものである。

5 財政状態について

比較貸借対照表（岡本台病院）

項目		区分		令和3年度A 2021	構成 比率	比較増減 A - B	令和2年度B 2020	令和元年度 2019	すう勢比率	
									3年度 2021	2年度 2020
資 産	固 定 資 産	有 形 固 定 資 産	土地	円 486,784,760	% 14.4	円	円 486,784,760	円 486,784,760	% 100.0	% 100.0
			建物	4,090,116,169	44.1	40,540,000	4,049,576,169	4,049,576,169	90.5	94.0
		減価償却累計額	2,598,095,092		98,014,455	2,500,080,637	2,401,719,938			
		構築物	471,499,149	4.3		471,499,149	471,499,149	86.3	93.1	
		減価償却累計額	327,365,024		11,451,122	315,913,902	304,462,780			
		器械備品	713,672,100	6.6	△ 221,339	713,893,439	704,504,980	232.1	90.6	
		減価償却累計額	489,647,017		△ 136,741,542	626,388,559	607,971,104			
		車両	309,000	0.0		309,000	309,000	100.0	100.0	
		減価償却累計額	293,552			293,552	293,552			
		リース資産	3,132,000	0.1	△ 4,224,000	7,356,000	7,296,000	110.9	195.5	
		減価償却累計額	1,200,600		△ 2,752,800	3,953,400	5,555,200			
		その他有形固定資産	14,728,901	0.4		14,728,901	14,728,901	100.0	100.0	
		計	2,363,640,794	69.9	66,123,426	2,297,517,368	2,414,696,385	97.9	95.1	
	無形 固定 資産	電話加入権	741,885	0.0		741,885	741,885	100.0	100.0	
		ソフトウェア	56,785,800	1.7	56,785,800			*		
		計	57,527,685	1.7	56,785,800	741,885	741,885	*	100.0	
		投資	長期前払消費税	68,011,720	2.0	22,414,021	45,597,699	47,925,958	141.9	95.1
			計	68,011,720	2.0	22,414,021	45,597,699	47,925,958	141.9	95.1
	計	2,489,180,199	73.6	145,323,247	2,343,856,952	2,463,364,228	101.0	95.1		
	流 動 資 産	現金預金	641,195,514	19.0	144,234,229	496,961,285	470,566,928	136.3	105.6	
		未収金	236,816,859	6.9	△ 22,076,029	258,892,888	277,374,248	84.8	93.2	
		貸倒引当金	5,007,322		940,431	4,066,891	3,962,220			
		貯蔵品	16,326,638	0.5	3,809,205	12,517,433	11,275,865	144.8	111.0	
その他流動資産		3,000,000	0.1		3,000,000	3,000,000	100.0	100.0		
計		892,331,689	26.4	125,026,974	767,304,715	758,254,821	117.7	101.2		
合計	3,381,511,888	100.0	270,350,221	3,111,161,667	3,221,619,049	105.0	96.6			

項目		区分		令和3年度A 2021	構成 比率	比較増減 A - B	令和2年度B 2020	令和元年度 2019	すう勢比率	
									3年度 2021	2年度 2020
負債	固定負債	企業債		円 449,927,642	% 13.3	円 251,747,366	円 198,180,276	円 249,341,460	% 180.4	% 79.5
		リース債務		1,305,000	0.0	△ 626,400	1,931,400	844,800	154.5	228.6
		引当金	退職給付引当金	786,273,004	23.3	117,208,055	669,064,949	583,324,503	134.8	114.7
			計	786,273,004	23.3	117,208,055	669,064,949	583,324,503	134.8	114.7
		計		1,237,505,646	36.6	368,329,021	869,176,625	833,510,763	148.5	104.3
	流動負債	企業債		52,252,634	1.5	△ 16,908,550	69,161,184	135,265,133	38.6	51.1
		リース債務		626,400	0.0	△ 844,800	1,471,200	896,000	69.9	164.2
		未払金		501,614,591	14.8	194,180,502	307,434,089	196,469,873	255.3	156.5
		未払費用		249,420	0.0	△ 49,890	299,310	374,015	66.7	80.0
		引当金	賞与引当金	126,790,000	3.7	△ 385,000	127,175,000	122,747,000	103.3	103.6
			計	126,790,000	3.7	△ 385,000	127,175,000	122,747,000	103.3	103.6
		その他流動負債		14,900,265	0.4	2,409,061	12,491,204	12,325,744	120.9	101.3
	計		696,433,310	20.6	178,401,323	518,031,987	468,077,765	148.8	110.7	
	繰延収益	長期前受金		3,968,089,256	37.0	△ 39,624,790	4,007,714,046	3,937,226,284	92.2	97.8
長期前受金収益化累計額		2,715,631,575	36,692,264	2,678,939,311		2,578,374,126				
計		1,252,457,681	37.0	△ 76,317,054	1,328,774,735	1,358,852,158	92.2	97.8		
合計		3,186,396,637	94.2	470,413,290	2,715,983,347	2,660,440,686	119.8	102.1		
資本金	資本金		628,475,629	18.6		628,475,629	628,475,629	100.0	100.0	
	計		628,475,629	18.6		628,475,629	628,475,629	100.0	100.0	
	剰余金	資本剰余金	受贈財産評価額	2,490,000	0.1		2,490,000	2,490,000	100.0	100.0
		計	2,490,000	0.1		2,490,000	2,490,000	100.0	100.0	
	欠損金	当年度未処理欠損金	435,850,378	△ 12.9	200,063,069	235,787,309	69,787,266	624.5	337.9	
		計	435,850,378	△ 12.9	200,063,069	235,787,309	69,787,266	624.5	337.9	
計		△ 433,360,378	△ 12.8	△ 200,063,069	△ 233,297,309	△ 67,297,266	643.9	346.7		
合計		195,115,251	5.8	△ 200,063,069	395,178,320	561,178,363	34.8	70.4		
負債及び資本の計				3,381,511,888	100.0	270,350,221	3,111,161,667	3,221,619,049	105.0	96.6

(注) 1 構成比率、すう勢比率は、表示単位未満を四捨五入している。そのため、構成比率において計欄の値と、各数値を合計した値が一致しない場合がある。

2 すう勢比率は、令和元(2019)年度を100として算出した。

3 数値の差が大きく、比較することが適当でないものは*とした。

比較キャッシュ・フロー計算書（岡本台病院）

区 分	令和3年度 2021 A	比較増減A-B	令和2年度 2020 B	令和元年度 2019
1 業務活動によるキャッシュ・フロー	円	円	円	円
(1) 当年度純利益	△ 200,063,069	△ 34,063,026	△ 166,000,043	△ 21,799,722
(2) 減価償却費	130,638,931	△ 3,795,812	134,434,743	146,891,760
(3) 固定資産除却損	10,216,363	9,882,296	334,067	421,975
(4) 長期前払消費税額償却	3,883,844	△ 11,004	3,894,848	3,952,156
(5) 退職給付引当金の増減額（△は減少）	117,208,055	31,467,609	85,740,446	160,537,066
(6) 賞与引当金の増減額（△は減少）	△ 385,000	△ 4,813,000	4,428,000	3,969,000
(7) 貸倒引当金の増減額（△は減少）	940,431	835,760	104,671	△ 1,806,125
(8) 長期前受金戻入額	△ 103,317,054	△ 239,631	△ 103,077,423	△ 109,725,492
(9) 受取利息及び受取配当金	△ 4,503	727	△ 5,230	△ 3,917
(10) 支払利息	203,616	△ 444,148	647,764	1,927,042
(11) 未収金の増減額（△は増加）	22,076,029	3,594,669	18,481,360	30,557,841
(12) 未払金の増減額（△は減少）	194,180,502	83,216,286	110,964,216	△ 173,154,542
(13) 貯蔵品の増減額（△は増加）	△ 3,809,205	△ 2,567,637	△ 1,241,568	△ 1,156,314
(14) その他	2,359,171	2,268,416	90,755	931,398
小計	174,128,111	85,331,505	88,796,606	41,542,126
(15) 利息及び配当金の受取額	4,503	△ 727	5,230	3,917
(16) 利息の支払額	△ 203,616	444,148	△ 647,764	△ 1,927,042
業務活動によるキャッシュ・フロー合計	173,928,998	85,774,926	88,154,072	39,619,001
2 投資活動によるキャッシュ・フロー				
(1) 有形固定資産の取得による支出	△ 290,062,385	△ 274,038,003	△ 16,024,382	△ 74,662,832
(2) 一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	27,000,000	△ 46,000,000	73,000,000	121,000,000
投資活動によるキャッシュ・フロー合計	△ 263,062,385	△ 320,038,003	56,975,618	46,337,168
3 財務活動によるキャッシュ・フロー				
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	304,000,000	286,000,000	18,000,000	81,000,000
(2) 建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 69,161,184	66,103,949	△ 135,265,133	△ 216,168,067
(3) リース債務の返済に係る支出	△ 1,471,200	△ 1,000	△ 1,470,200	△ 1,459,200
財務活動によるキャッシュ・フロー合計	233,367,616	352,102,949	△ 118,735,333	△ 136,627,267
資金増加額（又は減少額）	144,234,229	117,839,872	26,394,357	△ 50,671,098
資金期首残高	496,961,285	26,394,357	470,566,928	521,238,026
資金期末残高	641,195,514	144,234,229	496,961,285	470,566,928

(1) 資産及び負債・資本

資産は3,381,511,888円であり、前年度と比べると270,350,221円（8.7%）増加している。これに対応する負債・資本は、負債が470,413,290円（17.3%）増加し、資本が200,063,069円（50.6%）減少している。

これを内容別にみると、次のとおりである。

資産は、固定資産で145,323,247円、流動資産で125,026,974円それぞれ増加している。固定資産の増加は、器械備品及びソフトウェアの購入によるものであり、流動資産の増加は、未収金が減少したものの、現金預金が増加したことによるものである。

負債は、固定負債で368,329,021円、流動負債で178,401,323円それぞれ増加し、繰延収益が76,317,054円減少している。固定負債の増加は、企業債及び退職給付引当金が増加したことによるものであり、流動負債の増加は、未払金が増加したことによるものである。

資本は、剰余金が200,063,069円減少している。これは、当年度純損失が生じたことによるものである。

(2) 資金の状況

業務活動によるキャッシュ・フローは、主に、当年度純損失及び長期前受金戻入により減少したものの、未払金の増、減価償却費及び退職給付引当金の増により、173,928,998円のプラスとなっている。

投資活動によるキャッシュ・フローは、一般会計からの繰入金により増加したものの、有形固定資産を取得したことにより、263,062,385円のマイナスとなっている。

財務活動によるキャッシュ・フローは、企業債の借入額が償還額を上回ったことにより、233,367,616円のプラスとなっている。

この結果、令和3（2021）年度末の資金期末残高は641,195,514円となっており、期首と比べると144,234,229円（29.0%）増加している。

6 「栃木県立岡本台病院経営改革プラン」の経営の数値目標について

【経営改革プランの概要】

総務省の「新公立病院改革ガイドライン」に基づき、経営全般にわたる改革の推進を図り、県民が求める高度・専門的な医療を担う県立病院としての使命を果たしていくために、前プランの取組成果等を踏まえ、平成29(2017)年3月に第3次プランを策定した。

【計画期間】平成29(2017)年度から令和3(2021)年度（5年間）

「改革プラン」の数値目標のうち、4つの経営の数値目標及び実績は次のとおりである。

項目	算式	29年度 2017	30年度 2018	元年度 2019	2年度 2020	3年度 2021	説明
経常収支率 (%)	経常収益／経常費用×100	102.7	103.1	102.5	100.3	100.3	経常的に行われる医業活動と財務活動を含めた企業活動の効率性を表し、高いほど良いものである。当年度は、「改革プラン」の目標は達成されず、7.4ポイント低い。前年度と比較すると、「経常収益」が減少し、「経常費用」が増加したことにより、1.2ポイント低下している。
		102.5	○ 103.1	99.2	94.1	92.9	
医業収支率 (%)	医業収益／医業費用×100	74.9	74.9	75.5	75.6	70.2	経営活動の成否を判断する医業活動の能率を表し、高いほど収益性が良いものである。当年度は「改革プラン」の目標は達成されず、14.7ポイント低い。前年度と比較すると、「医業収益」が減少し、「医業費用」が増加したことにより、3.7ポイント低下している。
		71.5	70.3	66.6	59.2	55.5	
病利用床率 (%)	延べ入院患者数／年延べ許可病床数×100	77.1	77.6	78.0	78.5	78.5	病床の利用状況を見るもので、数値が高いほど良いものである。当年度は、「改革プラン」の目標は達成されず、29.4ポイント低い。前年度と比較すると、「延べ入院患者数」が減少したことにより、9.3ポイント低下している。
		75.5	75.2	70.2	58.4	49.1	
延べ外来患者数 (人)		31,218	31,385	31,552	31,720	31,720	当年度は、「改革プラン」の目標を達成し、目標数値より47人多い。
		○ 32,957	○ 33,791	○ 33,549	30,661	○ 31,767	

(注) 1 各項目の数値の上段は目標、下段は実績である。なお、○印は「改革プラン」の数値目標を達成したものである。

2 本表の病床利用率は、総務省で定めるもので、延べ入院患者数（毎日24時現在の在院患者数に退院日の退院患者数を加えたもの）を年延べ許可病床数（当該年度の年間入院診療日数×病床数）で割った率であり、業務実績の病床利用率とは異なる。

経営分析表（岡本台病院）

項目	算式	説明	3年度 2021	2年度 2020	元年度 2019	
経営比率（収益性・生産性）	経営資本医業利益率	$\frac{\text{医業収益} - \text{医業費用}}{\text{経営資本}} \times 100$	経営に充てた資本により、どれだけ医業利益をあげたかを表し、高いほど収益性が良い。	% △ 38.5	% △ 35.9	% △ 27.5
	経営資本回転率	$\frac{\text{医業収益}}{\text{経営資本}}$	経営に充てた資本により、どれだけ医業収益をあげたかを表し、高いほど収益性が良い。	回 0.48	回 0.52	回 0.55
	医業収益医業利益率	$\frac{\text{医業収益} - \text{医業費用}}{\text{医業収益}} \times 100$	医業利益を高めるために、どれだけ効率的に医業収益をあげたかを表し、高いほど収益性が良い。	% △ 80.2	% △ 69.0	% △ 50.2
	職員給与費比率	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{医業収益}} \times 100$	職員給与費に対しどの程度医業収益を上げているかを表し、低いほど良い。	119.2	111.8	95.9
	総資本利益率	$\frac{\text{当年度純利益}}{\left(\frac{\text{期首総資本} + \text{期末総資本}}{2} \right)} \times 100$	投入した資本の総額により、どれだけ純利益をあげたかを表し、高いほど収益性が良い。	△ 6.2	△ 5.2	△ 0.7
	総収益対総費用比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	収益と費用の相対的な関連を表し、100%以上が黒字、100%未満は赤字である。	92.9	94.1	99.2
	医業収支比率	$\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100$	経営活動の成否を判断する医業活動の能率を表し、高いほど収益性が良い。	55.5	59.2	66.6
	経常収支比率	$\frac{\text{医業収益} + \text{医業外収益}}{\text{医業費用} + \text{医業外費用}} \times 100$	経常的に行われる医業活動と財務活動を含めた企業活動の効率性を表し、高いほど良い。	92.9	94.1	99.2
	減価償却率	$\frac{\text{当年度減価償却費}}{\left(\frac{\text{有形固定資産} + \text{無形固定資産} - \text{土地} - \text{建設仮勘定} - \text{建設準備勘定} + \text{当年度減価償却費} \right)} \times 100$	減価償却を伴う資産の当年度における減価償却率で、長期の推移を見ることにより、稼働中の機械、設備等の耐久度を推測する。	6.3	6.9	7.1
一人当たり医業収益	$\frac{\text{医業収益}}{\text{職員数}}$	一人当たりどの程度の医業収益を上げているかを表し、高いほど生産性が良い。	千円 8,546	千円 9,203	千円 10,351	
（財務安全性）比率	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	短期的（1年以内）な支払能力を表し、高いほど経営の安全性と信用度が高い。	% 128.1	% 148.1	% 162.0
	自己資本構成比率	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$	総資本に対する自己資本の割合であり、高いほど財政基盤は安定している。	42.8	55.4	59.6
	固定資産対長期資本比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$	固定資産が長期調達資金でどの程度補てんされているかを表し、100%以下であることが必要で、低いほど長期的な財務の健全性が高い。	92.7	90.4	89.5

（注） この経営分析表の算式については、次のとおりとした。

- | | |
|---------------------------------|--|
| 1 総資産＝固定資産＋流動資産 | 5 総収益＝医業収益＋医業外収益＋特別利益 |
| 2 自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益 | 6 総費用＝医業費用＋医業外費用＋特別損失 |
| 3 負債＝固定負債＋流動負債 | 7 経営資本＝〔期首（総資産－建設仮勘定－投資）＋期末（総資産－建設仮勘定－投資）〕÷2 |
| 4 総資本＝自己資本（2の算式による）＋負債（3の算式による） | |

項 目			算 式	3年度 2021	2年度 2020	元年度 2019
病 床 利 用 率			$\frac{\text{延 入 院 患 者 数}}{\text{延 病 床 数}} \times 100$	48.5 %	57.8 %	69.6 %
外 来 入 院 患 者 比 率			$\frac{\text{延 外 来 患 者 数}}{\text{延 入 院 患 者 数}} \times 100$	81.1	65.8	59.6
職 員 一 人 当 た り	患 者 数	入 院	$\frac{\text{延 入 院 患 者 数}}{\text{延 職 員 数}}$	0.5 人	0.7 人	0.8 人
		外 来	$\frac{\text{延 外 来 患 者 数}}{\text{延 職 員 数}}$	0.4	0.4	0.5
		計	$\frac{\text{延 入 院 患 者 数} + \text{延 外 来 患 者 数}}{\text{延 職 員 数}}$	1.0	1.1	1.3
	一 日 当 た り 収 入	$\frac{\text{入 院 診 療 収 益} + \text{外 来 診 療 収 益}}{\text{延 職 員 数}}$	21,230 円	22,888 円	26,372 円	
患 者 一 人 一 日 当 た り	診 療 収 入	入 院	$\frac{\text{入 院 診 療 収 益}}{\text{延 入 院 患 者 数}}$	27,788	25,541	23,043
		外 来	$\frac{\text{外 来 診 療 収 益}}{\text{延 外 来 患 者 数}}$	13,480	13,689	14,128
	計	$\frac{\text{入 院 診 療 収 益} + \text{外 来 診 療 収 益}}{\text{延 入 院 患 者 数} + \text{延 外 来 患 者 数}}$	21,379	20,838	19,712	
医 療 材 料 費	薬 品 費	薬 品 費	$\frac{\text{薬 品 費}}{\text{延 入 院 患 者 数} + \text{延 外 来 患 者 数}}$	3,233	3,030	3,007
		そ の 他 の 材 料 費	$\frac{\text{そ の 他 の 材 料 費}}{\text{延 入 院 患 者 数} + \text{延 外 来 患 者 数}}$	378	344	255
	計	$\frac{\text{薬 品 費} + \text{そ の 他 の 材 料 費}}{\text{延 入 院 患 者 数} + \text{延 外 来 患 者 数}}$	3,611	3,374	3,262	

項 目	算 式	3年度 2021	2年度 2020	元年度 2019
入院患者一人一日当たり 給食材料費	$\frac{\text{患者給食用材料費}}{\text{延入院患者数}}$	902 円	810 円	802 円
医業収益に対する 職員給与費の割合	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{医業収益}} \times 100$	119.2 %	111.8 %	95.9 %
病 床 一 〇 〇 床 当 た り 職 員 数	医 師 (非常勤嘱託医を除く)	6.8 人	6.3 人	7.2 人
	看護部門職員	55.7	55.2	54.3
	薬剤部門職員	2.3	2.3	2.3
	事務部門職員	6.3	6.3	5.0
	給食部門職員	0.9	0.9	0.9
	医療技術員	9.0	8.6	8.1
	その他の職員	-	-	-
	全 職 員 (非常勤嘱託医を除く)	$\frac{\text{年度末職員数}}{\text{年度末病床数}} \times 100$	81.0	79.6

流域下水道事業会計

流域下水道事業会計

1 事業概要について

本事業は、鬼怒川上流流域下水道上流処理区など4流域6処理区において、流域下水道施設の整備及び包括的民間委託による維持管理を行うものであり、宇都宮市など流域関係10市町から排出される下水の処理を行っている。また、下水汚泥の有効利用を図るため、下水道資源化工場を運営し、流域下水道及び公共下水道の処理場から集約した汚泥や焼却灰を処理している。

なお、令和2年4月1日から地方公営企業法の一部（財務規定等）を適用し、公営企業会計へ移行している。

2 業務実績について

年間総処理水量は57,849立方キロメートルであり、予定処理水量56,194立方キロメートルの102.9%となっている。当年度の処理水量を前年度と比べると、2,577立方キロメートル（4.7%）増加している。また、下水汚泥発生量は20,860トンで、そのうち81.9%を有効利用している。

なお、業務実績、施設利用率、処理区別処理水量及び年度別推移は次のとおりである。

○ 業務実績表

区 分	令和3（2021）年度		令和2（2020）年度		令和元（2019）年度		平成30（2018）年度		平成29（2017）年度	
		比較増減		比較増減		比較増減		比較増減		比較増減
予 定 処 理 水 量（ km^3 ）	56,194	965	55,229	2,100	53,129	56	53,073	490	52,583	—
処 理 水 量（ km^3 ）	57,849	2,576	55,273	△ 1,688	56,961	7,703	49,258	△ 1,654	50,912	—
対予定処理水量比（%）	102.9	2.8	100.1	△ 7.1	107.2	14.4	92.8	△ 4.0	96.8	—
一 日 平 均 処 理 水 量（ m^3 ）	158,491	7,059	151,432	△ 4,200	155,632	20,679	134,953	△ 4,531	139,484	—
下 水 汚 泥 発 生 量（t）	20,860	353	20,507	660	19,847	△ 245	20,092	358	19,734	—
うち有効利用量（t）	17,084	85	16,999	430	16,569	1,879	14,690	64	14,626	—
有 効 利 用 率（%）	81.9	△ 1.0	82.9	△ 0.6	83.5	10.4	73.1	△ 1.0	74.1	—

(下水道資源化工場の業務実績)

区 分	令和3 (2021) 年度		令和2 (2020) 年度		令和元 (2019) 年度		平成30 (2018) 年度		平成29 (2017) 年度	
		比較増減		比較増減		比較増減		比較増減		比較増減
汚泥等搬入計画量 (t)	39,390	2,014	37,376	108	37,268	△ 950	38,218	783	37,435	—
汚泥等処理量 (t)	37,792	3,108	34,684	△ 1,422	36,106	△ 1,986	38,092	991	37,101	—
対 計 画 比 (%)	95.9	3.1	92.8	△ 4.1	96.9	△ 2.8	99.7	0.6	99.1	—

○ 施設利用率

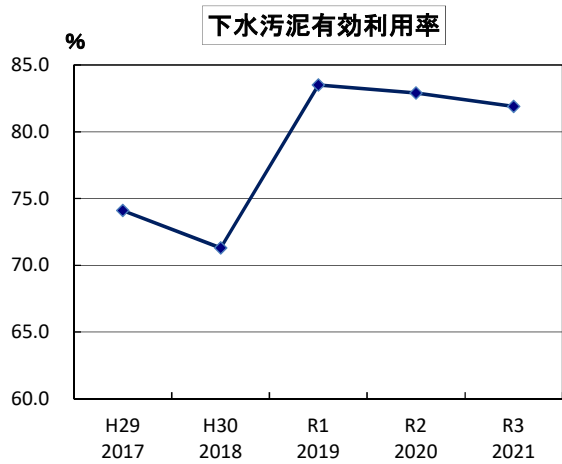
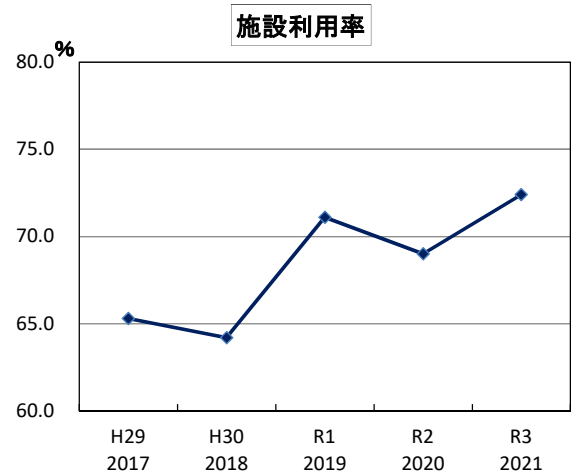
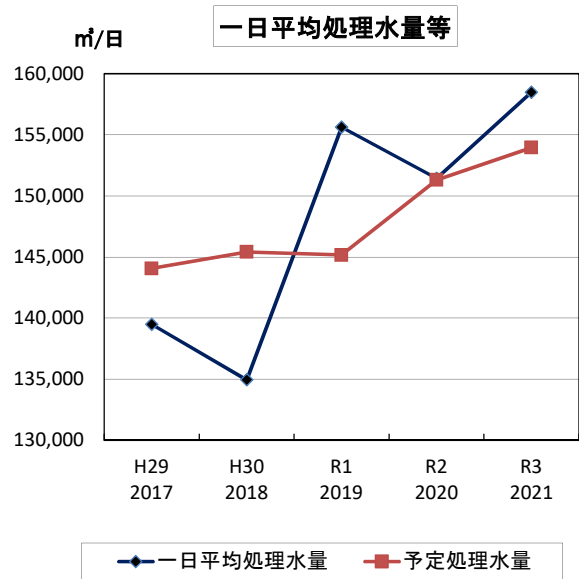
区 分	令和3 (2021) 年度		令和2 (2020) 年度		令和元 (2019) 年度		平成30 (2018) 年度		平成29 (2017) 年度	
		比較増減		比較増減		比較増減		比較増減		比較増減
施設利用率 (%)	72.4	3.4	69.0	△ 2.1	71.1	6.9	64.2	△ 1.1	65.3	—
晴天時一日平均処理水量 (m ³ /日)	149,843	6,989	142,854	△ 4,160	147,014	14,107	132,907	△ 2,208	135,115	—
晴天時現在処理能力 (m ³ /日)	206,900		206,900		206,900		206,900	100	206,800	—

(注) 1 施設利用率=晴天時一日平均処理水量/晴天時現在処理能力×100

2 表中の各項目は、総務省自治財政局編の「地方公営企業年鑑」によるものである。

○ 処理区別処理水量 (令和3 (2021) 年度)

名称及び処理区		処理場	関係市町	処理水量 (m ³)	名称及び処理区		処理場	関係市町	処理水量 (m ³)
鬼怒川上流 流域下水道	上流 処理区	鬼怒川上流 浄化センター	日光市	9,413,970	北 那 須 流域下水道	北 那 須 処理区	北 那 須 浄化センター	大田原市・ 那須塩原市	10,589,102
	中央 処理区	県 央 浄化センター	宇都宮市・下野市 ・上三川町	19,825,980					
巴波川 流域下水道	巴波川 処理区	巴 波 川 浄化センター	栃木市・壬生町	10,469,692		思 川 処理区	思 川 浄化センター	小 山 市 ・ 野 木 町	4,442,111
合 計									



3 決算状況について

(1) 収益的収支

○ 収入

区 分	予算額A (円)	決算額B (円)	比較増減額B-A (円)	収入率 (%)	説 明
営 業 収 益	4,735,052,000	3,914,009,656	△ 821,042,344	82.7	事業収益の決算額は、9,330,958,362円で、予算額と比べ834,371,638円少なくなっており、収入率は91.8%となっている。
営 業 外 収 益	5,430,277,000	5,416,948,706	△ 13,328,294	99.8	
特 別 利 益	1,000		△ 1,000		
事 業 収 益	10,165,330,000	9,330,958,362	△ 834,371,638	91.8	

○ 支出

区 分	予算額A (円)	決算額B (円)	不用額 A-B (円)	執 行 率 (%)	説 明
営 業 費 用	9,954,442,000	9,334,083,422	620,358,578	93.8	事業費用の決算額は、9,482,213,823円であり、執行率は93.2%で、692,366,177円の不用額が生じている。これは、営業費用のうち、主に委託料、減価償却費及び修繕費である。
営 業 外 費 用	213,137,000	148,130,401	65,006,599	69.5	
特 別 損 失	1,000		1,000	0	
予 備 費	7,000,000		7,000,000	0	
事 業 費 用	10,174,580,000	9,482,213,823	692,366,177	93.2	

(2) 資本的収支

○ 収入

区 分	予算額A (円)	決算額B (円)	比較増減額B-A (円)	収入率 (%)	説 明
企 業 債	544,600,000	387,900,000	△ 156,700,000	71.2	資本的収入の決算額は、2,238,136,084円で、予算額と比べ730,222,238円少なくなっており、収入率は75.4%となっている。
負 担 金	439,302,606	418,599,348	△ 20,703,258	95.3	
受 託 事 業 収 入	118,890,000	117,924,191	△ 965,809	99.2	
国 庫 補 助 金	1,865,565,716	1,313,712,545	△ 551,853,171	70.4	
資 本 的 収 入	2,968,358,322	2,238,136,084	△ 730,222,238	75.4	

○ 支出

区 分	予算額A (円)	決算額B (円)	繰越額C (円)	不用額A-B-C (円)	執行率 (%)	説 明
建 設 改 良 費	3,179,675,656	2,278,984,853	836,638,600	64,052,203	71.7	資本的支出の決算額は、3,204,652,577円であり、執行率は77.9%、繰越額は836,638,600円で、72,015,479円の不用額が生じている。建設改良費は、下水道資源化工場汚泥処理設備工事委託474,629,000円、思川浄化センター水処理施設増設工事委託357,287,000円、大岩藤浄化センター電気設備工事224,200,000円等であり、繰越額は、思川浄化センター水処理施設増設工事委託、下水道資源化工場汚泥処理設備工事委託等に係るものであり、不用額は主に建設改良費である。
固定資産購入費	8,439,000	7,903,185		535,815	93.7	
企業債償還金	918,192,000	917,764,539		427,461	100.0	
予 備 費	7,000,000			7,000,000		
資本的支出	4,113,306,656	3,204,652,577	836,638,600	72,015,479	77.9	

※資本的収入（翌年度へ繰り越される支出の財源に充当する額166,296,112円を除く。）が資本的支出に不足する額1,132,812,605千円は、過年度分損益勘定留保資金、繰越工事資金、当年度分損益勘定留保資金等で補填している。

4 経営成績について

比較損益計算書（流域下水道事業会計）

項目		区分	令和3年度 2021	構成 比率	対前 年比	令和2年度 2020	構成 比率
経常 収益	営業 収益	負担金	円	%	%	円	%
		受託事業収益	2,911,132,419	32.6	104.5	2,785,169,114	31.8
		計	647,058,188	7.3	98.6	656,126,387	7.5
	営業 外 収益	受取利息及び配当金	3,558,190,607	39.9	103.4	3,441,295,501	39.3
		他会計補助金	12,828	0.0	99.5	12,898	0.0
		長期前受金戻入	1,022,791,594	11.5	101.7	1,005,876,079	11.5
		発電収益	4,098,328,696	46.0	100.8	4,063,929,773	46.4
		雑収益	229,567,302	2.6	94.0	244,121,743	2.8
		計	8,582,841	0.1	100.8	8,518,405	0.1
		合計	5,359,283,261	60.1	100.7	5,322,458,898	60.7
合計	8,917,473,868	100.0	101.8	8,763,754,399	100.0		
経常 費用	営業 費用	管渠費	51,779,684	0.6	98.5	52,555,159	0.6
		ポンプ場費	114,862,769	1.3	219.6	52,300,982	0.6
		処理場費	2,971,529,936	32.7	115.2	2,578,506,698	30.1
		受託事業費	717,534,027	7.9	107.9	665,024,439	7.8
		総係費	99,542,966	1.1	89.4	111,295,131	1.3
		減価償却費	4,943,717,087	54.3	100.8	4,904,019,807	57.2
		資産減耗費	49,655,928	0.5	108.2	45,879,767	0.5
	計	8,948,622,397	98.4	106.4	8,409,581,983	98.1	
	営業 費用外	支払利息及び企業債取扱諸費	148,130,401	1.6	90.3	164,028,333	1.9
		雑支出	211,810	0.0	107.8	196,574	0.0
計		148,342,211	1.6	90.3	164,224,907	1.9	
合計	9,096,964,608	100.0	106.1	8,573,806,890	100.0		
経常損失		179,490,740		*	△ 189,947,509		
特別利益				皆減	21,031,373		
特別損失				皆減	54,654,700		
当年度純損失		179,490,740		*	△ 156,324,182		
前年度未処分利益剰余金							
その他未処分利益剰余金変動額		156,324,182		皆増			
当年度未処理欠損金		23,166,558		*	△ 156,324,182		

比 較 費 用 内 訳 表

区 分 項 目		令 和 3 年 度 2021	構 成 比 率		令 和 2 年 度 2020	構 成 比 率	
			対営業費用 対営業外費 用	対総費用		対営業費用 対営業外費 用	対総費用
営 業 費 用	人 件 費	円	%	%	円	%	%
	修 繕 費	99,224,653	1.1	1.1	110,266,303	1.3	1.3
	減 価 償 却 費	1,434,643	0.0	0.0	197,720	0.0	0.0
	そ の 他 の 営 業 費 用	4,943,717,087	55.2	54.3	4,904,019,807	58.3	58.3
	計	3,904,246,014	43.6	42.9	3,395,098,153	40.4	40.4
		8,948,622,397	100.0	98.4	8,409,581,983	100.0	100.0
営 業 外 費 用	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	148,130,401	99.9	1.6	164,028,333	99.9	99.9
	雑 支 出	211,810	0.1	0.0	196,574	0.1	0.1
	計	148,342,211	100.0	1.6	164,224,907	100.0	100.0
特 別 損 失			/		54,654,700	/	
総 費 用 (合 計)		9,096,964,608	/	100.0	8,628,461,590	/	

- (注) 1 令和2(2020)年度から、地方公営企業法の一部（財務規定等）を適用している。
 2 構成比率は、表示単位未満を四捨五入している。そのため、構成比率の計欄の値と、各数値を合計した値が一致しない場合がある。
 3 数値の差が大きく、比較するのが適当でないものは*とした。

総収益は8,917,473,868円、総費用は9,096,964,608円である。当年度純損失は179,490,740円となっている。前年度は、156,324,182円の純利益である。

(1) 収 益

総収益は前年度と比べると153,719,469円（1.8%）増加している。

営業収益は3,558,190,607円であり、前年度と比べると116,895,106円（3.4%）増加している。これは、主に流域関係市町村からの維持管理負担金の増によるものである。

営業外収益は5,359,283,261円であり、前年度と比べると36,824,363円（0.7%）増加している。これは、主に長期前受金戻入によるものである。

(2) 費 用

総費用は前年度と比べると523,157,718円（6.1%）増加している。

営業費用は8,948,622,397円であり、前年度と比べると539,040,414円（6.4%）増加している。これは、主に処理場費及びポンプ場費の増によるものである。

営業外費用は148,342,211円であり、前年度と比べると15,882,696円（9.7%）減少している。これは、支払利息の減によるものである。

5 財政状態について

比較貸借対照表（流域下水道事業会計）

項目		区分	令和3年度 A	構成 比率	比較増減	令和2年度 B	
			2021		A - B	2020	
資産	固定資産	土地	5,048,905,459	7.9		5,048,905,459	
		建物	10,002,658,119	14.2		10,002,658,119	
		減価償却累計額	903,186,426		451,593,213	451,593,213	
		構築物	33,948,911,502	48.5	230,030,646	33,718,880,856	
		減価償却累計額	2,743,439,334		1,373,644,774	1,369,794,560	
		機械及び装置	20,862,103,822	22.9	799,779,986	20,062,323,836	
		減価償却累計額	6,158,326,048		3,089,260,934	3,069,065,114	
		車両運搬具	16,389,388	0.0	644,695	15,744,693	
		減価償却累計額	11,587,140		5,771,034	5,816,106	
		工具、器具及び備品	36,489,120	0.0	5,990,200	30,498,920	
		減価償却累計額	16,171,595		8,420,781	7,750,814	
		建設仮勘定	1,610,035,069	2.5	987,974,415	622,060,654	
		計	61,692,781,936	95.9	△ 2,904,270,794	64,597,052,730	
		他投資その の資産の	その他の投資	7,510	0.0	7,510	
		計	7,510	0.0	7,510		
		計	61,692,789,446	95.9	△ 2,904,263,284	64,597,052,730	
		流動資産	現金預金	2,470,940,006	3.8	340,903,223	2,130,036,783
			未収金	136,655,460	0.2	63,555,131	73,100,329
			その他流動資産	5,000,000	0.0		5,000,000
計	2,612,595,466		4.1	404,458,354	2,208,137,112		
合計		64,305,384,912	100.0	△ 2,499,804,930	66,805,189,842		

項目		区分	令和3年度 A	構成 比率	比較増減	令和2年度 B	
			2021		A - B	2020	
負債	固定負債	企業債	8,136,217,612	12.7	△ 520,604,066	8,656,821,678	
		引当金	退職給付引当金	10,170,040	0.0	1,996,314	8,173,726
		計		10,170,040	0.0	1,996,314	8,173,726
		計		8,146,387,652	12.7	△ 518,607,752	8,664,995,404
	流動負債	企業債		908,504,066	1.4	△ 9,260,473	917,764,539
		未払金		868,281,042	1.4	637,238,579	231,042,463
		引当金	賞与引当金	14,857,000	0.0	△ 1,772,000	16,629,000
		計		14,857,000	0.0	△ 1,772,000	16,629,000
		その他の流動負債		6,531,661	0.0	△ 11,616,664	18,148,325
	計		1,798,173,769	2.8	614,589,442	1,183,584,327	
	繰延収益	長期前受金		53,737,439,034	71.0	1,629,922,584	52,107,516,450
		長期前受金収益化累計額		8,073,268,185		4,046,218,464	4,027,049,721
		計		45,664,170,849	71.0	△ 2,416,295,880	48,080,466,729
合計			55,608,732,270	86.5	△ 2,320,314,190	57,929,046,460	
資本	資本金	資本金	3,670,913,741	5.7		3,670,913,741	
		計	3,670,913,741	5.7		3,670,913,741	
	剰余金	資本剰余金	建設費負担金	977,179,443	1.5		977,179,443
			国庫補助金	977,179,515	1.5		977,179,515
			受贈財産評価額	3,094,546,501	4.8		3,094,546,501
		計	5,048,905,459	7.9		5,048,905,459	
	利益剰余金	利益剰余金	当年度未処理欠損金	23,166,558	△ 0.0	179,490,740	△ 156,324,182
			計	△ 23,166,558	△ 0.0	△ 179,490,740	156,324,182
		計	5,025,738,901	7.8	△ 179,490,740	5,205,229,641	
	合計			8,696,652,642	13.5	△ 179,490,740	8,876,143,382
負債及び資本の計			64,305,384,912	100.0	△ 2,499,804,930	66,805,189,842	

(注) 1 令和2(2020)年度から、地方公営企業法の一部(財務規定等)を適用している。

2 構成比率は表示単位未満を四捨五入している。そのため、構成比率において計欄の値と、各数値を合計した値が一致しない場合がある。

比較キャッシュ・フロー計算書（流域下水道事業会計）

区 分	令和 3 年度 A 2021	比較増減 A－B	令和 2 年度 A 2020
1 業務活動によるキャッシュ・フロー	円	円	円
(1) 当年度純利益	△ 179,490,740	△ 335,814,922	156,324,182
(2) 減価償却費	4,943,717,087	39,697,280	4,904,019,807
(3) 固定資産除却損	49,655,928	3,776,161	45,879,767
(4) 退職給付引当金の増減額（△は減少）	2,300,074	△ 1,883,852	4,183,926
(5) 賞与引当金の増減額（△は減少）	△ 736,000	△ 9,570,000	8,834,000
(6) 長期前受金戻入額	△ 4,098,328,696	△ 34,398,923	△ 4,063,929,773
(7) 受取利息及び受取配当金	△ 12,828	70	△ 12,898
(8) 支払利息	148,130,401	△ 15,897,932	164,028,333
(9) 未収金の増減額（△は増加）	△ 63,555,131	△ 37,523,802	△ 26,031,329
(10) 未払金の増減額（△は減少）	637,238,579	1,086,740,079	△ 449,501,500
(11) 預り金の増減額（△は減少）	△ 11,616,664	△ 24,023,589	12,406,925
小 計	1,427,302,010	671,100,570	756,201,440
(12) 利息及び配当金の受取額	12,828	△ 70	12,898
(13) 利息の支払額	△ 148,130,401	15,897,932	△ 164,028,333
業務活動によるキャッシュ・フロー合計	1,279,184,437	686,998,432	592,186,005
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
(1) 有形固定資産の取得による支出	△ 2,209,877,904	△ 364,805,056	△ 1,845,072,848
(2) 国庫補助金等による収入	1,801,461,229	270,162,085	1,531,299,144
(3) その他資本的収入		△ 16,960	16,960
投資活動によるキャッシュ・フロー合計	△ 408,416,675	△ 94,659,931	△ 313,756,744
3 財務活動によるキャッシュ・フロー			
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	387,900,000	△ 17,494,985	405,394,985
(2) 建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 917,764,539	31,085,872	△ 948,850,411
財務活動によるキャッシュ・フロー合計	△ 529,864,539	13,590,887	△ 543,455,426
資金増加額（又は減少額）	340,903,223	605,929,388	△ 265,026,165
資金期首残高	2,130,036,783	△ 265,026,165	2,395,062,948
資金期末残高	2,470,940,006	340,903,223	2,130,036,783

(1) 資産及び負債・資本

資産は64,305,384,912円であり、前年度と比べると2,499,804,930円（3.7%）減少している。これに対応する負債・資本は、負債で2,320,314,190円（4.0%）、資本で179,490,740円（2.0%）それぞれ減少している。

これを内容別にみると次のとおりである。

資産は、固定資産が2,904,263,284円減少し、流動資産が404,458,354円増加している。固定資産の減少は、建設仮勘定が増加したものの減価償却による減がそれを上回ったことによるものであり、流動資産の増加は主に現金預金の増によるものである。

負債は、固定負債で518,607,752円、繰延収益で2,416,295,880円それぞれ減少し、流動負債が614,589,442円増加した。固定負債の減少は、企業債の減によるものであり、流動負債の増加は、主に未払金の増によるものである。繰延収益の減少は、長期前受金戻入によるものである。

資本は、剰余金が179,490,740円減少している。これは、当年度純損失が生じたことによるものである。

(2) 資金の状況

業務活動によるキャッシュ・フローは、長期前受金戻入により減少したものの、減価償却費及び未払金の増により、1,279,184,437円のプラスとなっている。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産を取得したことにより、408,416,675円のマイナスとなっている。

財務活動によるキャッシュ・フローは、企業債の償還額が借入額を上回ったことにより、529,864,539円のマイナスとなっている。

この結果、令和3（2021）年度末の資金期末残高は、2,470,940,006円となっており、期首と比べると、340,903,223円（16.0%）増加している。

参考資料

経営分析表（流域下水道事業会計）

項目	算式	説明	3年度 2021	2年度 2020
（ 営 業 比 率 （ 収 益 ・ 生 産 性 ）	経営資本営業利益率	$\frac{\text{営業収益} - \text{営業費用}}{\text{経営資本}} \times 100$	% △ 8.4	% △ 7.3
	経営資本回転率	$\frac{\text{営業収益}}{\text{経営資本}}$	回 0.06	回 0.05
	営業収益営業利益率	$\frac{\text{営業収益} - \text{営業費用}}{\text{営業収益}} \times 100$	% △ 151.5	% △ 144.4
	総資本利益率	$\frac{\text{当年度純利益}}{\left(\frac{\text{期首総資本} + \text{期末総資本}}{2} \right)} \times 100$	% △ 0.3	% 0.2
	総収益対総費用比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	98.0	101.8
	営業収支比率	$\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$	39.8	40.9
	経常収支比率	$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	98.0	102.2
	減価償却率	$\left(\frac{\text{当年度減価償却費}}{\text{有形固定資産} + \text{無形固定資産} - \text{土地} - \text{建設仮勘定} - \text{建設準備勘定} + \text{当年度減価償却費}} \right) \times 100$	8.2	7.7
	人件費対営業収益率	$\frac{\text{人件費}}{\text{営業収益}} \times 100$	2.8	3.2
	一人当たり営業収益	$\frac{\text{営業収益}}{\text{職員数}}$	千円 161,736	千円 143,387
（ 財 務 安 全 性 ）	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	% 145.3	% 186.6
	自己資本構成比率	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$	84.5	85.3
	固定資産対長期資本比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$	98.7	98.4

（注） この経営分析表の算式については、次のとおりとした。

- | | |
|---------------------------------|--|
| 1 総資産＝固定資産＋流動資産 | 5 総収益＝営業収益＋営業外収益＋特別利益 |
| 2 自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益 | 6 総費用＝営業費用＋営業外費用＋特別損失 |
| 3 負債＝固定負債＋流動負債 | 7 経営資本＝{期首(総資産－建設仮勘定－投資)＋期末(総資産－建設仮勘定－投資)} ÷ 2 |
| 4 総資本＝自己資本（2の算式による）＋負債（3の算式による） | |

電 気 事 業 会 計

電気事業会計

1 事業概要について

本事業は、川治第一発電所外11発電所の運営を行い、最大出力合計62,259キロワットで東京電力エナジーパートナー株式会社等に電力を供給している。

2 業務実績について

供給電力量は182,303メガワット時となり、年間目標供給電力量183,107メガワット時の99.6%となっている。当年度の供給電力量は、風見発電所の全面改修に伴う運転停止の影響等により、前年度と比べると36,878メガワット時（16.8%）減少している。

電力料収入は2,147,957,844円であり、前年度と比べると348,462,218円（14.0%）減少している。

なお、業務実績、発電所別状況及び年度別推移は、次のとおりである。

○ 業務実績表

区分		令和3（2021）年度		令和2（2020）年度		令和元（2019）年度		平成30（2018）年度		平成29（2017）年度	
			比較増減		比較増減		比較増減		比較増減		比較増減
発生電力量	(MWh)	185,409	△ 37,028	222,437	△ 47,158	269,595	56,178	213,417	△ 19,147	232,564	—
所内消費及び 損失電力量	(MWh)	3,107	△ 149	3,256	△ 1,013	4,269	696	3,573	114	3,459	—
供給電力量	(MWh)	182,303	△ 36,878	219,181	△ 46,145	265,326	55,482	209,844	△ 19,261	229,105	—
目標供給電力量	(MWh)	183,107	△ 38,811	221,918	△ 6,373	228,291	△ 4,472	232,763	2,892	229,871	—
目標供給達成率	(%)	99.6	0.8	98.8	△ 17.4	116.2	26.0	90.2	△ 9.5	99.7	—
電力料収入	(千円)	2,147,958	△ 348,462	2,496,420	333,454	2,162,966	42,523	2,120,443	△ 69,350	2,189,793	—

○ 令和3(2021)年度発電所別状況表

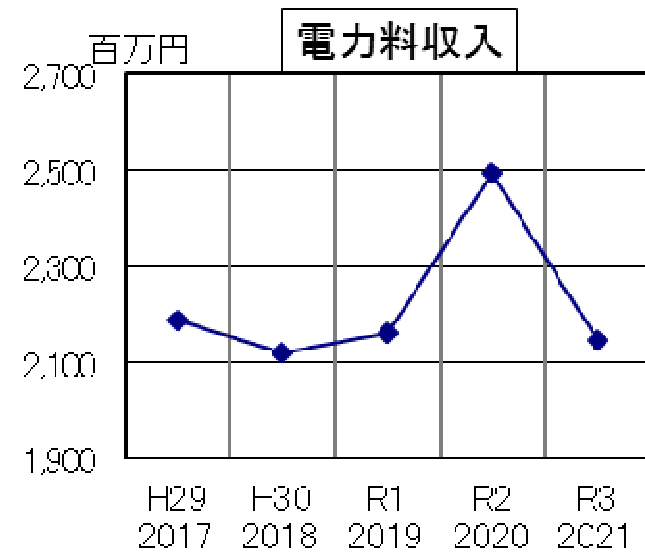
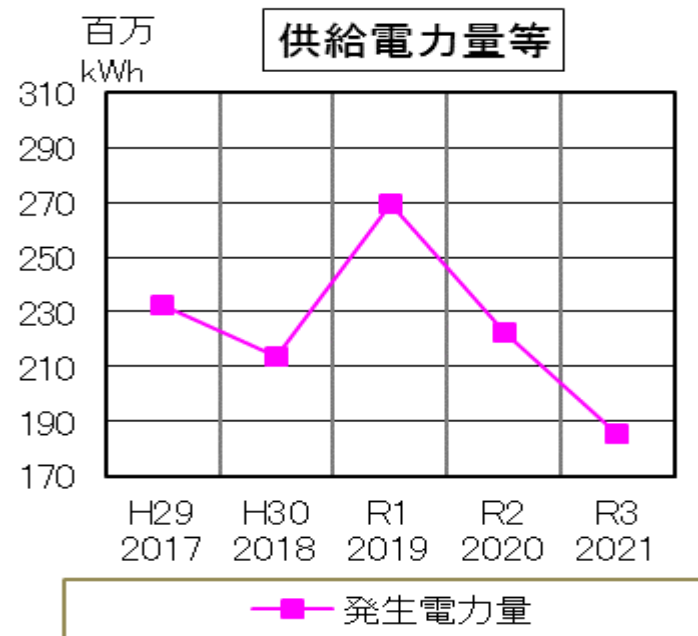
発電所名	最大出力 (kW)	供給電力量 (MWh)	目標供給電力量 (MWh)	電力料収入 (円)
川治第一発電所	15,300	53,450	55,507	1,986,402,602 (※)
川治第二発電所	2,600	13,297	12,890	
風見発電所	10,200	0	0	
板室発電所	16,100	53,412	55,989	
深山発電所	2,300	10,128	10,023	
足尾発電所	10,000	28,840	28,310	
東荒川発電所	600	3,458	3,231	
木の俣発電所	3,600	13,956	12,727	
小網発電所	130	892	908	
大下沢発電所	39	41	68	1,524,757
五十里発電所	1,200	4,459	2,804	117,710,309
小百川発電所	190	370	650	13,845,849
計	62,259	182,303	183,107	2,147,957,844

(※) とちぎふるさと電気のプレミアム価格分57,787,562円を含む。

(注) 1 各発電所（小網発電所、大下沢発電所、五十里発電所及び小百川発電所を除く）の電力料金は、電力受給契約による料金である。

2 小網発電所、大下沢発電所、五十里発電所及び小百川発電所の電力料金は、固定価格買取制度適用による料金である。

3 料金収入の金額は、消費税及び地方消費税を含む。



3 決算状況について

(1) 収益的収支

○ 収入

区 分	予算額 A (円)	決算額 B (円)	比較増減額 B-A (円)	収入率 (%)	説 明
営 業 収 益	2,156,062,000	2,179,629,396	23,567,396	101.0	事業収益の決算額は、2,216,858,651円で、予算額と比べ40,608,651円多くなっており、収入率は101.9%となっている。
財 務 収 益	1,592,000	250,032	△1,341,968	15.7	
事 業 外 収 益	18,595,000	20,042,223	1,447,223	107.8	
特 別 利 益	1,000	16,937,000	16,936,000	*	
事 業 収 益	2,176,250,000	2,216,858,651	40,608,651	101.9	

(注) 数値の差が大きく、比較することが適当でないものは*とした。

○ 支出

区 分	予算額 A (円)	決算額 B (円)	繰越額 C (円)	不用額 A-B-C (円)	執 行 率 (%)	説 明
営 業 費 用	2,395,228,000	2,157,782,120	64,979,000	172,466,880	90.1	事業費用の決算額は、2,283,949,800円であり、執行率は90.4%、繰越額は64,979,000円で、178,721,200円の不用額が生じている。これは、営業費用のうち、修繕費、固定資産除却費、委託費等である。
財 務 費 用	12,049,000	11,732,742		316,258	97.4	
事 業 外 費 用	118,373,000	114,434,938		3,938,062	96.7	
予 備 費	2,000,000			2,000,000		
事 業 費 用	2,527,650,000	2,283,949,800	64,979,000	178,721,200	90.4	

(2) 資本的収支

○ 収入

区 分	予算額A (円)	決算額B (円)	比較増減額B-A (円)	収入率 (%)	説 明
企 業 債	1,943,000,000	296,000,000	△ 1,647,000,000	15.2	資本的収入の決算額は、304,815,209円で、予算額と比べ1,639,185,791円少なくなっており、収入率は15.7%となっている。
長期貸付金償還金	600,000	600,000		100.0	
固定資産売却代金	1,000	8,063,110	8,062,110	*	
雑 収 入	399,000	152,099	△246,901	38.1	
資 本 的 収 入	1,944,000,000	304,815,209	△ 1,639,184,791	15.7	

(注) 数値の差が大きく、比較することが適当でないものは*とした。

○ 支出

区 分	予算額A (円)	決算額B (円)	繰越額 C (円)	不用額 A-B-C (円)	執 行 率 (%)	説 明
建 設 改 良 費	2,883,531,000	603,170,922	2,144,438,850	135,921,228	20.9	資本的支出の決算額は、807,005,398円であり、執行率は26.1%、繰越額は2,144,438,850円で、143,715,752円の不用額が生じている。建設改良費は、風見発電所建設等工事305,809,887円、川治第一発電所屋外機器更新工事122,278,965円等であり、繰越額は、主に風見発電所建設等工事に係るものである。不用額は、主に建設改良費に係る入札差金によるものである。
企業債償還金	175,229,000	174,587,276		641,724	99.6	
繰 出 金	34,400,000	29,247,200		5,152,800	85.0	
予 備 費	2,000,000			2,000,000		
資 本 的 支 出	3,095,160,000	807,005,398	2,144,438,850	143,715,752	26.1	

※資本的収入が資本的支出に不足する額502,190,189円は、主に過年度分損益勘定留保資金及び建設改良積立金で補填している。

4 経営成績について

比較損益計算書（電気事業会計）

項目		区分	令和3年度 2021	構成 比率	対前 年比	令和2年度 2020	構成 比率	令和元年度 2019	構成 比率	すう勢比率		
										3年度 2021	2年度 2020	
経 常 収 益	営業 収益	電力料	円 1,952,688,966	% 97.4	% 86.0	円 2,269,472,799	% 97.2	円 1,985,656,819	% 96.3	% 98.3	% 114.3	
		営業雑収益	30,451,121	1.5	112.3	27,108,104	1.2	20,565,599	1.0	148.1	131.8	
		計	1,983,140,087	98.9	86.4	2,296,580,903	98.4	2,006,222,418	97.3	98.8	114.5	
	財務 収益	受取利息	250,032	0.0	32.1	778,296	0.0	1,220,596	0.1	20.5	63.8	
		事業 外 収益	他会計負担金	0		皆減	15,736,616	0.7	10,322,276	0.5		152.5
			長期前受金戻入	18,841,181	0.9	99.1	19,014,434	0.8	19,379,943	0.9	97.2	98.1
			受託事業収益						22,962,214	1.1		
		雑収益	2,132,695	0.1	91.0	2,343,957	0.1	1,134,264	0.1	188.0	206.7	
		計	20,973,876	1.0	56.5	37,095,007	1.6	53,798,697	2.6	39.0	69.0	
		合計	2,004,363,995	100.0	85.9	2,334,454,206	100.0	2,061,241,711	100.0	97.2	113.3	
経 常 費 用	営業 費用	水力発電費	1,814,555,648	84.8	106.2	1,708,822,246	86.7	1,430,972,704	82.5	126.8	119.4	
		一般管理費	259,844,882	12.1	122.8	211,637,951	10.7	251,815,556	14.5	103.2	84.0	
		計	2,074,400,530	96.9	108.0	1,920,460,197	97.5	1,682,788,260	97.0	123.3	114.1	
	財務 費用	支払利息	11,732,742	0.5	59.4	19,741,311	1.0	27,137,504	1.6	43.2	72.7	
		事業 外 費用	他会計負担金	52,534,148	2.5	179.9	29,206,692	1.5	22,962,214	1.3	228.8	127.2
			雑損失	1,243,465	0.1	281.1	442,330	0.0	2,522,762	0.1	49.3	17.5
			計	53,777,613	2.5	181.4	29,649,022	1.5	25,484,976	1.5	211.0	116.3
	合計	2,139,910,885	100.0	108.6	1,969,850,530	100.0	1,735,410,740	100.0	123.3	113.5		
経常損失	135,546,890		*	△ 364,603,676		△ 325,830,971		(41.6)	111.9			
特別利益	16,937,000		皆増									
当年度純損失	118,609,890		*	△ 364,603,676		△ 325,830,971		(36.4)	111.9			
その他未処分利益剰余金変動額	295,918,231		192.2	153,967,703		386,514,974		76.6	39.8			
当年度未処分利益剰余金	295,918,231		57.1	518,571,379		712,345,945		41.5	72.8			
当年度未処理欠損金	118,609,890		皆増									

比 較 費 用 内 訳 表

区 分 項 目		令 和 3 年 度 2021	構 成 比 率		令 和 2 年 度 2020	構 成 比 率	令 和 元 年 度 2019	構 成 比 率	す う 勢 比 率	
			対 営 業 費 用	対 総 費 用					3 年 度 2021	2 年 度 2020
営 業 費 用	人 件 費	円	%	%	円	%	円	%	%	%
		398,969,722	19.2	18.6	412,186,125	21.5	394,418,952	23.4	101.2	104.5
	修繕費 特別修繕引当金繰入額を含む	180,251,456	8.7	8.4	189,940,944	9.9	162,131,217	9.6	111.2	117.2
	減価償却費	500,154,389	24.1	23.4	484,414,369	25.2	431,931,969	25.7	115.8	112.2
	その他の営業費用	995,024,963	48.0	46.5	833,918,759	43.4	694,306,122	41.3	143.3	120.1
	計	2,074,400,530	100.0	96.9	1,920,460,197	100.0	1,682,788,260	100.0	123.3	114.1
費財 用務	支 払 利 息	11,732,742	/	0.5	19,741,311	/	27,137,504	/	43.2	72.7
事 業 外 費 用	他 会 計 負 担 金	52,534,148	/	2.5	29,206,692	/	22,962,214	/	228.8	127.2
	雑 損 失	1,243,465	/	0.1	442,330	/	2,522,762	/	49.3	17.5
	計	53,777,613	/	2.5	29,649,022	/	25,484,976	/	211.0	116.3
総 費 用 (合 計)		2,139,910,885	/	100.0	1,969,850,530	/	1,735,410,740	/	123.3	113.5

- (注) 1 構成比率、対前年比、すう勢比率は、表示単位未満を四捨五入している。そのため、構成比率において計欄の値と、各数値を合計した値が一致しない場合がある。
- 2 すう勢比率は、令和元(2019)年度を100として算出した。
- 3 数値の差が大きく、比較することが適当でないものは*とした。

総収益（経常収益＋特別利益）は2,021,300,995円、総費用は2,139,910,885円で、当年度純損失は118,609,890円となっている。前年度は、364,603,676円の純利益である。

その他未処分利益剰余金変動額は、当年度に使用した、建設改良積立金及び減債積立金を未処分利益剰余金に振り替えたものであり、前年度と比べると141,950,528円（92.2%）増加している。

(1) 収益

総収益は、前年度と比べると、313,153,211円（13.4%）減少している。

営業収益は1,983,140,087円であり、前年度と比べると313,440,816円（13.6%）減少している。これは、電力料の減によるものである。

財務収益は250,032円であり、前年度と比べると528,264円（67.9%）減少している。これは、受取利息の減によるものである。

事業外収益は20,973,876円であり、前年度と比べると16,121,131円（43.5%）減少している。これは、他会計負担金の減少によるものである。

特別利益は16,937,000円であり、固定資産売却益によるものである。

(2) 費用

総費用は、前年度と比べると170,060,355円（8.6%）増加している。

営業費用は、2,074,400,530円であり、前年度と比べると153,940,333円（8.0%）増加している。これは、水力発電費の増によるものである。

財務費用は、11,732,742円であり、前年度と比べると8,008,569円（40.6%）減少している。これは、支払利息の減によるものである。

事業外費用は、53,777,613円であり、前年度と比べると24,128,591円（81.4%）増加している。これは、他会計負担金（とちぎふるさと電気のプレミアム価格分の一般会計への繰出し）の増によるものである。

5 財政状態について

比較貸借対照表（電気事業会計）

項目		区分	令和3年度 A 2021	構成 比率	比較増減 A - B	令和2年度 B 2020	令和元年度 2019	すう勢比率		
								3年度 2020	2年度 2019	
資 産	固 定 資 産	水 力 発 電 設 備	円 30,129,666,356	% 64.3	円 △ 241,608,980	円 30,371,275,336	円 28,677,390,362	% 113.1	% 116.8	
		減 価 償 却 累 計 額	19,007,919,702		123,153,715	18,884,765,987	18,840,552,121			
		業 務 設 備	14,960,679	0.0	△ 19,558,224	34,518,903	34,518,903	38.9	84.4	
		減 価 償 却 累 計 額	10,233,930		△ 14,031,923	24,265,853	22,367,391			
		事 業 外 固 定 資 産	1,500,855	0.0	17,625,164	19,126,019	19,127,019	19.0	100.0	
		減 価 償 却 累 計 額			△ 11,215,860	11,215,860	11,215,860			
		建 設 仮 勘 定	540,848,855	3.1	316,559,768	224,289,087	1,822,470,799	29.7	12.3	
		計	11,668,823,113	67.5	△ 60,138,532	11,728,961,645	11,679,371,711	99.9	100.4	
		無 形 固 定 資 産	上 下 水 道 施 設 利 用 権	49,375	0.0	△ 10,428	59,803	70,231	70.3	85.2
			電 話 加 入 権	2,262,412	0.0		2,262,412	2,262,412	100.0	100.0
	電 話 専 用 施 設 利 用 権		72,498	0.0	△ 5,100	77,598	82,698	87.7	93.8	
	計		2,384,285	0.0	△ 15,528	2,399,813	2,415,341	98.7	99.4	
	産 投 資		出 資 金	146,000,000	0.8		146,000,000	146,000,000	100.0	100.0
			長 期 貸 付 金	77,900,000	0.5	△ 600,000	78,500,000	79,100,000	98.5	99.2
			そ の 他 投 資	3,092,804	0.0		3,092,804	3,087,684	100.2	100.2
		計	226,992,804	1.3	△ 600,000	227,592,804	228,187,684	99.5	99.7	
	流 動 資 産	計	11,898,200,202	68.8	△ 60,754,060	11,958,954,262	11,909,974,736	99.9	100.4	
		現 金 預 金	5,107,516,186	29.5	178,812,062	4,928,704,124	4,742,342,744	107.7	103.9	
		未 収 金	234,859,571	1.4	△ 28,976,086	263,835,657	203,755,273	115.3	129.5	
		貯 蔵 品	3,925,583	0.0		3,925,583	3,925,583	100.0	100.0	
保 管 預 り 有 価 証 券		50,000,000	0.3		50,000,000	50,000,000	100.0	100.0		
計	5,396,301,340	31.2	149,835,976	5,246,465,364	5,000,023,600	107.9	104.9			
合 計		17,294,501,542	100.0	89,081,916	17,205,419,626	16,909,998,336	102.3	101.7		

項目		区分	令和3年度 2021	構成 比率	比較増減 A - B	令和2年度 2020	令和元年度 2019	すう勢比率		
								3年度 2020	2年度 2019	
負債	固定負債	企業債	1,835,816,447	10.6	186,935,453	1,648,880,994	1,692,468,270	108.5	97.4	
		退職給付引当金	363,675,947	2.1	△ 19,692,796	383,368,743	408,226,902	89.1	93.9	
		特別修繕引当金	754,576,000	4.4	108,800,000	645,776,000	643,233,000	117.3	100.4	
		計	1,118,251,947	6.5	89,107,204	1,029,144,743	1,051,459,902	106.4	97.9	
		計	2,954,068,394	17.1	276,042,657	2,678,025,737	2,743,928,172	107.7	97.6	
	流動負債	企業債	109,064,547	0.6	△ 65,522,729	174,587,276	183,748,531	59.4	95.0	
		未払金	392,467,200	2.3	47,304,589	345,162,611	315,112,123	124.5	109.5	
		未払費用	146,296	0.0	△ 129,408	275,704	392,242	37.3	70.3	
		賞与引当金	32,435,833	0.2	△ 1,849,842	34,285,675	34,079,425	95.2	100.6	
		計	32,435,833	0.2	△ 1,849,842	34,285,675	34,079,425	95.2	100.6	
	借債	預り金	3,781,058	0.0	△ 65,080	3,846,138	3,913,070	96.6	98.3	
		預り有価証券	50,000,000	0.3		50,000,000	50,000,000	100.0	100.0	
		計	587,894,934	3.4	△ 20,262,470	608,157,404	587,245,391	100.1	103.6	
		繰延収益	長期前受金	1,335,629,400	2.6		1,335,629,400	1,334,948,035	93.4	97.3
		長期前受金収益化累計額	886,079,332	18,841,181		867,238,151	853,719,822			
計	449,550,068	2.6	△ 18,841,181	468,391,249	481,228,213	93.4	97.3			
合計	3,991,513,396	23.1	236,939,006	3,754,574,390	3,812,401,776	104.7	98.5			
資本	資本金	資本金	12,881,134,009	74.5	153,967,703	12,727,166,306	12,340,651,332	104.4	103.1	
		計	12,881,134,009	74.5	153,967,703	12,727,166,306	12,340,651,332	104.4	103.1	
	剰余金	受贈財産評価額	220,000	0.0		220,000	220,000	100.0	100.0	
		工事負担金	657,342	0.0		657,342	657,342	100.0	100.0	
		その他資本剰余金	3,217,964	0.0		3,217,964	3,217,964	100.0	100.0	
		計	4,095,306	0.0		4,095,306	4,095,306	100.0	100.0	
	余金	減債積立金					28,136,732			
		建設改良積立金	28,685,445	0.2	28,685,445					
		地域振興積立金	211,765,045	1.2	10,752,800	201,012,245	12,367,245	*	*	
		当年度未処分利益剰余金	295,918,231	1.7	△ 222,653,148	518,571,379	712,345,945	41.5	72.8	
		当年度未処理欠損金	118,609,890	*	118,609,890					
	計	417,758,831	2.4	△ 301,824,793	719,583,624	752,849,922	55.5	95.6		
	計	421,854,137	2.4	△ 301,824,793	723,678,930	756,945,228	55.7	95.6		
	合計	13,302,988,146	76.9	△ 147,857,090	13,450,845,236	13,097,596,560	101.6	102.7		
	負債及び資本の計			17,294,501,542	100.0	89,081,916	17,205,419,626	16,909,998,336	102.3	101.7

- (注) 1 構成比率、すう勢比率は、表示単位未満を四捨五入している。そのため、構成比率において計欄の値と、各数値を合計した値が一致しない場合がある。
2 すう勢比率は、令和元(2019)年度を100として算出した。
3 数値の差が大きく、比較することが適当でないものは*とした。

比較キャッシュ・フロー計算書(電気事業会計)

区 分	令和3年度A 2021	比較増減 A - B	令和2年度B 2020	令和元年度 2019
1 業務活動によるキャッシュ・フロー	円	円	円	円
(1) 当年度純利益	△ 118,609,890	△ 483,213,566	364,603,676	325,830,971
(2) 減価償却費	500,154,389	15,740,020	484,414,369	431,931,969
(3) 固定資産除却損	103,436,640	54,533,400	48,903,240	15,825,871
(4) その他雑損失		△ 13,360	13,360	11,170
(5) 退職給付引当金の増減額(△は減少)	△ 19,692,796	5,165,363	△ 24,858,159	△ 29,604,119
(6) 賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 1,849,842	△ 2,056,092	206,250	635,167
(7) 特別修繕引当金の増減額(△は減少)	108,800,000	106,257,000	2,543,000	108,586,000
(8) 修繕準備引当金の増減額(△は減少)				△ 78,694,953
(9) 修繕引当金の増減額(△は減少)				
(9) 長期前受金戻入額	△ 18,841,181	173,253	△ 19,014,434	△ 19,379,943
(10) 受取利息及び受取配当金	△ 250,032	528,264	△ 778,296	△ 1,220,596
(11) 支払利息	11,732,742	△ 8,008,569	19,741,311	27,137,504
(12) 有形固定資産売却損益(△は益)	△ 16,936,997	△ 16,667,997	△ 269,000	
(13) 未収金の増減額(△は増加)	28,766,465	89,117,556	△ 60,351,091	55,192,888
(14) 未払金の増減額(△は減少)	47,304,589	17,254,101	30,050,488	△ 63,409,623
(15) 預り金の増減額(△は減少)	△ 65,080	1,852	△ 66,932	2,222,421
その他の業務活動による増減額(△は減少)				
小 計	623,949,007	△ 221,188,775	845,137,782	775,064,727
(16) 利息及び配当金の受取額	459,653	△ 589,350	1,049,003	1,253,956
(17) 利息の支払額	△ 11,862,150	7,995,699	△ 19,857,849	△ 27,289,683
業務活動によるキャッシュ・フロー合計	612,546,510	△ 213,782,426	826,328,936	749,029,000
2 投資活動によるキャッシュ・フロー				
(1) 有形固定資産の取得による支出	△ 551,651,829	31,241,186	△ 582,893,015	△ 1,073,613,248
(2) 一般会計又は他の特別会計への繰出金による支出	△ 29,247,200	△ 17,892,200	△ 11,355,000	△ 41,987,308
(3) 一般会計又は他の特別会計への繰出金の返納				
(3) 他会計長期貸付金の返済による収入	600,000		600,000	600,000
(4) 一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入		△ 6,177,470	6,177,470	
(5) 有形固定資産の売却による収入	25,000,100	24,730,100	270,000	
(6) その他投資		18,480	△ 18,480	
(7) 雑収入	151,757	151,757		1,619
投資活動によるキャッシュ・フロー合計	△ 555,147,172	32,071,853	△ 587,219,025	△ 1,114,998,937
3 財務活動によるキャッシュ・フロー				
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 174,587,276	9,161,255	△ 183,748,531	△ 188,988,883
(2) 建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	296,000,000	165,000,000	131,000,000	426,000,000
財務活動によるキャッシュ・フロー合計	121,412,724	174,161,255	△ 52,748,531	237,011,117
資金増加額(又は減少額)	178,812,062	△ 7,549,318	186,361,380	△ 128,958,820
資金期首残高	4,928,704,124	186,361,380	4,742,342,744	4,871,301,564
資金期末残高	5,107,516,186	178,812,062	4,928,704,124	4,742,342,744

(1) 資産及び負債・資本

資産は17,294,501,542円であり、前年度と比べると89,081,916円（0.5%）増加している。これに対応する負債・資本は、負債が236,939,006円（6.3%）増加し、資本が147,857,090円（1.1%）減少している。

これを、内容別にみると、次のとおりである。

資産は、固定資産が60,754,060円減少し、流動資産が149,835,976円増加している。固定資産の減少は、主に、風見発電所全面改修工事により既設設備が減少したことによるものである。流動資産の増加は、主に現金預金の増によるものである。

負債は、固定負債が276,042,657円増加し、流動負債で20,262,470円、繰延収益で18,841,181円それぞれ減少している。固定負債の増加は、主に企業債の増によるものであり、流動負債の減少は、主に企業債が減少したことによるものである。繰延収益の減少は、長期前受金戻入によるものである。

資本は、資本金が153,967,703円増加し、剰余金が301,824,793円減少している。資本金の増加は、未処分利益剰余金の資本金への組入によるものであり、剰余金の減少は、当年度未処理欠損金が生じたことによるものである。

(2) 資金の状況

業務活動によるキャッシュ・フローは、主に減価償却費及び特別修繕引当金により、612,546,510円のプラスとなっている。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産を取得したことにより、555,147,172円のマイナスとなっている。

財務活動によるキャッシュ・フローは、企業債借入額が企業債の償還額を上回ったことにより、121,412,724円のプラスとなっている。

この結果、令和3（2021）年度末の資金期末残高は5,107,516,186円となっており、期首と比べると178,812,062円（3.6%）増加している。

経営分析表（電気事業会計）

項目		算式	説明	3年度 2021	2年度 2020	元年度 2019
経営 比率 （ 収益 性 ・ 生産 性 ）	経営資本営業利益率	$\frac{\text{営業収益} - \text{営業費用}}{\text{経営資本}} \times 100$	経営に充てた資本により、どれだけ営業利益をあげたかを表し、高いほど収益性が良い。	△ 0.5 %	2.4 %	2.2 %
	経営資本回転率	$\frac{\text{営業収益}}{\text{経営資本}}$	経営に充てた資本により、どれだけ営業収益をあげたかを表し、高いほど収益性が良い。	0.12 回	0.15 回	0.13 回
	営業収益営業利益率	$\frac{\text{営業収益} - \text{営業費用}}{\text{営業収益}} \times 100$	営業利益を高めるために、どれだけ効率的に営業収益をあげたかを表し、高いほど収益性が良い。	△ 4.6 %	16.4 %	16.1 %
	総資本利益率	$\frac{\text{当年度純利益}}{(\frac{\text{期首総資本} + \text{期末総資本}}{2})} \times 100$	投入した資本の総額により、どれだけ純利益をあげたかを表し、高いほど収益性が良い。	△ 0.7 %	2.1 %	2.0 %
	総収益対総費用比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	収益と費用の相対的な関連を表し、100%以上が黒字、100%未満は赤字である。	94.5	118.5	118.8
	営業収支比率	$\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$	経営活動の成否を判断する営業活動の能率を表し、高いほど収益性が良い。	95.6	119.6	119.2
	経常収支比率	$\frac{\text{営業収益} + \text{財務収益} + \text{事業外収益}}{\text{営業費用} + \text{財務費用} + \text{事業外費用}} \times 100$	経常的に行われる営業活動と財務活動を含めた企業活動の効率性を表し、高いほど良い。	93.7	118.5	118.8
	減価償却率	$\frac{\text{当年度減価償却費}}{(\text{有形固定資産} + \text{無形固定資産} - \text{土地} - \text{建設仮勘定} - \text{建設準備勘定} + \text{当年度減価償却費})} \times 100$	減価償却を伴う資産の当年度における減価償却率で、長期の推移を見ることにより、稼働中の機械、設備等の耐久度を推測する。	4.4	4.1	4.3
	人件費対営業収益率	$\frac{\text{人件費}}{\text{営業収益}} \times 100$	人件費に対しどの程度営業収益をあげているかを表し、低いほど良い。	20.1	17.9	19.7
	一人当たり営業収益	$\frac{\text{営業収益}}{\text{職員数}}$	一人当たりどの程度の営業収益をあげているかを表し、高いほど生産性が良い。	千円 38,137	千円 45,031	千円 40,124
（財 安 務 全 性 ） 率	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	短期的（1年以内）な支払能力を表し、高いほど経営の安全性と信用度が高い。	917.9 %	862.7 %	851.4 %
	自己資本構成比率	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$	総資本に対する自己資本の割合であり、高いほど財政基盤は安定している。	79.5	80.9	80.3
	固定資産対長期資本比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$	固定資産が長期調達資金でどの程度補てんされているかを表し、100%以下であることが必要で、低いほど長期的な財務の健全性が高い。	71.2	72.1	73.0

（注） この経営分析表の算式については、次のとおりとした。

- | | |
|---------------------------------|--|
| 1 総資産＝固定資産＋流動資産 | 5 総収益＝営業収益＋財務収益＋営業外収益＋特別利益 |
| 2 自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益 | 6 総費用＝営業費用＋財務費用＋営業外費用＋特別損失 |
| 3 負債＝固定負債＋流動負債 | 7 経営資本＝〔期首（総資産－建設仮勘定－投資）＋期末（総資産－建設仮勘定－投資）〕÷2 |
| 4 総資本＝自己資本（2の算式による）＋負債（3の算式による） | |

水道事業会計

水道事業会計

1 事業概要について

本事業は、北那須水道用水供給事業として大田原市及び那須塩原市に、鬼怒水道用水供給事業として宇都宮市、真岡市、高根沢町及び芳賀中部上水道企業団に、それぞれ水道用水を供給している。

計画一日最大給水量は、北那須水道用水供給事業が48,000立方メートル、鬼怒水道用水供給事業が38,000立方メートルである。

2 業務実績について

年間供給水量は22,123,485立方メートルであり、予定供給水量21,972,635立方メートルの100.7%となっている。当年度の供給水量を前年度と比べると265,210立方メートル（1.2%）減少している。

料金収入は2,010,525,715円であり、前年度と比べると23,166,551円（1.1%）減少している。これは、供給水量が鬼怒水道用水供給事業で増加したものの、北那須水道用水供給事業で減少したことによるものである。

なお、業務実績、施設利用率及び年度別推移は、次のとおりである。

○ 業務実績表

区分	令和3（2021）年度		令和2（2020）年度		令和元（2019）年度		平成30（2018）年度		平成29（2017）年度		
		比較増減		比較増減		比較増減		比較増減		比較増減	
予定供給水量 (m ³)	北那須水道	10,927,735	△ 139,430	11,067,165	△ 212,955	11,280,120	△ 16,630	11,296,750		11,296,750	—
	鬼怒水道	11,044,900		11,044,900	△ 30,260	11,075,160	30,260	11,044,900		11,044,900	—
	計	21,972,635	△ 139,930	22,112,065	△ 243,215	22,355,280	13,630	22,341,650		22,341,650	—
年間供給水量 (m ³)	北那須水道	10,927,735	△ 274,590	11,202,325	△ 134,911	11,337,236	23,189	11,314,047	△ 167,231	11,481,278	—
	鬼怒水道	11,195,750	9,380	11,186,370	8,628	11,177,742	22,772	11,154,970	59,450	11,095,520	—
	計	22,123,485	△ 265,210	22,388,695	△ 126,283	22,514,978	45,961	22,469,017	△ 107,781	22,576,798	—
達成率 (%)	北那須水道	100.0	△ 1.2	101.2	0.7	100.5	0.3	100.2	△ 1.4	101.6	—
	鬼怒水道	101.4	0.1	101.3	0.4	100.9	△ 0.1	101.0	0.5	100.5	—
	計	100.7	△ 0.6	101.3	0.6	100.7	0.1	100.6	△ 0.5	101.1	—

(注) 1 予定供給水量は、予算計上した予定水量である。

2 年間供給水量（実績）は、受水団体ごとの料金徴収の対象となった水量であって、実供給水量である。ただし、受水団体ごとの実供給水量が、知事があらかじめ承認した供給水量（年間責任水量）に満たない場合は、年間責任水量が供給水量となる。

(単位：円)

区 分	令和3 (2021) 年度		令和2 (2020) 年度		令和元 (2019) 年度		平成30 (2018) 年度		平成29 (2017) 年度		
		比較増減		比較増減		比較増減		比較増減		比較増減	
料 金 収 入	北那須水道	957,072,862	△ 24,049,146	981,122,008	△ 2,621,891	983,743,899	10,853,547	972,890,352	△ 14,380,129	987,270,481	—
	鬼怒水道	1,053,452,853	882,595	1,052,570,258	9,986,069	1,042,584,189	12,052,406	1,030,531,783	5,492,186	1,025,039,597	—
	計	2,010,525,715	△ 23,166,551	2,033,692,266	7,364,178	2,026,328,088	22,905,953	2,003,422,135	△ 8,887,943	2,012,310,078	—

(注) 料金収入の金額は、消費税及び地方消費税を含む。

○ 施 設 利 用 率

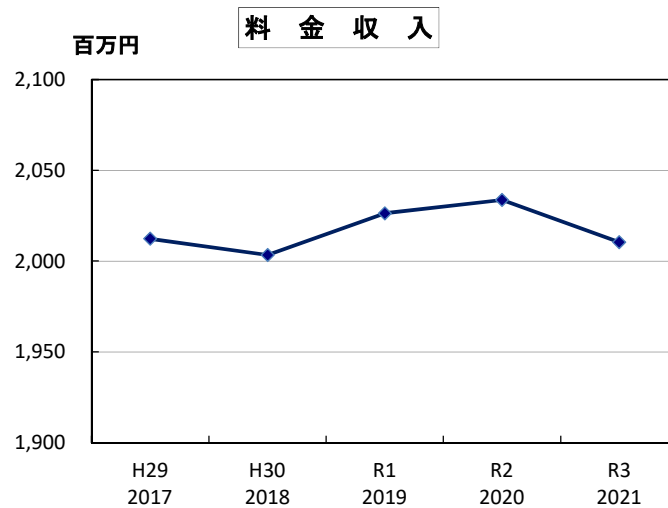
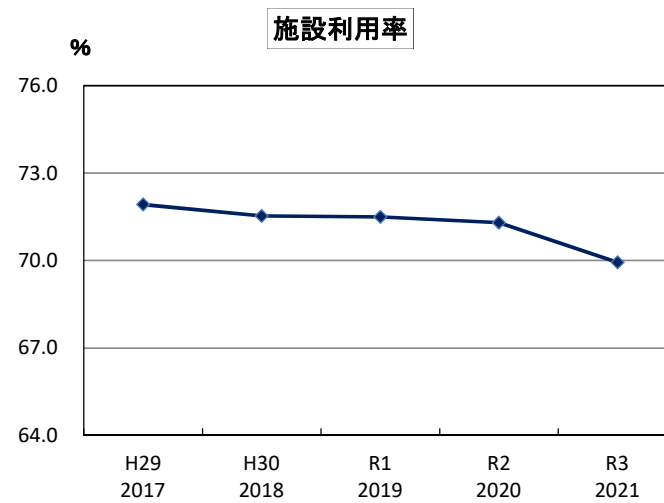
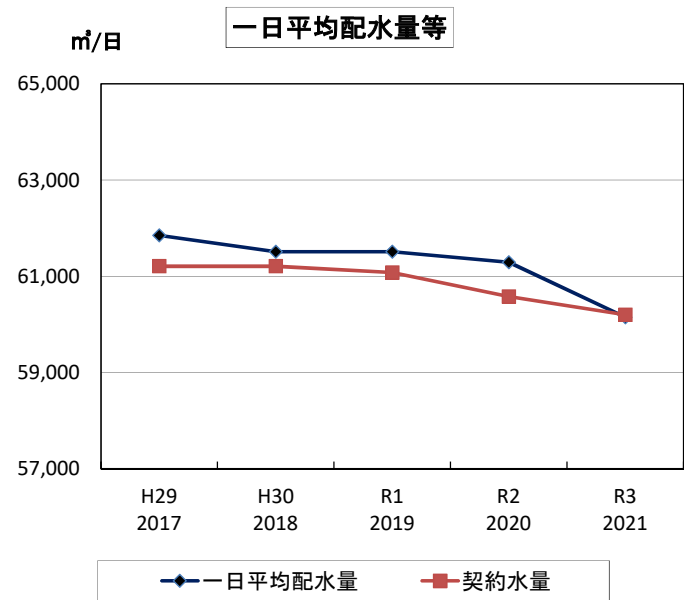
区 分	令和3 (2021) 年度		令和2 (2020) 年度		令和元 (2019) 年度		平成30 (2018) 年度		平成29 (2017) 年度	
		比較増減		比較増減		比較増減		比較増減		比較増減
施設利用率 (%)	69.9	△ 1.4	71.3	△ 0.2	71.5		71.5	△ 0.4	71.9	—
負 荷 率 (%)	80.4	1.8	78.6	△ 3.2	81.8	△ 0.3	82.1	4.8	77.3	—
最大稼働率 (%)	87.0	△ 3.7	90.7	3.2	87.5	0.3	87.2	△ 5.9	93.1	—
有 収 率 (%)	100.8	0.7	100.1	0.1	100.0	△ 0.1	100.1	0.1	100.0	—
一日平均配水量 (m ³)	60,150	△ 1,143	61,293	△ 219	61,512	△ 2	61,514	△ 338	61,852	—
一日最大配水量 (m ³)	74,803	△ 3,197	78,000	2,761	75,239	280	74,959	△ 5,083	80,042	—
一日配水能力 (m ³)	86,000		86,000		86,000		86,000		86,000	—
配 水 量 (m ³)	21,954,688	△ 417,368	22,372,056	△ 141,292	22,513,348	60,702	22,452,646	△ 123,212	22,575,858	—
有 収 水 量 (m ³)	22,123,485	△ 265,210	22,388,695	△ 126,283	22,514,978	45,961	22,469,017	△ 107,781	22,576,798	—

(注) 1 施設利用率＝一日平均配水量/一日配水能力×100 負荷率＝一日平均配水量/一日最大配水量×100

最大稼働率＝一日最大配水量/一日配水能力×100 有収率＝有収水量/配水量×100

2 表中の各項目は、総務省自治財政局編の「地方公営企業年鑑」によるものである。

3 配水量は年間の実供給水量であり、有収水量は料金徴収の対象となった水量である。



3 決算状況について

(1) 収益的収支

○ 収入

区 分	予算額A (円)	決算額B (円)	比較増減額B-A (円)	収入率 (%)	説 明
営 業 収 益	1,997,012,000	2,011,241,596	14,229,596	100.7	事業収益の決算額は、2,162,490,379円で、予算額と比べ50,520,379円多くなっており、収入率は102.4%となっている。
営 業 外 収 益	62,023,000	99,152,508	37,129,508	159.9	
特 別 利 益	52,935,000	52,096,275	△ 838,725	98.4	
事 業 収 益	2,111,970,000	2,162,490,379	50,520,379	102.4	

○ 支出

区 分	予算額A (円)	決算額B (円)	不用額A-B (円)	執 行 率 (%)	説 明
営 業 費 用	1,930,648,531	1,713,559,767	217,088,764	88.8	事業費用の決算額は、1,830,101,980円であり、執行率は88.1%で、247,610,020円の不用額が生じている。これは、営業費用のうち修繕費、委託料、固定資産除却費等である。
営 業 外 費 用	145,063,469	116,542,213	28,521,256	80.3	
予 備 費	2,000,000		2,000,000		
事 業 費 用	2,077,712,000	1,830,101,980	247,610,020	88.1	

(2) 資本的収支

○ 収入

区 分	予算額A (円)	決算額B (円)	比較増減額B-A (円)	収入率 (%)	説 明
国庫補助金	1,000		△ 1,000		資本的収入の決算額は、100,000円で、予算額と比べ900,000円少なくなっており、収入率は10.0%となっている。
受託工事受入金	1,000		△ 1,000		
固定資産売却代金		100,000	100,000		
雑収入	998,000		△ 998,000		
資本的収入	1,000,000	100,000	△ 900,000	10.0	

○ 支出

区 分	予算額A (円)	決算額B (円)	繰越額C (円)	不用額A-B-C (円)	執行率 (%)	説 明
建設改良費	554,287,000	401,697,576	24,646,000	127,943,424	72.5	資本的支出の決算額は、518,299,855円であり、執行率は76.2%、繰越額は24,646,000円で、137,294,145円の不用額が生じている。建設改良費は、北那須水道事務所の排泥池汚泥掻寄機更新工事135,784,000円、無停電電源設備等更新工事53,536,900円、ろ過池原水弁更新工事47,818,100円等であり、繰越額は、鬼怒水道事務所の排水処理池汚泥掻寄機更新工事に係るものである。不用額は、主に建設改良費に係る入札差金によるものである。
企業債償還金	117,943,000	116,592,449		1,350,551	98.9	
投資	10,000	9,830		170	98.3	
予備費	8,000,000			8,000,000		
資本的支出	680,240,000	518,299,855	24,646,000	137,294,145	76.2	

※ 資本的収入が資本的支出に不足する額518,199,855円は、主に過年度分損益勘定留保資金及び建設改良積立金で補填している。

4 経営成績について

比較損益計算書（水道事業会計）

項目		区分	令和3年度 2021	構成 比率	対前 年比	令和2年度 2020	構成 比率	令和元年度 2019	構成 比率	すう勢比率	
										3年度 2021	2年度 2020
経 常 收 益	営業 収益	給 水 収 益	円 1,827,750,680	% 94.8	% 98.9	円 1,848,811,177	% 94.8	円 1,858,814,746	% 97.0	% 98.3	% 99.5
		そ の 他 営 業 収 益	713,092	0.0	103.8	687,202	0.0	686,433	0.0	103.9	100.1
		計	1,828,463,772	94.9	98.9	1,849,498,379	94.8	1,859,501,179	97.0	98.3	99.5
	営業 外 収 益	受 取 利 息 及 び 配 当 金	287,384	0.0	21.2	1,352,825	0.1	1,539,077	0.1	18.7	87.9
		他 会 計 負 担 金	11,054,349	0.6	49.8	22,192,033	1.1	54,388	0.0	*	*
		受 託 事 業 収 益	37,938,892	2.0	146.9	25,829,120	1.3				
		長 期 前 受 金 戻 入	45,933,082	2.4	93.6	49,062,562	2.5	50,963,398	2.7	90.1	96.3
		雑 収 益	3,899,306	0.2	155.1	2,514,294	0.1	4,240,169	0.2	92.0	59.3
		計	99,113,013	5.1	98.2	100,950,834	5.2	56,797,032	3.0	174.5	177.7
		合 計	1,927,576,785	100.0	98.8	1,950,449,213	100.0	1,916,298,211	100.0	100.6	101.8
経 常 費 用	営業 費用	原 水 及 び 浄 水 費	744,406,995	44.2	98.8	753,206,201	45.2	733,695,338	46.6	101.5	102.7
		一 般 管 理 費	165,737,658	9.8	121.9	136,012,717	8.2	142,598,191	9.0	116.2	95.4
		減 価 償 却 費	684,522,952	40.7	109.7	624,043,327	37.4	634,406,073	40.3	107.9	98.4
		資 産 減 耗 費	41,933,510	2.5	36.8	114,000,464	6.8	45,089,502	2.9	93.0	252.8
		計	1,636,601,115	97.2	100.6	1,627,262,709	97.6	1,555,789,104	98.7	105.2	104.6
	営業 外 費 用	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	12,580,950	0.7	77.4	16,257,115	1.0	20,169,054	1.3	62.4	80.6
		受 託 事 業 費 用	34,489,902	2.0	146.9	23,481,018	1.4				
		雑 支 出	121,889	0.0	28.2	431,473	0.0	105,748	0.0	115.3	408.0
		計	47,192,741	2.8	117.5	40,169,606	2.4	20,274,802	1.3	232.8	198.1
		合 計	1,683,793,856	100.0	101.0	1,667,432,315	100.0	1,576,063,906	100.0	106.8	105.8
経 常 利 益		243,782,929		86.1	283,016,898		340,234,305		71.7	83.2	
特 別 利 益		52,096,275		805.2	6,470,000						
当 年 度 純 利 益		295,879,204		102.2	289,486,898		340,234,305		87.0	85.1	
その他未処分利益剰余金変動額		276,722,634		85.0	325,393,107		331,104,932		83.6	98.3	
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金		572,601,838		93.1	614,880,005		671,339,237		85.3	91.6	

比 較 費 用 内 訳 表

項目	区分	令和3年度 2021	構成比率		令和2年度 2020	構成比率	令和元年度 2019	すう勢比率		
			対営業費用 対営業外費用	対総費用				対営業費用 対営業外費用	対営業費用 対営業外費用	3年度 2021
		円	%	%	円	%	円	%	%	
営業費用	人件費	256,753,740	15.7	15.2	257,276,799	15.8	224,130,446	14.4	114.6	114.8
	修繕費 (修繕準備引当金繰入額を含む)	126,625,500	7.7	7.5	139,442,257	8.6	144,480,539	9.3	87.6	96.5
	減価償却費	684,522,952	41.8	40.7	624,043,327	38.3	634,406,073	40.8	107.9	98.4
	その他の営業費用	568,698,923	34.7	33.8	606,500,326	37.3	552,772,046	35.5	102.9	109.7
	計	1,636,601,115	100.0	97.2	1,627,262,709	100.0	1,555,789,104	100.0	105.2	104.6
営業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	12,580,950	26.7	0.7	16,257,115	40.5	20,169,054	99.5	62.4	80.6
	受託事業費用	34,489,902	73.1	2.0	23,481,018	58.5				
	雑支出	121,889	0.3	0.0	431,473	1.1	105,748	0.5	115.3	408.0
	計	47,192,741	100.0	2.8	40,169,606	100.0	20,274,802	100.0	232.8	198.1
特別損失										
総費用(合計)		1,683,793,856		100.0	1,667,432,315		1,576,063,906		106.8	105.8

- (注) 1 構成比率、対前年比、すう勢比率は、表示単位未満を四捨五入している。そのため、構成比率において計欄の値と、各数値を合計した値が一致しない場合がある。
 2 すう勢比率は、令和元(2019)年度を100として算出した。
 3 数値の差が大きく、比較することが適当でないものは*とした。

総収益（経常収益＋特別利益）は1,979,673,060円、総費用は1,683,793,856円である。当年度純利益は295,879,204円であり、前年度と比べると6,392,306円（2.2%）増加している。

その他未処分利益剰余金変動額は、当年度に使用した、建設改良積立金及び減債積立金を未処分利益剰余金に振り替えたものであり、前年度と比べると48,670,473円（15.0%）減少している。

(1) 収 益

総収益は、前年度と比べると22,753,847円（1.2%）増加している。

営業収益は1,828,463,772円であり、前年度と比べると21,034,607円（1.1%）減少している。これは、供給水量の減によるものである。

営業外収益は99,113,013円であり、前年度と比べると1,837,821円（1.8%）減少している。これは、主に、受託事業収益が増加したものの、他会計負担金が減少したことによるものである。

特別利益は52,096,275円であり、主に退職給付引当金の戻入が生じたことによるものである。

(2) 費 用

総費用は、前年度と比べると16,361,541円（1.1%）増加している。

営業費用は1,636,601,115円であり、前年度と比べると9,338,406円（0.6%）増加している。これは、主に、資産減耗費が減少したものの、減価償却費が増加したことによるものである。

営業外費用は47,192,741円であり、前年度と比べると7,023,135円（17.5%）増加している。これは、主に受託事業費用の増によるものである。

5 財政状態について

比較貸借対照表（水道事業会計）

項目		区分	令和3年度 2021	構成 比率	比較増減A - B	令和2年度 2020	令和元年度 2019	すう勢比率	
								3年度 2021	2年度 2020
資 産	固 定 資 産	土地建物	434,892,277	2.2		434,892,277	434,892,277	100.0	100.0
		減価償却累計額	1,552,936,194	3.1	33,682,266	1,519,253,928	1,519,253,928	94.0	94.4
		構築物	11,164,366,318	21.5	36,094,669	915,795,003	879,750,052	92.2	96.0
		減価償却累計額	6,947,688,636	21.5	296,626	11,164,069,692	11,164,335,178	92.2	96.0
		機械及び装置	9,094,256,827	21.8	174,278,153	6,773,410,483	6,590,273,042	110.4	111.6
		減価償却累計額	4,830,872,347	21.8	158,945,265	8,935,311,562	8,931,616,751	110.4	111.6
		車両運搬具	31,670,759	0.1	206,609,317	4,624,263,030	5,068,470,815	258.9	94.9
		減価償却累計額	15,316,698	0.1	8,388,740	23,282,019	23,512,019	258.9	94.9
		船舶	260,775	0.0	△ 1,970,663	17,287,361	17,195,773	314.7	367.7
		減価償却累計額	225,004	0.0	6,018	218,986	215,977	314.7	367.7
		工具、器具及び備品	230,709,239	0.2	△ 726,000	231,435,239	236,130,763	112.8	140.9
		減価償却累計額	187,422,083	0.2	10,073,020	177,349,063	197,739,512	112.8	140.9
		建設仮勘定	20,908,958	0.1	△ 47,596,827	68,505,785	409,344,786	5.1	16.7
		計	9,596,586,907	49.0	△ 272,100,444	9,868,687,351	9,965,667,874	96.3	99.0
	無 形 固 定 資 産	ダム使用権	1,239,687,519	6.3	△ 56,864,668	1,296,552,187	1,353,416,855	91.6	95.8
		上下水道施設利用権	25,943	0.0	△ 3,669	29,612	33,281	78.0	89.0
		電話加入権	418,545	0.0		418,545	418,545	100.0	100.0
		電話専用施設利用権	68,330	0.0	△ 35,650	103,980	139,630	48.9	74.5
		その他無形固定資産	3,523,500	0.0	△ 1,599,476	5,122,976	6,725,496	52.4	76.2
		計	1,243,723,837	6.4	△ 58,503,463	1,302,227,300	1,360,733,807	91.4	95.7
投資		4,054,342	0.0	1,490	4,052,852	4,043,902	100.3	100.2	
計	4,054,342	0.0	1,490	4,052,852	4,043,902	100.3	100.2		
計	10,844,365,086	55.4	△ 330,602,417	11,174,967,503	11,330,445,583	95.7	98.6		
流 動 資 産	現金預金	8,486,146,767	43.4	167,178,162	8,318,968,605	8,263,289,403	102.7	100.7	
	未収金	225,970,420	1.2	△ 13,269,039	239,239,459	192,112,063	117.6	124.5	
	貯蔵品	11,259,276	0.1		11,259,276	11,259,276	100.0	100.0	
	計	8,723,376,463	44.6	153,909,123	8,569,467,340	8,466,660,742	103.0	101.2	
合計		19,567,741,549	100.0	△ 176,693,294	19,744,434,843	19,797,106,325	98.8	99.7	

項目		区分	令和3年度 2021	A	構成 比率	比較増減	令和2年度 2020	B	令和元年度 2019	すう勢比率			
										3年度 2021	2年度 2020		
負債	固定負債	企業債	258,158,947	円	1.3	%	△ 105,688,594	円	363,847,541	円	480,439,990	53.7	75.7
		引当金	219,191,000		1.1		△ 28,665,163		247,856,163		279,404,881	78.4	88.7
		退職給付引当金	1,012,295,490		5.2		△ 122,686,822		1,134,982,312		1,255,088,414	80.7	90.4
		修繕準備引当金	1,231,486,490		6.3		△ 151,351,985		1,382,838,475		1,534,493,295	80.3	90.1
		計	1,231,486,490		6.3		△ 151,351,985		1,382,838,475		1,534,493,295	80.3	90.1
		その他固定負債	1,596		0.0			1,596		1,596		1,596	100.0
	計	1,489,647,033		7.6		△ 257,040,579		1,746,687,612		2,014,934,881	73.9	86.7	
	流動負債	企業債	105,688,594		0.5		△ 10,903,855		116,592,449		125,393,107	84.3	93.0
		未払金	379,816,558		1.9		△ 156,367,323		536,183,881		551,952,209	68.8	97.1
		未払費用	610,585		0.0		△ 175,407		785,992		957,724	63.8	82.1
		引当金	17,401,998		0.1		△ 2,081,490		19,483,488		19,472,934	89.4	100.1
		賞与引当金	17,401,998		0.1		△ 2,081,490		19,483,488		19,472,934	89.4	100.1
		計	17,401,998		0.1		△ 2,081,490		19,483,488		19,472,934	89.4	100.1
	繰上り	預り金	957,222		0.0		△ 70,762		1,027,984		1,146,369	83.5	89.7
計		957,222		0.0		△ 70,762		1,027,984		1,146,369	83.5	89.7	
計		504,474,957		2.6		△ 169,598,837		674,073,794		698,922,343	72.2	96.4	
繰上り		504,474,957		2.6		△ 169,598,837		674,073,794		698,922,343	72.2	96.4	
繰上延	長期前受金	2,833,237,050		4.8		△ 26,175,177		2,859,412,227		2,931,605,431	90.9	95.3	
	長期前受金収益化累計額	1,886,697,352			19,757,905		1,866,939,447		1,890,070,089				
	計	946,539,698		4.8		△ 45,933,082		992,472,780		1,041,535,342	90.9	95.3	
合	計	2,940,661,688		15.0		△ 472,572,498		3,413,234,186		3,755,392,566	78.3	90.9	
資本	資本金	資本金	14,536,523,505		74.3		325,393,107		14,211,130,398		13,880,025,466	104.7	102.4
		計	14,536,523,505		74.3		325,393,107		14,211,130,398		13,880,025,466	104.7	102.4
	剰余金	資本剰余金	860,000		0.0				860,000		860,000	100.0	100.0
		寄附金	2,511,779		0.0				2,511,779		2,511,779	100.0	100.0
		その他資本剰余金	3,371,779		0.0				3,371,779		3,371,779	100.0	100.0
	利益剰余金	減債積立金	437,763,205		2.2		△ 6,592,449		444,355,654		449,748,761	97.3	98.8
		建設改良積立金	1,076,819,534		5.5		19,356,713		1,057,462,821		1,037,228,516	103.8	102.0
		当年度未処分利益剰余金	572,601,838		2.9		△ 42,278,167		614,880,005		671,339,237	85.3	91.6
		計	2,087,184,577		10.7		△ 29,513,903		2,116,698,480		2,158,316,514	96.7	98.1
	計	2,090,556,356		10.7		△ 29,513,903		2,120,070,259		2,161,688,293	96.7	98.1	
合	計	16,627,079,861		85.0		295,879,204		16,331,200,657		16,041,713,759	103.6	101.8	
負債及び資本の計	19,567,741,549		100.0		△ 176,693,294		19,744,434,843		19,797,106,325	98.8	99.7		

(注) 1 構成比率、すう勢比率は、表示単位未満を四捨五入している。そのため、構成比率において計欄の値と、各数値を合計した値が一致しない場合がある。

2 すう勢比率は、令和元(2019)年度を100として算出した。

比較キャッシュ・フロー計算書（水道事業会計）

区 分	令和3年度 A 2021	比較増減A-B	令和2年度 B 2020	令和元年度 2019
1 業務活動によるキャッシュ・フロー	円	円	円	円
(1) 当年度純利益	295,879,204	6,392,306	289,486,898	340,234,305
(2) 減価償却費	684,522,952	60,479,625	624,043,327	634,406,073
(3) 固定資産除却損	11,077,704	△ 69,954,410	81,032,114	14,298,530
(4) その他雑収益				△ 467,698
(5) その他雑支出		△ 413	413	
(6) 退職給付引当金の増減額（△は減少）	△ 28,665,163	2,883,555	△ 31,548,718	△ 24,841,484
(7) 賞与引当金の増減額（△は減少）	△ 2,081,490	△ 2,092,044	10,554	172,715
(8) 修繕準備引当金の増減額（△は減少）	△ 122,686,822	△ 2,580,720	△ 120,106,102	△ 70,691,245
(9) 長期前受金戻入額	△ 45,933,082	3,129,480	△ 49,062,562	△ 50,963,398
(10) 受取利息及び受取配当金	△ 287,384	1,065,441	△ 1,352,825	△ 1,539,077
(11) 支払利息	12,580,950	△ 3,676,165	16,257,115	20,169,054
(12) 有形固定資産売却損益（△は益）	99,972	△ 11,828	111,800	
(13) 未収金の増減額（△は増加）	13,275,725	60,500,245	△ 47,224,520	48,726,441
(14) 未払金の増減額（△は減少）	△ 156,367,323	△ 140,598,995	△ 15,768,328	457,719,281
(15) 預り金の増減額（△は減少）	△ 70,762	47,623	△ 118,385	119,650
小 計	661,344,481	△ 84,416,300	745,760,781	1,367,343,147
(16) 利息及び配当金の受取額	280,698	△ 1,169,251	1,449,949	1,627,984
(17) 利息の支払額	△ 12,756,357	3,672,490	△ 16,428,847	△ 20,342,564
業務活動によるキャッシュ・フロー合計	648,868,822	△ 81,913,061	730,781,883	1,348,628,567
2 投資活動によるキャッシュ・フロー				
(1) 有形固定資産の取得による支出	△ 365,180,049	184,560,575	△ 549,740,624	△ 965,696,263
(2) 有形固定資産の売却による収入	91,668	51,668	40,000	
(3) 無形固定資産の取得による支出				△ 7,830,000
(4) その他の投資活動による支出	△ 9,830	△ 880	△ 8,950	△ 10,230
投資活動によるキャッシュ・フロー合計	△ 365,098,211	184,611,363	△ 549,709,574	△ 973,536,493
3 財務活動によるキャッシュ・フロー				
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 116,592,449	8,800,658	△ 125,393,107	△ 131,104,932
財務活動によるキャッシュ・フロー合計	△ 116,592,449	8,800,658	△ 125,393,107	△ 131,104,932
資金増加額（又は減少額）	167,178,162	111,498,960	55,679,202	243,987,142
資金期首残高	8,318,968,605	55,679,202	8,263,289,403	8,019,302,261
資金期末残高	8,486,146,767	167,178,162	8,318,968,605	8,263,289,403

(1) 資産及び負債・資本

資産は19,567,741,549円であり、前年度と比べると176,693,294円（0.9%）減少している。これに対応する負債・資本は、負債が472,572,498円（13.8%）減少し、資本が295,879,204円（1.8%）増加している。

これを内容別にみると、次のとおりである。

資産は、固定資産が330,602,417円減少し、流動資産が153,909,123円増加している。固定資産の減少は、主に、機械及び装置が増加したものの、減価償却による減がそれを上回ったことによるものであり、流動資産の増加は、現金預金の増によるものである。

負債は、固定負債で257,040,579円、流動負債で169,598,837円及び繰延収益で45,933,082円それぞれ減少している。固定負債の減少は、主に修繕準備引当金及び企業債の減によるものであり、流動負債の減少は、未払金及び企業債の減によるものである。繰延収益の減少は、長期前受金戻入によるものである。

資本は、資本金が325,393,107円増加し、剰余金が29,513,903円減少している。資本金の増加は、未処分利益剰余金の資本金への組入によるものであり、剰余金の減少は、当年度純利益が生じたものの、未処分利益剰余金から資本金への組入がそれを上回ったことによるものである。

(2) 資金の状況

業務活動によるキャッシュ・フローは、主に当年度純利益及び減価償却費により、648,868,822円のプラスとなっている。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産を取得したことにより、365,098,211円のマイナスとなっている。

財務活動によるキャッシュ・フローは、企業債を償還したことにより、116,592,449円のマイナスとなっている。

この結果、令和3（2021）年度末の資金期末残高は、8,486,146,767円となっており、期首と比べると、167,178,162円（2.0%）増加している。

経営分析表（水道事業会計）

項目	算式	説明	3年度 2021	2年度 2020	元年度 2019	
経営比率（収益性・生産性）	経営資本営業利益率	$\frac{\text{営業収益} - \text{営業費用}}{\text{経営資本}} \times 100$	経営に充てた資本により、どれだけ営業利益をあげたかを表し、高いほど収益性が良い。	% 1.0	% 1.1	% 1.6
	経営資本回転率	$\frac{\text{営業収益}}{\text{経営資本}}$	経営に充てた資本により、どれだけ営業収益をあげたかを表し、高いほど収益性が良い。	回 0.09	回 0.09	回 0.10
	営業収益営業利益率	$\frac{\text{営業収益} - \text{営業費用}}{\text{営業収益}} \times 100$	営業利益を高めるために、どれだけ効率的に営業収益をあげたかを表し、高いほど収益性が良い。	% 10.5	% 12.0	% 16.3
	総資本利益率	$\frac{\text{当年度純利益}}{\left(\frac{\text{期首総資本} + \text{期末総資本}}{2}\right)} \times 100$	投入した資本の総額により、どれだけ純利益をあげたかを表し、高いほど収益性が良い。	1.5	1.5	1.7
	総収益対総費用比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	収益と費用の相対的な関連を表し、100%以上が黒字、100%未満は赤字である。	117.6	117.4	121.6
	営業収支比率	$\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$	経営活動の成否を判断する営業活動の能率を表し、高いほど収益性が良い。	111.7	113.7	119.5
	経常収支比率	$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	経常的に行われる営業活動と財務活動を含めた企業活動の効率性を表し、高いほど良い。	114.5	117.0	121.6
	減価償却率	$\frac{\text{当年度減価償却費}}{\left(\text{有形固定資産} + \text{無形固定資産} - \text{土地} - \text{建設仮勘定} - \text{建設準備勘定} + \text{当年度減価償却費}\right)} \times 100$	減価償却を伴う資産の当年度における減価償却率で、長期の推移を見ることにより、稼働中の機械、設備等の耐久度を推測する。	6.2	5.5	5.7
	人件費対営業収益率	$\frac{\text{人件費}}{\text{営業収益}} \times 100$	人件費に対しどの程度営業収益をあげているかを表し、低いほど良い。	14.0	13.9	12.1
（財務安全性）	一人当たり営業収益	$\frac{\text{営業収益}}{\text{職員数}}$	千人円 67,721	千人円 68,500	千人円 71,519	
	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	% 1,729.2	% 1,271.3	% 1,211.4	
	自己資本構成比率	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$	89.8	87.7	86.3	
固定資産対長期資本比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$	56.9	58.6	59.3		

（注） この経営分析表の算式については、次のとおりとした。

- 1 総資産＝固定資産＋流動資産
- 2 自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益
- 3 負債＝固定負債＋流動負債
- 4 総資本＝自己資本（2の算式による）＋負債（3の算式による）

- 5 総収益＝営業収益＋営業外収益＋特別利益
- 6 総費用＝営業費用＋営業外費用＋特別損失
- 7 経営資本＝〔期首（総資産－建設仮勘定－投資）＋期末（総資産－建設仮勘定－投資）〕÷2

工業用水道事業会計

工業用水道事業会計

1 事業概要について

本事業は、鬼怒川左岸台地地区の清原、芳賀等の工業団地のほか、平出、真岡工業団地等を対象に、川治ダムを水源として計画一日最大給水量147,100立方メートルの工業用水を供給する事業である。

当年度末で、清原工業団地内の37事業所、芳賀工業団地内の10事業所、芳賀・高根沢工業団地内の1事業所及び宇都宮市地内の1事業所の計49事業所に、工業用水を供給している。

2 業務実績について

年間供給水量は9,166,602立方メートルであり、予定供給水量8,948,340立方メートルの102.4%となっている。当年度の供給水量を前年度と比べると32,115立方メートル（0.4%）増加している。

料金収入は563,472,193円であり、前年度と比べると4,907,398円（0.9%）増加している。

なお、業務実績、施設利用率及び年度別推移は、次のとおりである。

○ 業務実績表

区 分	令和3（2021）年度		令和2（2020）年度		令和元（2019）年度		平成30（2018）年度		平成29（2017）年度	
		比較増減		比較増減		比較増減		比較増減		比較増減
予定供給水量（ m^3 ）	8,948,340	3,427	8,944,913	△ 39,289	8,984,202	△ 94,138	9,078,340	250,815	8,827,525	—
年間供給水量（ m^3 ）	9,166,602	32,115	9,134,487	△ 98,652	9,233,139	29,208	9,203,931	△ 15,456	9,219,387	—
達成率（％）	102.4	0.3	102.1	△ 0.7	102.8	1.4	101.4	△ 3.0	104.4	—
予定料金収入（円）	540,921,789	△ 499,378	541,421,167	7,509,069	533,912,098	△ 4,804,393	538,716,491	12,926,151	525,790,340	—
実績料金収入（円）	563,472,193	4,907,398	558,564,795	△ 6,250,751	564,815,546	5,647,613	559,167,933	2,358,829	556,809,104	—
達成率（％）	104.2	1.0	103.2	△ 2.6	105.8	2.0	103.8	△ 2.1	105.9	—

(注) 1 供給水量は、企業と契約した基本供給水量、特定供給水量及び超過水量の計である。

2 料金収入の金額は、消費税及び地方消費税を含む。

○ 施設利用率

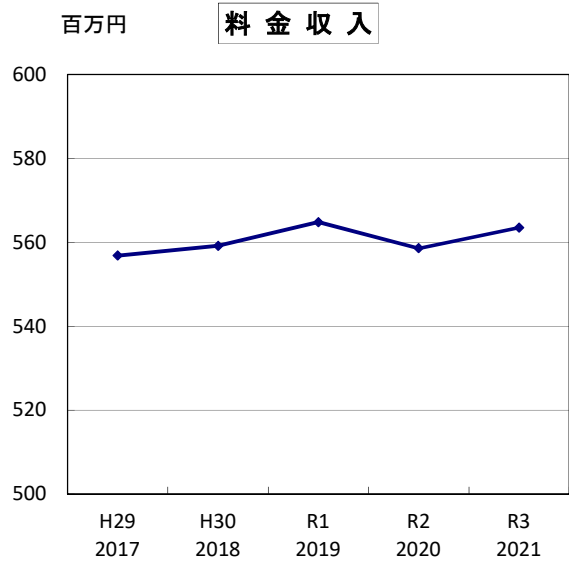
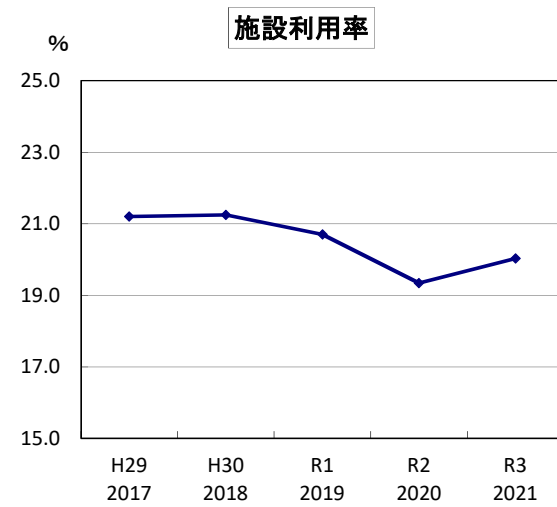
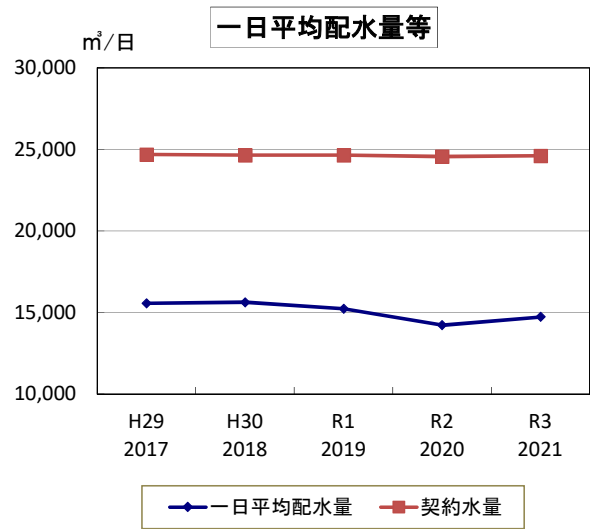
区 分	令和3（2021）年度		令和2（2020）年度		令和元（2019）年度		平成30（2018）年度		平成29（2017）年度	
		比較増減		比較増減		比較増減		比較増減		比較増減
施設利用率（％）	20.0	0.7	19.3	△ 1.4	20.7	△ 0.5	21.2		21.2	—
負 荷 率（％）	75.0	2.6	72.4	△ 2.1	74.5	0.1	74.4	0.5	73.9	—
最大稼働率（％）	26.7		26.7	△ 1.1	27.8	△ 0.8	28.6		28.6	—
有 収 率（％）	100.0		100.0		100.0		100.0		100.0	—
一日平均配水量（m ³ ）	14,729	506	14,223	△ 1,011	15,234	△ 393	15,627	64	15,563	—
一日最大配水量（m ³ ）	19,640		19,640	△ 800	20,440	△ 570	21,010		21,010	—
一日配水能力（m ³ ）	73,550		73,550		73,550		73,550		73,550	—
配 水 量（m ³ ）	5,376,237	184,778	5,191,459	△ 384,117	5,575,576	△ 128,308	5,703,884	23,409	5,680,475	—
有 収 水 量（m ³ ）	5,376,237	184,778	5,191,459	△ 384,117	5,575,576	△ 128,308	5,703,884	23,409	5,680,475	—

(注) 1 施設利用率＝一日平均配水量/一日配水能力×100 負荷率＝一日平均配水量/一日最大配水量×100

最大稼働率＝一日最大配水量/一日配水能力×100 有収率＝有収水量/配水量×100

2 表中の各項目は、総務省自治財政局編の「地方公営企業年鑑」によるものである。

3 配水量は年間の実供給水量であり、有収水量は料金徴収の対象となった水量である。



3 決算状況について

(1) 収益的収支

○ 収入

区 分	予算額A (円)	決算額B (円)	比較増減額B-A (円)	収入率 (%)	説 明
営 業 収 益	542,323,000	564,213,717	21,890,717	104.0	事業収益の決算額は、844,464,614円で、予算額と比べ88,995,386円少なくなっており、収入率は90.5%となっている。
営 業 外 収 益	389,403,000	277,516,500	△ 111,886,500	71.3	
特 別 利 益	1,734,000	2,734,397	1,000,397	157.7	
事 業 収 益	933,460,000	844,464,614	△ 88,995,386	90.5	

○ 支出

区 分	予算額A (円)	決算額B (円)	不用額 A-B (円)	執 行 率 (%)	説 明
営 業 費 用	882,982,000	730,329,458	152,652,542	82.7	事業費用の決算額は、765,037,796円であり、執行率は82.6%で、161,712,204円の不用額が生じている。これは、営業費用のうち主に固定資産除却費である。
営 業 外 費 用	42,768,000	34,708,338	8,059,662	81.2	
予 備 費	1,000,000		1,000,000		
事 業 費 用	926,750,000	765,037,796	161,712,204	82.6	

(2) 資本的収支

○ 収入

区 分	予算額A (円)	決算額B (円)	比較増減額B-A (円)	収入率 (%)	説 明
負 担 金	21,558,000	18,324,000	△ 3,234,000	85.0	資本的収入の決算額は、18,324,000円で、予算額と比べ3,676,000円少なくなっており、収入率は83.3%となっている。
工 事 負 担 金	1,000		△ 1,000		
雑 収 入	441,000		△ 441,000		
資 本 的 収 入	22,000,000	18,324,000	△ 3,676,000	83.3	

○ 支出

区 分	予算額A (円)	決算額B (円)	繰越額 C (円)	不用額A-B-C (円)	執行率 (%)	説 明
建 設 改 良 費	342,521,000	123,706,428	206,119,000	12,695,572	36.1	資本的支出の決算額は、200,705,138円であり、執行率は47.3%、繰越額は206,119,000円で、17,175,862円の不用額が生じている。建設改良費は、芳賀第2工業団地配水管布設工事（その1）41,613,000円、貯蔵施設等資材倉庫設置工事23,584,110円等によるものであり、繰越額は、主に芳賀第2工業団地配水管布設工事に係るものである。不用額は、主に建設改良費に係る入札差金によるものである。
企 業 債 償 還 金	7,479,000	6,998,710		480,290	93.6	
長 期 借 入 金 償 還 金	70,000,000	70,000,000			100.0	
予 備 費	4,000,000			4,000,000		
資 本 的 支 出	424,000,000	200,705,138	206,119,000	17,175,862	47.3	

※資本的収入が資本的支出に不足する額182,381,138円は、主に建設改良積立金及び長期借入金償還積立金で補填している。

4 経営成績について

比較損益計算書（工業用水道事業会計）

項目			区分	令和3年度 2021	構成 比率	対前 年比	令和2年度 2020	構成 比率	令和元年度 2019	構成 比率	すう勢比率									
											3年度 2021	2年度 2020								
経 常 収 入 益	営業 収益	給水収益	円	512,247,682	%	64.7	%	100.9	円	507,786,410	%	63.8	円	518,913,570	%	74.9	%	98.7	%	97.9
		その他営業収益		741,524		0.1		63.3		1,171,524		0.1		741,524		0.1		100.0		158.0
		計		512,989,206		64.8		100.8		508,957,934		63.9		519,655,094		75.0		98.7		97.9
	営業 外 収 入 益	受取利息及び配当金		82,170		0.0		30.9		266,131		0.0		296,266		0.0		27.7		89.8
		他会計負担金		102,453,000		12.9		120.6		84,975,000		10.7		71,649,000		10.3		143.0		118.6
		受託事業収益		8,904,634		1.1		13.4		66,489,908		8.3		56,238,235		8.1		15.8		118.2
		長期前受金戻入		165,652,177		20.9		122.3		135,455,780		17.0		45,220,137		6.5		366.3		299.5
		雑収益		1,198,348		0.2		511.2		234,439		0.0		6,496		0.0		*		*
		計		278,290,329		35.2		96.8		287,421,258		36.1		173,410,134		25.0		160.5		165.7
		合計		791,279,535		100.0		99.4		796,379,192		100.0		693,065,228		100.0		114.2		114.9
経 常 費 用	営業 費用	原水及び浄水費		275,275,838		38.0		100.2		274,709,709		39.6		233,327,809		41.1		118.0		117.7
		一般管理費		64,947,873		9.0		282.6		22,978,643		3.3		41,493,104		7.3		156.5		55.4
		減価償却費		219,234,855		30.3		103.8		211,134,671		30.4		219,398,442		38.7		99.9		96.2
		資産減耗費		148,760,790		20.5		132.8		112,027,504		16.2		11,679,705		2.1		*		959.2
		計		708,219,356		97.8		114.1		620,850,527		89.5		505,899,060		89.2		140.0		122.7
	営業 外 費 用	支払利息及び企業債取扱諸費		124,004		0.0		44.2		280,653		0.0		447,221		0.1		27.7		62.8
		受託事業費用		8,095,122		1.1		13.4		60,445,371		8.7		51,333,850		9.0		15.8		117.7
		雑支出		7,776,077		1.1		64.8		12,006,125		1.7		9,568,658		1.7		81.3		125.5
		計		15,995,203		2.2		22.0		72,732,149		10.5		61,349,729		10.8		26.1		118.6
	合計		724,214,559		100.0		104.4		693,582,676		100.0		567,248,789		100.0		127.7		122.3	
経常利益		67,064,976		/		65.2		102,796,516		/		125,816,439		/		53.3		81.7		
特別利益		2,734,397		/		11.1		24,540,000		/				/						
当年度純利益		69,799,373		/		54.8		127,336,516		/		125,816,439		/		55.5		101.2		
その他未処分利益剰余金変動額		169,545,883		/		138.6		122,326,957		/		175,539,471		/		96.6		69.7		
当年度未処分利益剰余金		239,345,256		/		95.9		249,663,473		/		301,355,910		/		79.4		82.8		

比 較 費 用 内 訳 表

区 分 項 目		令 和 3 年 度 2021	構 成 比 率		令 和 2 年 度 2020	構 成 比 率		令 和 元 年 度 2019	す う 勢 比 率	
			対営業費用 対営業外費用	対総費用		対営業費用 対営業外費用	対営業費用 対営業外費用		3 年 度 2021	2 年 度 2020
		円	%	%	円	%	円	%	%	%
営 業 費 用	人 件 費	73,264,661	10.3	10.1	35,202,497	5.7	48,605,446	9.6	150.7	72.4
	修 繕 費 (特別修繕引当金繰入額を含む)	23,082,483	3.3	3.2	47,802,316	7.7	39,537,921	7.8	58.4	120.9
	減 価 償 却 費	219,234,855	31.0	30.3	211,134,671	34.0	219,398,442	43.4	99.9	96.2
	そ の 他 の 営 業 費 用	392,637,357	55.4	54.2	326,711,043	52.6	198,357,251	39.2	197.9	164.7
	計	708,219,356	100.0	97.8	620,850,527	100.0	505,899,060	100.0	140.0	122.7
営 業 外 費 用	支払利息及び企業債取扱諸費	124,004	0.8	0.0	280,653	0.4	447,221	0.7	27.7	62.8
	受 託 事 業 費 用	8,095,122	50.6	1.1	60,445,371	83.1	51,333,850	83.7	15.8	117.7
	雑 支 出	7,776,077	48.6	1.1	12,006,125	16.5	9,568,658	15.6	81.3	125.5
	計	15,995,203	100.0	2.2	72,732,149	100.0	61,349,729	100.0	26.1	125.5
総 費 用 (合 計)		724,214,559		100.0	693,582,676		567,248,789		127.7	122.3

- (注) 1 構成比率、対前年比、すう勢比率は、表示単位未満を四捨五入している。そのため、構成比率において計欄の値と、各数値を合計した値が一致しない場合がある。
 2 すう勢比率は、令和元(2019)年度を100として算出した。
 3 数値の差が大きく、比較することが適当でないものは*とした。

総収益（経常収益＋特別利益）は794,013,932円、総費用は724,214,559円である。当年度純利益は69,799,373円であり、前年度と比べると57,537,143円（45.2%）減少している。

その他未処分利益剰余金変動額は、当年度に使用した、建設改良積立金及び長期借入金償還積立金等を未処分利益剰余金に振り替えたものであり、前年度と比べると、47,218,926円（38.6%）増加している。

(1) 収 益

総収益は、前年度と比べると26,905,260円（3.3%）減少している。

営業収益は512,989,206円であり、前年度と比べると4,031,272円（0.8%）増加している。これは、供給水量の増によるものである。

営業外収益は278,290,329円であり、前年度と比べると9,130,929円（3.2%）減少している。これは、長期前受金戻入及び他会計負担金が増加したものの、受託事業収益が減少したことによるものである。

特別利益は2,734,397円であり、原子力発電所事故に伴う損害賠償金が生じたことによるものである。

(2) 費 用

総費用は、前年度と比べると30,631,883円（4.4%）増加している。

営業費用は708,219,356円であり、前年度と比べると87,368,829円（14.1%）増加している。これは、主に一般管理費及び資産減耗費の増によるものである。

営業外費用は15,995,203円であり、前年度と比べると56,736,946円（78.0%）減少している。これは、受託事業費用の減によるものである。

5 財政状態について

比較貸借対照表（工業用水道事業会計）

項目		区分	令和3年度 A	構成 比率	比較増減A - B	令和2年度 B	令和元年度	すう勢比率	
			2021			2020	2019	3年度 2021	2年度 2020
			円	%	円	円	円	%	%
資産	固定資産	土地	276,583,500	1.3		276,583,500	276,583,500	100.0	100.0
		建物	262,475,218	0.4	23,644,912	238,830,306	238,830,306	115.3	92.3
		減価償却累計額	174,147,968		6,031,204	168,116,764	162,248,673		
		構築物	4,101,692,619	6.0	△ 13,077	4,101,705,696	4,106,158,168	90.4	95.0
		減価償却累計額	2,829,476,039		65,566,949	2,763,909,090	2,698,307,272		
		機械及び装置	1,783,941,146	3.3	△ 28,747,902	1,812,689,048	1,739,372,799	105.2	111.7
		減価償却累計額	1,085,641,931		14,340,593	1,071,301,338	1,075,789,449		
		車両運搬具	1,779,741	0.0		1,779,741	1,779,741	61.5	76.1
		減価償却累計額	1,690,754		21,089	1,669,665	1,635,151		
		工具、器具及び備品	7,982,228	0.0	258,000	7,724,228	7,724,228	82.4	81.7
	減価償却累計額	7,003,702		249,725	6,753,977	6,536,373			
	建設仮勘定	15,486,028,453	73.4	△ 74,145,044	15,560,173,497	15,742,601,291	98.4	98.8	
	計	17,822,522,511	84.4	△ 165,212,671	17,987,735,182	18,168,533,115	98.1	99.0	
	無形固定資産	ダム使用権	1,268,440,909	6.0	△ 76,267,013	1,344,707,922	1,420,974,935	89.3	94.6
		上下水道施設利用権	25,943	0.0	△ 3,669	29,612	33,281	78.0	89.0
		電話加入権	279,800	0.0		279,800	279,800	100.0	100.0
		電話専用施設利用権	18,496	0.0	△ 9,650	28,146	37,796	48.9	74.5
		その他無形固定資産	1,336,500	0.0	△ 627,476	1,963,976	2,594,496	51.5	75.7
		計	1,270,101,648	6.0	△ 76,907,808	1,347,009,456	1,423,920,308	89.2	94.6
		投資	その他投資	1,110,385	0.0		1,110,385	1,110,385	100.0
計			1,110,385	0.0		1,110,385	1,110,385	100.0	100.0
計		19,093,734,544	90.5	△ 242,120,479	19,335,855,023	19,593,563,808	97.4	98.7	
流動資産	現金預金	1,814,489,394	8.6	△ 30,333,900	1,844,823,294	1,766,407,005	102.7	104.4	
	未収金	192,521,002	0.9	121,504,989	71,016,013	59,021,767	326.2	120.3	
	貯蔵品	6,433,318	0.0		6,433,318	6,433,318	100.0	100.0	
	計	2,013,443,714	9.5	91,171,089	1,922,272,625	1,831,862,090	109.9	104.9	
合計		21,107,178,258	100.0	△ 150,949,390	21,258,127,648	21,425,425,898	98.5	99.2	

項目		区分		令和3年度 2021	構成 比率	比較増減A-B	令和2年度 2020	令和元年度 2019	すう勢比率	
		円	%						円	円
負債	固定負債	企業債				△ 1,927,636	1,927,636	8,926,346		21.6
		借入金計	建設改良等長期借入金	1,088,966,160	5.2	△ 46,746,000	1,135,712,160	1,172,070,160	92.9	96.9
			その他長期借入金	887,623,000	4.2	△ 43,254,000	930,877,000	964,519,000	92.0	96.5
		計	1,976,589,160	9.4	△ 90,000,000	2,066,589,160	2,136,589,160	92.5	96.7	
	引当金	退職給付引当金	42,489,570	0.2	21,663,159	20,826,411	45,366,411	93.7	45.9	
		修繕準備引当金	450,397,238	2.1		450,397,238	450,397,238	100.0	100.0	
		計	492,886,808	2.3	21,663,159	471,223,649	495,763,649	99.4	95.1	
		計	2,469,475,968	11.7	△ 70,264,477	2,539,740,445	2,641,279,155	93.5	96.2	
	流動負債	企業債		1,927,636	0.0	△ 5,071,074	6,998,710	9,156,841	21.1	76.4
		借入金計	建設改良等長期借入金	46,746,000	0.2	10,388,000	36,358,000	36,358,000	128.6	100.0
			その他長期借入金	43,254,000	0.2	9,612,000	33,642,000	33,642,000	128.6	100.0
			計	90,000,000	0.4	20,000,000	70,000,000	70,000,000	128.6	100.0
		未払金	51,445,345	0.2	△ 17,526,315	68,971,660	139,065,427	37.0	49.6	
		未払費用	3,314	0.0	△ 10,127	13,441	23,966	13.8	56.1	
		引当金	賞与引当金	4,128,000	0.0	1,020,212	3,107,788	4,026,692	102.5	77.2
計			4,128,000	0.0	1,020,212	3,107,788	4,026,692	102.5	77.2	
預り金	186,890	0.0	35,100	151,790	199,040	93.9	76.3			
	計	147,691,185	0.7	△ 1,552,204	149,243,389	222,471,966	66.4	67.1		
収益延	長期前受金	16,653,776,861	72.2	△ 138,332,092	16,792,108,953	16,898,971,050	98.3	99.2		
	長期前受金収益化累計額	1,407,572,635		10,599,990	1,396,972,645	1,383,967,263				
	計	15,246,204,226	72.2	△ 148,932,082	15,395,136,308	15,515,003,787	98.3	99.2		
	合計	17,863,371,379	84.6	△ 220,748,763	18,084,120,142	18,378,754,908	97.2	98.4		
資本	資本金	資本金	2,374,810,801	11.3	122,326,957	2,252,483,844	2,076,944,373	114.3	108.5	
		計	2,374,810,801	11.3	122,326,957	2,252,483,844	2,076,944,373	114.3	108.5	
	剰余金	剰余金	368,480,076	1.7		368,480,076	368,480,076	100.0	100.0	
		計	368,480,076	1.7		368,480,076	368,480,076	100.0	100.0	
	剰余金	減債積立金	1,131,978	0.0	△ 3,174,710	4,306,688	2,460,529	46.0	175.0	
		建設改良積立金	260,038,768	1.2	△ 39,034,657	299,073,425	297,430,102	87.4	100.6	
		当年度未処分利益剰余金	239,345,256	1.1	△ 10,318,217	249,663,473	301,355,910	79.4	82.8	
		計	500,516,002	2.4	△ 52,527,584	553,043,586	601,246,541	83.2	92.0	
	計	868,996,078	4.1	△ 52,527,584	921,523,662	969,726,617	89.6	95.0		
	合計	3,243,806,879	15.4	69,799,373	3,174,007,506	3,046,670,990	106.5	104.2		
負債及び資本の計		21,107,178,258	100.0	△ 150,949,390	21,258,127,648	21,425,425,898	98.5	99.2		

(注) 1 構成比率、すう勢比率は、表示単位未満を四捨五入している。そのため、構成比率において計欄の値と、各数値を合計した値が一致しない場合がある。
2 すう勢比率は、令和元(2019)年度を100として算出した。

比較キャッシュ・フロー計算書（工業用水道事業会計）

区 分	令和3年度 2021 A	比較増減 A - B	令和2年度 2020 B	令和元年度 2019
1 業務活動によるキャッシュ・フロー	円	円	円	円
(1) 当年度純利益	69,799,373	△ 57,537,143	127,336,516	125,816,439
(2) 減価償却費	219,234,855	8,100,184	211,134,671	219,398,442
(3) 固定資産除却損	135,360,702	27,040,773	108,319,929	10,677,205
(4) 退職給付引当金の増減額（△は減少）	21,663,159	46,203,159	△ 24,540,000	△ 5,324,850
(5) 賞与引当金の増減額（△は減少）	1,020,212	1,939,116	△ 918,904	54,328
(6) 長期前受金戻入額	△ 165,652,177	△ 30,196,397	△ 135,455,780	△ 45,220,137
(7) 受取利息及び受取配当金	△ 82,170	183,961	△ 266,131	△ 296,266
(8) 支払利息	124,004	△ 156,649	280,653	447,221
(9) 未収金の増減額（△は増加）	△ 121,569,561	△ 109,554,335	△ 12,015,226	△ 6,873,690
(10) 未払金の増減額（△は減少）	△ 17,526,315	52,567,452	△ 70,093,767	72,992,425
(11) 預り金の増減額（△は減少）	35,100	82,350	△ 47,250	61,959
小 計	142,407,182	△ 61,327,529	203,734,711	371,733,076
(12) 利息及び配当金の受取額	146,742	△ 140,369	287,111	294,548
(13) 利息の支払額	△ 134,131	157,047	△ 291,178	△ 457,480
業務活動によるキャッシュ・フロー合計	142,419,793	△ 61,310,851	203,730,644	371,570,144
2 投資活動によるキャッシュ・フロー				
(1) 有形固定資産の取得による支出	△ 114,078,983	△ 50,839,469	△ 63,239,514	△ 111,095,425
(2) 無形固定資産の取得による支出				△ 2,970,000
(3) 一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	18,324,000	1,242,000	17,082,000	9,498,000
投資活動によるキャッシュ・フロー合計	△ 95,754,983	△ 49,597,469	△ 46,157,514	△ 104,567,425
3 財務活動によるキャッシュ・フロー				
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 6,998,710	2,158,131	△ 9,156,841	△ 12,210,471
(2) 建設改良費等の財源に充てるための他会計借入金の返済による支出	△ 36,358,000		△ 36,358,000	△ 36,358,000
(3) その他の他会計借入金の返済による支出	△ 33,642,000		△ 33,642,000	△ 33,642,000
財務活動によるキャッシュ・フロー合計	△ 76,998,710	2,158,131	△ 79,156,841	△ 82,210,471
資金増加額（又は減少額）	△ 30,333,900	△ 108,750,189	78,416,289	184,792,248
資金期首残高	1,844,823,294	78,416,289	1,766,407,005	1,581,614,757
資金期末残高	1,814,489,394	△ 30,333,900	1,844,823,294	1,766,407,005

(1) 資産及び負債・資本

資産は21,107,178,258円であり、前年度と比べると150,949,390円（0.7%）減少している。

これに対応する負債・資本は、負債が220,748,763円（1.2%）減少し、資本が69,799,373円（2.2%）増加している。

これを内容別にみると、次のとおりである。

資産は、固定資産が242,120,479円減少し、流動資産が91,171,089円増加している。固定資産の減少は、主に減価償却によるものであり、流動資産の増加は、主に未収金の増によるものである。

負債は、固定負債で70,264,477円、流動負債で1,552,204円及び繰延収益で148,932,082円それぞれ減少している。固定負債の減少は、退職給付引当金が増加したものの、他会計借入金が増加したことによるものであり、流動負債の減少は、他会計借入金が増加したものの、未払金及び企業債が減少したことによるものである。繰延収益の減少は、長期前受金戻入によるものである。

資本は、資本金が122,326,957円増加し、剰余金が52,527,584円減少している。資本金の増加は、未処分利益剰余金の資本金への組入によるものであり、剰余金の減少は、当年度純利益が生じたものの、未処分利益剰余金から資本金への組入がそれを上回ったことによるものである。

(2) 資金の状況

業務活動によるキャッシュ・フローは、当年度純利益及び減価償却費等により、142,419,793円のプラスとなっている。

投資活動によるキャッシュ・フローは、一般会計からの繰入金により増加したものの、有形固定資産を取得したことにより、95,754,983円のマイナスとなっている。

財務活動によるキャッシュ・フローは、他会計借入金の返済及び企業債を償還したことにより、76,998,710円のマイナスとなっている。

この結果、令和3(2021)年度末の資金期末残高は、1,814,489,394円となっており、期首と比べると、30,333,900円（1.6%）減少している。

経営分析表（工業用水道事業会計）

項目	算式	説明	3年度 2021	2年度 2020	元年度 2019	
経営比率（収益性・生産性）	経営資本営業利益率	$\frac{\text{営業収益} - \text{営業費用}}{\text{経営資本}} \times 100$	経営に充てた資本により、どれだけ営業利益をあげたかを表し、高いほど収益性が良い。	% △ 1.6	% △ 0.5	% 1.5
	経営資本回転率	$\frac{\text{営業収益}}{\text{経営資本}}$	経営に充てた資本により、どれだけ営業収益をあげたかを表し、高いほど収益性が良い。	回 0.11	回 0.10	回 0.10
	営業収益営業利益率	$\frac{\text{営業収益} - \text{営業費用}}{\text{営業収益}} \times 100$	営業利益を高めるために、どれだけ効率的に営業収益をあげたかを表し、高いほど収益性が良い。	% △ 15.1	% △ 4.5	% 14.4
	総資本利益率	$\frac{\text{当年度純利益}}{(\frac{\text{期首総資本} + \text{期末総資本}}{2})} \times 100$	投入した資本の総額により、どれだけ純利益をあげたかを表し、高いほど収益性が良い。	0.3	0.6	0.6
	総収益対総費用比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	収益と費用の相対的な関連を表し、100%以上が黒字、100%未満は赤字である。	109.6	118.4	122.2
	営業収支比率	$\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$	経営活動の成否を判断する営業活動の能率を表し、高いほど収益性が良い。	86.9	95.7	116.9
	経常収支比率	$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	経常的に行われる営業活動と財務活動を含めた企業活動の効率性を表し、高いほど良い。	109.3	114.8	122.2
	減価償却率	$\frac{\text{当年度減価償却費}}{(\text{有形固定資産} + \text{無形固定資産} - \text{土地} - \text{建設仮勘定} - \text{建設準備勘定} + \text{当年度減価償却費})} \times 100$	減価償却を伴う資産の当年度における減価償却率で、長期の推移を見ることにより、稼働中の機械、設備等の耐久度を推測する。	6.2	5.7	5.8
	人件費対営業収益率	$\frac{\text{人件費}}{\text{営業収益}} \times 100$	人件費に対しどの程度営業収益をあげているかを表し、低いほど良い。	11.9	5.9	8.2
（財務安全性）	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	短期的（1年以内）な支払能力を表し、高いほど経営の安全性と信用度が高い。	千円 1,363.3	千円 1,288.0	千円 823.4
	自己資本構成比率	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$	総資本に対する自己資本の割合であり、高いほど財政基盤は安定している。	87.6	87.4	86.6
	固定資産対長期資本比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$	固定資産が長期調達資金でどの程度補てんされているかを表し、100%以下であることが必要で、低いほど長期的な財務の健全性が高い。	91.1	91.6	92.4

（注） この経営分析表の算式については、次のとおりとした。

- | | |
|---------------------------------|--|
| 1 総資産＝固定資産＋流動資産 | 5 営業収益＝損益計算書上の営業収益＋他会計負担金 |
| 2 自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益 | 6 総収益＝営業収益＋営業外収益＋特別利益 |
| 3 負債＝固定負債＋流動負債 | 7 総費用＝営業費用＋営業外費用＋特別損失 |
| 4 総資本＝自己資本（2の算式による）＋負債（3の算式による） | 8 経営資本＝{期首（総資産－建設仮勘定－投資）＋期末（総資産－建設仮勘定－投資）} ÷ 2 |

用地造成事業会計

用地造成事業会計

1 事業概要について

本事業は、産業団地等の造成・分譲を行っている。

当年度は、「鹿沼市鹿沼インター地区」の実施設計業務及び用地調査等業務のほか、「芳賀町芳賀第2地区」の用地等調査業務、造成工事等を実施した。また、「芳賀町芳賀第2地区」において第2期予約分譲（3区画7.51ヘクタール）の案内を開始した。

2 業務実績について

当年度の、一括分譲、割賦分譲及び賃貸借の業務実績は、次表のとおりで一括分譲の実績はない。栃木県企業局経営戦略（令和3（2021）年3月改定）に掲げる4地区87.66ヘクタールのうち未分譲面積が26.06ヘクタールで、分譲率は70.3%となっている。

○ 業務実績表

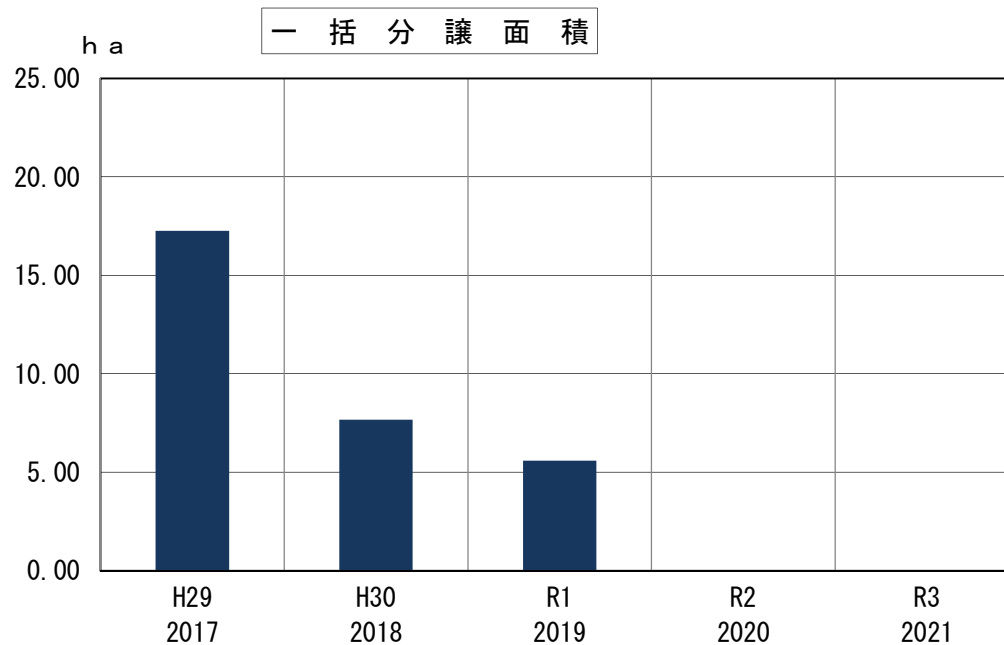
区 分		令和3（2021）年度		令和2（2020）年度		令和元（2019）年度		平成30（2018）年度		平成29（2017）年度		
			比較増減		比較増減		比較増減		比較増減		比較増減	
一括分譲	面積				△ 5.59	(2) 5.59	△ 2.07	(3) 7.66	△ 9.59	(11) 17.25	—	
	収益				△ 988,400	988,400	△ 224,900	1,213,300	△ 1,218,900	2,432,200	—	
割賦分譲	割賦相当	面積	(2) 0.50	0.36	(2) 0.14	△ 0.18	(2) 0.32	(2) 0.32	△ 0.08	(2) 0.40	—	
		収益	47,744	32,244	15,500	△ 12,413	27,913	86	27,827	△ 7,173	35,000	—
	全体	面積	(2) 3.41		(2) 3.41		(2) 3.41		(2) 3.41		(2) 3.41	—
		収益	330,000		330,000		330,000		330,000		330,000	—
賃貸借	面積	(4) 10.96	2.02	(3) 8.94		(3) 8.94		(3) 8.94		(3) 8.94	—	
	収益	24,141	6,184	17,957		17,957		17,957		17,957	—	

（注） 単位は、面積がha、収益が千円である。なお、（）書きは件数である。

○ 栃木県企業局経営戦略に基づく分譲状況

地区名	団地名	分譲対象面積 (ha)	分譲済面積 (ha)					分譲率 (%)	未分譲面積 (ha)	
			分譲年度内訳							
			R3	R2	R元	H30	H29			
矢板市矢板南地区 (うち賃貸借)	矢板南	47.82	41.95 (10.96)				2.81	7.12	87.7	5.87
真岡市大和田地区	大和田	21.08	19.65					2.22	93.2	1.43
宇都宮市宇都宮ゆいの杜地区	宇都宮ゆいの杜	1.08								1.08
芳賀町芳賀第2地区	芳賀第2	17.68								17.68
合計		87.66	61.60				2.81	9.34	70.3	26.06

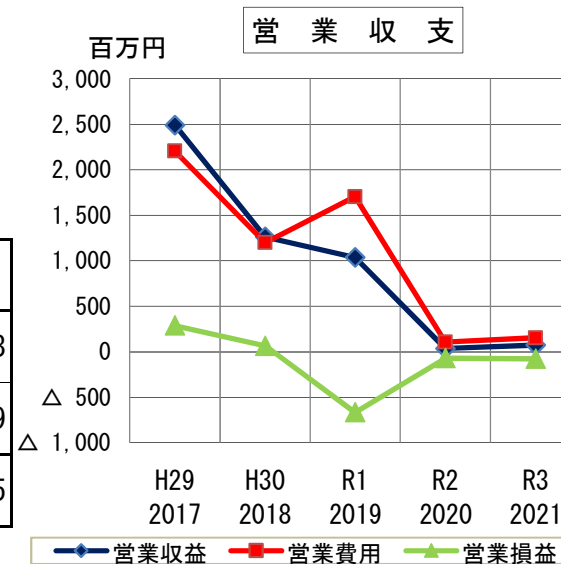
- (注) 1 表中の各数値は、表示単位未満を四捨五入している。そのため、計欄の値と各数値を合計した値が一致しない場合がある。
 2 分譲済面積には割賦分譲契約面積を含む。
 3 芳賀町芳賀第2地区は整備中であり、分譲対象面積は、令和3(2021)年度末における概算面積である。



○ 営業収支

(単位：千円)

区分	H29 2017	H30 2018	R1 2019	R2 2020	R3 2021
営業収益	2,490,792	1,260,403	1,034,869	34,546	72,753
営業費用	2,204,411	1,196,866	1,702,743	105,440	151,269
営業損益	286,381	63,537	△ 667,874	△ 70,894	△ 78,515



3 決算状況について

(1) 収益的収支

○ 収入

区 分	予算額A (円)	決算額B (円)	比較増減額B-A (円)	収 入 率 (%)	説 明
営 業 収 益	760,487,000	72,753,436	△ 687,733,564	9.6	事業収益の決算額は、148,357,815円で、予算額と比べると674,632,185円少なくなっており、収入率は、18.0%となっている。これは、短期分譲収益が予算を下回ったことによるものである。
営 業 外 収 益	12,502,000	25,604,379	13,102,379	204.8	
特 別 利 益	50,001,000	50,000,000	△ 1,000	100.0	
事 業 収 益	822,990,000	148,357,815	△ 674,632,185	18.0	

○ 支出

区 分	予算額A (円)	決算額B (円)	不用額 A-B (円)	執 行 率 (%)	説 明
営 業 費 用	727,100,000	153,342,589	573,757,411	21.1	事業費用の決算額は、158,614,745円であり、執行率は21.3%で、584,795,255円の不用額が生じている。これは、短期分譲原価が予算を下回ったことによるものである。
営 業 外 費 用	6,309,000	5,272,156	1,036,844	83.6	
特 別 損 失	1,000		1,000		
予 備 費	10,000,000		10,000,000		
事 業 費 用	743,410,000	158,614,745	584,795,255	21.3	

(2) 資本的収支

○ 収入

区 分	予算額A (円)	決算額B (円)	比較増減額B-A (円)	収入率 (%)	説 明
企 業 債	2,537,000,000	2,088,000,000	△ 449,000,000	82.3	資本的収入の決算額は、2,215,647,813円で、予算額と比べると539,352,187円少なくなっており、収入率は80.4%となっている。
基 金 収 益	305,000	6,067	△ 298,933	2.0	
負 担 金	207,000,000	117,000,000	△ 90,000,000	56.5	
長期貸付金償還金	10,400,000	10,400,000		100.0	
分 譲 前 受 金	1,000		△ 1,000		
雑 収 入	294,000	241,746	△ 52,254	82.2	
資 本 的 収 入	2,755,000,000	2,215,647,813	△ 539,352,187	80.4	

○ 支出

区 分	予算額A (円)	決算額B (円)	繰越額 C (円)	不用額A-B-C (円)	執行率 (%)	説 明
建 設 改 良 費	3,022,443,150	1,414,839,014	1,525,235,000	82,369,136	46.8	資本的支出の決算額は、2,398,845,081円であり、執行率は51.0%、繰越額は1,525,235,000円で、775,668,069円の不用額が生じている。建設改良費は、「鹿沼市鹿沼インター地区」及び「芳賀町芳賀第2地区」の土地造成費であり、繰越額は「鹿沼市鹿沼インター地区」及び「芳賀町芳賀第2地区」の土地造成費である。不用額は企業債償還金及び開発調査費である。
基 金 積 立 金	305,000	6,067		298,933	2.0	
企 業 債 償 還 金	1,672,000,000	984,000,000		688,000,000	58.9	
予 備 費	5,000,000			5,000,000		
資 本 的 支 出	4,699,748,150	2,398,845,081	1,525,235,000	775,668,069	51.0	

※ 資本的収入が資本的支出に不足する額183,197,268円については、過年度分損益勘定留保資金と当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補填している。

4 経営成績について

比較損益計算書（用地造成事業会計）

項目		区分	令和3年度 2021	構成 比率	対前 年比	令和2年度 2020	構成 比率	令和元年度 2019	構成 比率	すう勢比率		
										3年度 2021	2年度 2020	
経 常 収 益	営業 収益	分譲収益	円 47,743,732	% 64.5	% 308.0	円 15,500,000	% 26.7	円 1,016,313,201	% 54.7	% 4.7	% 1.5	
		その他営業収益	25,009,704	33.8	131.3	19,045,685	32.8	18,556,002	1.0	134.8	102.6	
		計	72,753,436	98.2	210.6	34,545,685	59.4	1,034,869,203	55.7	7.0	3.3	
	営業 外 収益	受取利息及び配当金	34,438	0.0	34.1	101,031	0.2	175,485	0.0	19.6	57.6	
		割賦利息	678,991	0.9	259.9	261,206	0.4	328,063	0.0	207.0	79.6	
		他会計負担金			皆減	22,760,701	39.2	22,634,511	1.2		100.6	
		雑収益	601,797	0.8	130.2	462,091	0.8	463,633	0.0	129.8	99.7	
		長期前受金戻入						799,169,262	43.0			
	計	1,315,226	1.8	5.6	23,585,029	40.6	822,770,954	44.3	0.2	2.9		
	合計	74,068,662	100.0	127.4	58,130,714	100.0	1,857,640,157	100.0	4.0	3.1		
	経 常 費 用	営業 費用	分譲原価	52,340,572	26.4	317.8	16,471,059	11.0	729,447,275	42.4	7.2	2.3
			一般管理費	98,927,937	50.0	111.2	88,968,834	59.6	973,296,336	56.6	10.2	9.1
計			151,268,509	76.4	143.5	105,439,893	70.7	1,702,743,611	99.0	8.9	6.2	
営業 外 費用		支払利息及び 企業債取扱諸費	5,272,156	2.7	98.8	5,335,115	3.6	6,221,775	0.4	84.7	85.7	
		雑支出	41,473,319	20.9	107.8	38,457,829	25.8	10,298,710	0.6	402.7	373.4	
		計	46,745,475	23.6	106.7	43,792,944	29.3	16,520,485	1.0	283.0	265.1	
合計	198,013,984	100.0	132.7	149,232,837	100.0	1,719,264,096	100.0	11.5	8.7			
経常損失			123,945,322		136.1	91,102,123		△ 138,376,061		*	*	
特別利益			50,000,000		皆増							
特別損失								46,094,700				
当年度純損失			73,945,322		81.2	91,102,123		△ 92,281,361		*	*	
前年度繰越欠損金			91,102,123		皆増							
その他未処分利益剰余金変動額								46,013,704				
当年度未処理欠損金			165,047,445		181.2	91,102,123		△ 138,295,065		*	*	

比 較 費 用 内 訳 表

区 分 項 目		令 和 3 年 度 2021	構 成 比 率		令 和 2 年 度 2020	構成比率	令 和 元 年 度 2019	構成比率	す う 勢 比 率	
			対営業費用 対営業外費用	対総費用					対営業費用 対営業外費用	対営業費用 対営業外費用
		円	%	%	円	%	円	%	%	%
営 業 費 用	分 譲 原 価	52,340,572	34.6	26.4	16,471,059	15.6	729,447,275	42.8	7.2	2.3
	人 件 費	67,505,614	44.6	34.1	57,019,353	54.1	61,967,615	3.6	108.9	92.0
	その他の営業費用	31,422,323	20.8	15.9	31,949,481	30.3	911,328,721	53.5	3.4	3.5
	計	151,268,509	100.0	76.4	105,439,893	100.0	1,702,743,611	100.0	8.9	6.2
営 業 外 費 用	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	5,272,156	11.3	2.7	5,335,115	12.2	6,221,775	37.7	84.7	85.7
	雑 支 出	41,473,319	88.7	20.9	38,457,829	87.8	10,298,710	62.3	402.7	373.4
	計	46,745,475	100.0	23.6	43,792,944	100.0	16,520,485	100.0	283.0	265.1
特 別 損 失						46,094,700				
総 費 用 (合 計)		198,013,984		100.0	149,232,837		1,765,358,796		11.2	8.5

- (注) 1 構成比率、対前年比、すう勢比率は、表示単位未満を四捨五入している。そのため、構成比率において計欄の値と、各数値を合計した値が一致しない場合がある。
 2 すう勢比率は、令和元(2019)年度を100として算出した。
 3 数値の差が大きく、比較することが適当でないものは*とした。

総収益（経常収益＋特別利益）は124,068,662円、総費用は198,013,984円である。当年度純損失は73,945,322円であり、前年度と比べると17,156,801円（18.8%）減少している。

(1) 収益

総収益は、前年度と比べると65,937,948円（113.4%）増加している。

営業収益は72,753,436円であり、前年度と比べると38,207,751円（110.6%）増加している。これは、主に割賦分譲収益の増によるものである。

営業外収益は1,315,226円であり、前年度と比べると22,269,803円（94.4%）減少している。これは、他会計負担金がなかったことによるものである。

特別利益は、50,000,000円である。これは、「足利市あがた駅南地区」の分譲完了に伴う精算によるものである。

(2) 費用

総費用は、前年度と比べると48,781,147円（32.7%）増加している。

営業費用は151,268,509円であり、前年度と比べると45,828,616円（43.5%）増加している。これは、主に割賦分譲に伴う分譲原価の増によるものである。

営業外費用は46,745,475円であり、前年度と比べると2,952,531円（6.7%）増加している。これは、雑支出の増によるものである。

5 財政状態について

比較貸借対照表（用地造成事業会計）

項目		区分	令和3年度 A 2021	構成 比率	比較増減A - B	令和2年度 B 2020	令和元年度 2019	すう勢比率		
								3年度 2021	2年度 2020	
			円	%	円	円	円	%	%	
資産	事業 資産	分譲土地	910,973,595	8.3	△ 347,074	911,320,669	713,219,843	127.7	127.8	
		割賦分譲元金	190,269,794	1.7	△ 52,340,572	242,610,366	259,081,425	73.4	93.6	
		土地造成勘定	3,044,632,844	27.7	1,340,272,513	1,704,360,331	1,365,331,370	223.0	124.8	
		計	4,145,876,233	37.7	1,287,584,867	2,858,291,366	2,337,632,638	177.4	122.3	
	固定 資産	有形 固定 資産	土地	2,565,310,261	11.9		2,565,310,261	2,398,539,247	114.6	114.6
			減損損失累計額	1,257,550,009			1,257,550,009	1,257,550,009		
		減価償却 資産	工具、器具及び備品	1,659,197	0.0		1,659,197	1,659,197	55.9	77.9
			減価償却累計額	1,243,364		164,157	1,079,207	915,050		
			計	1,308,176,085		11.9	△ 164,157	1,308,340,242		
	投資 資産	投資 資産	出資金	2,538,818,180	23.1		2,538,818,180	2,538,818,180	100.0	100.0
			長期貸付金	177,100,000	1.6	△ 10,400,000	187,500,000	197,900,000	89.5	94.7
			基金	304,575,935	2.8	6,067	304,569,868	304,539,548	100.0	100.0
			その他投資	1,608,000	0.0		1,608,000	1,608,000	100.0	100.0
			計	3,022,102,115	27.5	△ 10,393,933	3,032,496,048	3,042,865,728	99.3	99.7
		計	4,330,278,200	39.4	△ 10,558,090	4,340,836,290	4,184,599,113	103.5	103.7	
	流動 資産	流動 資産	現金預金	2,475,674,807	22.5	53,893,105	2,421,781,702	2,288,525,158	108.2	105.8
未収金			33,490,722	0.3	△ 389,516,639	423,007,361	30,013,069	111.6	*	
計			2,509,165,529	22.8	△ 335,623,534	2,844,789,063	2,318,538,227	108.2	122.7	
合計			10,985,319,962	100.0	941,403,243	10,043,916,719	8,840,769,978	124.3	113.6	

項目		区分		令和3年度 A 2021	構成 比率	比較増減A - B	令和2年度 B 2020	令和元年度 2019	すう勢比率		
		円	%						円	円	3年度 2021
負債	固定負債	企業債		4,443,000,000	40.4	1,768,000,000	2,675,000,000	2,726,000,000	163.0	98.1	
		借入金	建設改良等長期借入金	2,000,000,000	18.2		2,000,000,000	2,000,000,000	100.0	100.0	
		金計	計	2,000,000,000	18.2		2,000,000,000	2,000,000,000	100.0	100.0	
	負債	引当金	退職給付引当金		102,375,008	0.9	20,616,000	81,759,008	93,069,863	110.0	87.8
			計	102,375,008	0.9	20,616,000	81,759,008	93,069,863	110.0	87.8	
		計	6,545,375,008	59.6	1,788,616,000	4,756,759,008	4,819,069,863	135.8	98.7		
	流動負債	企業債		320,000,000	2.9	△ 664,000,000	984,000,000	516,000,000	62.0	190.7	
		未払金		256,689,835	2.3	△ 194,944,920	451,634,755	46,787,078	548.6	965.3	
		未払費用		51,507	0.0	4,356	47,151	46,182	111.5	102.1	
		預り金		74,275,496	0.7	35,335,753	38,939,743	36,271,404	204.8	107.4	
		前受金		371,000,000	3.4		371,000,000	9,000,000	*	*	
		引当金	賞与引当金		7,402,000	0.1	380,268	7,021,732	7,200,228	102.8	97.5
			計	7,402,000	0.1	380,268	7,021,732	7,200,228	102.8	97.5	
		原価見返勘定		635,083,953	5.8	△ 56,412,596	691,496,549	731,396,549	86.8	94.5	
		計		1,664,502,791	15.2	△ 879,637,139	2,544,139,930	1,346,701,441	123.6	188.9	
		繰上延	長期前受金		265,454,547	2.4	106,363,637	159,090,910			
	計		265,454,547	2.4	106,363,637	159,090,910					
	合計		8,475,332,346	77.2	1,015,342,498	7,459,989,848	6,165,771,304	137.5	121.0		
	資本	資本金		2,675,035,061	24.4	92,287,428	2,582,747,633	2,536,703,609	105.5	101.8	
計		2,675,035,061	24.4	92,287,428	2,582,747,633	2,536,703,609	105.5	101.8			
剰余金		利益剰余金				△ 92,281,361	92,281,361	138,295,065		66.7	
		当年度未処分利益剰余金									
		当年度未処理欠損金		165,047,445	△ 1.5	73,945,322	91,102,123				
計		△ 165,047,445	△ 1.5	△ 166,226,683	1,179,238	138,295,065	*	0.9			
合計		△ 165,047,445	△ 1.5	△ 166,226,683	1,179,238	138,295,065	*	0.9			
合計		2,509,987,616	22.8	△ 73,939,255	2,583,926,871	2,674,998,674	93.8	96.6			
負債及び資本の計		10,985,319,962	100.0	941,403,243	10,043,916,719	8,840,769,978	124.3	113.6			

- (注) 1 構成比率、すう勢比率は、表示単位未満を四捨五入している。そのため、構成比率において計欄の値と、各数値を合計した値が一致しない場合がある。
2 すう勢比率は、令和元(2019)年度を100として算出した。
3 数値の差が大きく、比較することが適当でないものは*とした。

比較キャッシュ・フロー計算書（用地造成事業会計）

区 分	令和3年度 A 2021	比較増減 A-B	令和2年度 B 2020	令和元年度 2019
1 業務活動によるキャッシュ・フロー	円	円	円	円
(1) 当年度純利益	△ 73,945,322	17,156,801	△ 91,102,123	92,281,361
(2) 分譲原価	52,340,572	35,869,513	16,471,059	729,447,275
(3) 減価償却費	164,157		164,157	164,157
(4) 固定資産除却損				799,169,262
(5) たな卸資産減耗費	347,074	218,901	128,173	82,348,959
(6) 退職給付引当金の増減額（△は減少）	20,616,000	31,926,855	△ 11,310,855	△ 5,457,255
(7) 賞与引当金の増減額（△は減少）	380,268	558,764	△ 178,496	△ 1,281,772
(8) 長期前受金戻入額				△ 799,169,262
(9) 受取利息及び受取配当金	△ 713,429	△ 351,192	△ 362,237	△ 503,548
(10) 支払利息	5,272,156	△ 62,959	5,335,115	6,221,775
(11) 未収金の増減額（△は増加）	389,514,500	782,514,250	△ 392,999,750	△ 16,037,535
(12) 未払金の増減額（△は減少）	△ 194,944,920	△ 599,792,597	404,847,677	16,365,500
(13) 預り金の増減額（△は減少）	35,335,753	32,667,414	2,668,339	△ 105,147
(14) その他流動負債の増減額（△は減少）	△ 56,412,596	2,487,404	△ 58,900,000	△ 239,024,113
小 計	177,954,213	303,193,154	△ 125,238,941	664,419,657
(15) 利息及び配当金の受取額	715,568	347,873	367,695	534,300
(16) 利息の支払額	△ 5,267,800	66,346	△ 5,334,146	△ 6,233,380
業務活動によるキャッシュ・フロー合計	173,401,981	303,607,373	△ 130,205,392	658,720,577
2 投資活動によるキャッシュ・フロー				
(1) 事業資産の取得による支出	△ 1,340,513,828	△ 646,477,316	△ 694,036,512	△ 1,123,873,277
(2) 他会計長期貸付金の返済による収入	10,400,000		10,400,000	10,400,000
(3) 負担金による収入	106,363,637	△ 52,727,273	159,090,910	112,962,963
(4) 分譲前受による収入		△ 371,000,000	371,000,000	
(5) その他の投資活動による収入	241,315	233,777	7,538	446,488
投資活動によるキャッシュ・フロー合計	△ 1,223,508,876	△ 1,069,970,812	△ 153,538,064	△ 1,000,063,826
3 財務活動によるキャッシュ・フロー				
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	2,088,000,000	1,119,000,000	969,000,000	1,258,000,000
(2) 建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 984,000,000	△ 432,000,000	△ 552,000,000	△ 1,014,000,000
財務活動によるキャッシュ・フロー合計	1,104,000,000	687,000,000	417,000,000	244,000,000
資金増加額（又は減少額）	53,893,105	△ 79,363,439	133,256,544	△ 97,343,249
資金期首残高	2,421,781,702	133,256,544	2,288,525,158	2,385,868,407
資金期末残高	2,475,674,807	53,893,105	2,421,781,702	2,288,525,158

(1) 資産及び負債・資本

資産は10,985,319,962円であり、前年度と比べると941,403,243円（9.4%）増加している。

これに対応する負債・資本は、負債が1,015,342,498円（13.6%）増加し、資本が73,939,255円（2.9%）減少している。

これを内容別にみると、次のとおりである。

資産は、事業資産で1,287,584,867円増加し、固定資産で10,558,090円及び流動資産で335,623,534円それぞれ減少している。事業資産の増加は、「鹿沼市鹿沼インター地区」における用地取得及び「芳賀町芳賀第2地区」の建設改良工事の実施により土地造成勘定が増加したことによるものである。固定資産の減少は、長期貸付金の償還によるものであり、流動資産の減少は、「芳賀町芳賀第2地区」における予約分譲に係る支払があったことによる未収金の減によるものである。

負債は、固定負債で1,788,616,000円、繰延収益で106,363,637円それぞれ増加し、流動負債が879,637,139円減少している。固定負債の増加は、企業債が増加したことによるものであり、流動負債の減少は、企業債の減及び「芳賀町芳賀第2地区」の建設改良工事等に係る未払金の減によるものである。繰延収益の増加は、長期前受金の増によるものである。

資本は、資本金が92,287,428円増加し、剰余金が166,226,683円減少している。資本金の増加は、未処分利益剰余金の資本金への組入によるものであり、剰余金の減少は、資本金への組入による未処分利益剰余金の減及び当年度純損失が生じたことによる未処理欠損金の増によるものである。

(2) 資金の状況

業務活動によるキャッシュ・フローは、未払金が減少したものの、未収金の減少がそれを上回ったことにより、173,401,981円のプラスとなっている。

投資活動によるキャッシュ・フローは、事業資産の取得により、1,223,508,876円のマイナスとなっている。

財務活動によるキャッシュ・フローは、企業債借入額が企業債の償還額を上回ったことにより、1,104,000,000円のプラスとなっている。

この結果、令和3（2021）年度末の資金期末残高は2,475,674,807円となっており、期首と比べると53,893,105円（2.2%）増加している。

項目	算式	説明	3年度 2021	2年度 2020	元年度 2019	
経営比率（収益性・生産性）	総資本利益率	$\frac{\text{当年度純利益}}{(\frac{\text{期首総資本} + \text{期末総資本}}{2})} \times 100$	投入した資本の総額により、どれだけ純利益をあげたかを表し、高いほど収益性が良い。	% △ 0.7	% △ 1.0	% 1.1
	営業収支比率	$\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$	経営活動の成否を判断する営業活動の能率を表し、高いほど収益性が良い。	48.1	32.8	60.8
	総収益対総費用比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	収益と費用の相対的な関連を表し、100%以上が黒字、100%未満は赤字である。	62.7	39.0	105.2
	経営資本営業利益率	$\frac{\text{営業収益} - \text{営業費用}}{\text{経営資本}} \times 100$	経営に充てた資本により、どれだけ営業利益をあげたかを表し、高いほど収益性が良い。	△ 1.5	△ 1.5	△ 14.7
	経常収支比率	$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	経常的に行われる営業活動と財務活動を含めた企業活動の効率性を表し、高いほど良い。	37.4	39.0	108.0
	減価償却率	$\frac{\text{当年度減価償却費}}{(\text{有形固定資産} + \text{無形固定資産} - \text{土地} - \text{建設仮勘定} - \text{建設準備勘定} + \text{当年度減価償却費})} \times 100$	減価償却を伴う資産の当年度における減価償却率で、長期の推移を見ることにより、稼働中の機械、設備等の耐久度を推測する。	△ 0.01	△ 0.01	△ 0.01
	人件費対営業収益率	$\frac{\text{人件費}}{\text{営業収益}} \times 100$	人件費に対しどの程度営業収益をあげているかを表し、低いほど良い。	92.8	165.1	6.0
（財務安全性）比率	一人当たり営業収益	$\frac{\text{営業収益}}{\text{職員数}}$	千円 14,551	千円 6,909	千円 206,974	
	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	% 150.7	% 111.8	% 172.2	
	自己資本構成比率	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$	23.4	26.1	30.3	
固定資産対長期資本比率	$\frac{\text{事業資産} + \text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$	93.6	98.1	87.0		

（注） この経営分析表の算式については、次のとおりとした。

1 総資産＝事業資産＋固定資産＋流動資産

2 自己資本＝資本金＋剰余金

3 負債＝固定負債＋流動負債

4 総資本＝自己資本（2の算式による）＋負債（3の算式による）

5 総収益＝営業収益＋営業外収益＋特別利益

6 総費用＝営業費用＋営業外費用＋特別損失

7 経営資本＝〔期首（総資産－建設仮勘定 ※－投資）

＋期末（総資産－建設仮勘定 ※－投資）〕 ÷ 2 ※ 土地造成勘定

施設管理事業会計

施設管理事業会計

1 事業概要について

本事業は、経営総合管理事業、ゴルフ場事業及び賃貸ビル事業の3事業である。

経営総合管理事業は、各事業からの負担金等により、共通管理経費の一括管理等を行っている。

ゴルフ場事業は、さくら市及び高根沢町地内の鬼怒川河川敷において栃木県民ゴルフ場の営業を行っている。

賃貸ビル事業は、栃木県本町合同ビル等の管理運営を行っている。

2 業務実績について

経営総合管理事業、ゴルフ場事業及び賃貸ビル事業の業務実績は、次のとおりである。

(1) 経営総合管理事業

各事業会計からの負担金等により、共通管理経費の一括管理事業を行っている。

(2) ゴルフ場事業

県民ゴルフ場については、グレイズ・インターナショナル株式会社が前回の指定期間から継続して指定管理者として運営を行っており、期間は平成31(2019)年4月1日から令和6(2024)年3月31日までの5年間となっている。

また、指定管理者との協定による当年度における県への納付金は、21,388,889円となっている。

ゴルフ場の営業日数は343日、利用者数は38,193人となっている。これを前年度と比べると6,267人(19.6%)増加している。

なお、業務実績及び年度別推移は、次のとおりである。

区 分		令和3（2021）年度		令和2（2020）年度		令和元（2019）年度		平成30（2018）年度		平成29（2017）年度	
			比較増減		比較増減		比較増減		比較増減		比較増減
営業日数	平日	222	13	209	△ 8	217	△ 11	228	△ 5	233	—
	休日等	121	11	110	△ 13	123	10	113		113	—
	計	343	24	319	△ 21	340	△ 1	341	△ 5	346	—
利用者数	平日	20,073	3,495	16,578	△ 1,008	17,586	△ 1,730	19,316	261	19,055	—
	休日等	18,120	2,772	15,348	△ 4,055	19,403	1,378	18,025	732	17,293	—
	計	38,193	6,267	31,926	△ 5,063	36,989	△ 352	37,341	993	36,348	—

(3) 賃貸ビル事業

賃貸ビルについては、栃木県本町合同ビルの2階から5階について賃貸営業を行っており、令和3（2021）年度末現在における施設利用率は100%となっている。また、栃の実駐車場等の賃貸営業も行っており、収入は85,157,312円となっている。

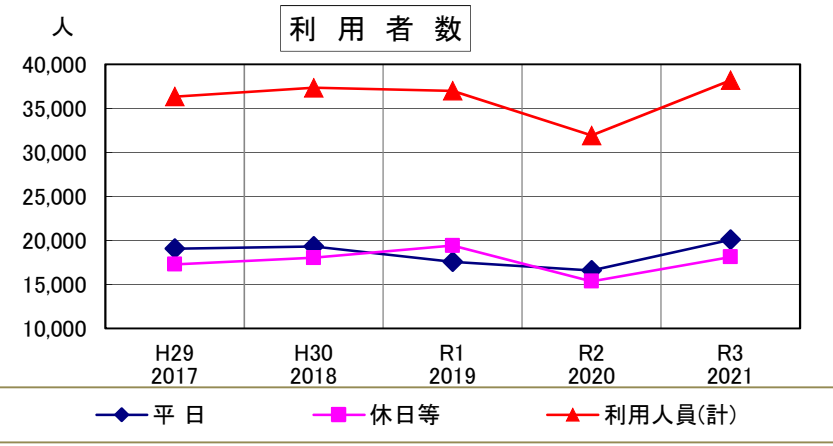
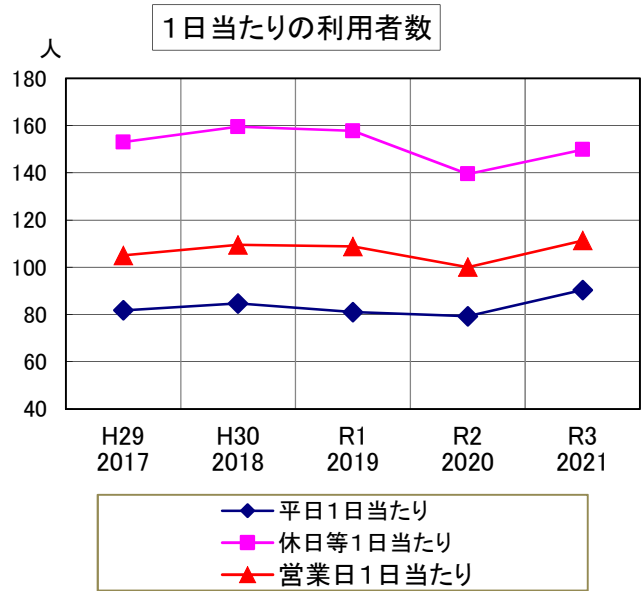
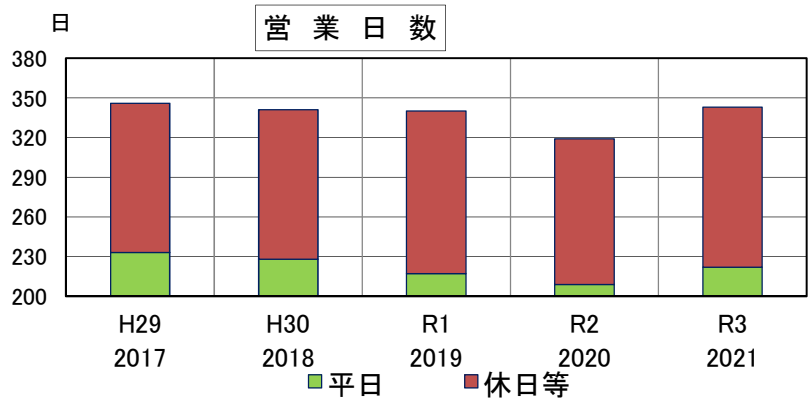
なお、業務実績は、次表のとおりである。

区 分	貸 付 先	貸付面積 (㎡)	賃貸収入（円）					備 考
			R3	R2	R1	H30	H29	
本町合同ビル	栃 木 県	2,391.27	64,076,460	64,076,460	63,488,208	62,899,956	62,899,956	R3. 4. 1
	栃木県後期高齢者医療広域連合	370.05	9,915,852	9,915,852	9,824,820	9,733,788	9,733,788	R2. 4. 1
栃の実駐車場及び 本町合同ビル駐車場	(福) 栃木県社会福祉協議会	駐車場 施設一式	11,165,000	15,048,000	19,122,960	23,328,000	23,328,000	R3. 4. 1
								R3. 7. 1
								R3. 8. 20
								R3. 9. 21
合 計			85,157,312	89,040,312	92,435,988	95,961,744	95,961,744	

(注) 1 賃貸料収入には、消費税及び地方消費税を含む。

2 備考欄は、契約等締結年月日である。

ゴルフ場事業



○一日当たりの利用者数 (単位：人)

区分	H29 2017	H30 2018	R1 2019	R2 2020	R3 2021
平日1日当たり	81.8	84.7	81.0	79.3	90.4
休日等1日当たり	153.0	159.5	157.7	139.5	149.8
営業日1日当たり	105.1	109.5	108.8	100.1	111.3
対前年度増減	3.9	4.4	△ 0.7	△ 8.7	11.2

3 決算状況について

決算報告書からみた決算の状況は、次のとおりである。

(1) 収益的収支

○ 収入

区 分		予算額A (円)	決算額B (円)	比較増減額B-A (円)	収入率 (%)	説 明
営業収益	ゴルフ場事業	21,388,000	21,388,889	889	100.0	事業収益の決算額は、433,117,398円で、予算額と比べ22,052,602円少なくなっており、収入率は95.2%となっている。
	賃貸ビル事業	175,481,000	166,180,581	△ 9,300,419	94.7	
	計	196,869,000	187,569,470	△ 9,299,530	95.3	
営業外収益	経営総合管理事業	252,480,000	240,679,674	△ 11,800,326	95.3	
	ゴルフ場事業	2,612,000	1,862,860	△ 749,140	71.3	
	賃貸ビル事業	527,000	323,394	△ 203,606	61.4	
	計	255,619,000	242,865,928	△ 12,753,072	95.0	
特別利益 (賃貸ビル事業)		2,682,000	2,682,000		100.0	
事業収益計		455,170,000	433,117,398	△ 22,052,602	95.2	

○ 支出

区 分		予算額A (円)	決算額B (円)	繰越額C (円)	不用額 A-B-C (円)	執行率 (%)	説 明
営業費用	経営総合管理事業	236,153,000	224,952,774		11,200,226	95.3	事業費用の決算額は、379,783,887円であり、執行率は95.3%で、18,527,113円の不用額が生じている。これは、営業費用のうち、主に経営総合管理事業の共通管理費及びゴルフ場事業の施設管理費である。
	ゴルフ場事業	16,686,000	13,316,706	209,000	3,160,294	79.8	
	賃貸ビル事業	117,811,000	116,404,491		1,406,509	98.8	
	計	370,650,000	354,673,971	209,000	15,767,029	95.7	
営業外費用	経営総合管理事業	16,327,000	15,726,900		600,100	96.3	
	ゴルフ場事業	2,314,000	1,672,620		641,380	72.3	
	賃貸ビル事業	9,229,000	7,710,396		1,518,604	83.5	
	計	27,870,000	25,109,916		2,760,084	90.1	
事業費用計		398,520,000	379,783,887	209,000	18,527,113	95.3	

(2) 資本的収支

○ 収 入

区 分	予算額 A (円)	決算額 B (円)	比較増減額 B-A (円)	収入率 (%)	説 明
ゴルフ場事業	5,000,000	2,893,000	△ 2,107,000	57.9	資本的収入の決算額は、502,893,000円で、収入率は99.6%となっている。
他会計繰入金	4,400,000	2,893,000	△ 1,507,000	65.8	
雑収入	600,000		△ 600,000		
賃貸ビル事業	500,000,000	500,000,000		100.0	
企業債	200,000,000	200,000,000		100.0	
他会計長期借入金	300,000,000	300,000,000		100.0	
事業収益計	505,000,000	502,893,000	△ 2,107,000	99.6	

○ 支 出

区 分	予算額 A (円)	決算額 B (円)	繰越額 C (円)	不用額 A-B-C (円)	執行率 (%)	説 明
ゴルフ場事業	24,000,000	13,893,000	7,909,000	2,198,000	57.9	ゴルフ場事業における資本的収入が資本的支出に不足する額11,000,000円は、過年度分損益勘定留保資金と当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補填している。
建設改良費	12,309,000	2,893,000	7,909,000	1,507,000	23.5	
長期借入金償還金	11,691,000	11,000,000		691,000	94.1	
賃貸ビル事業	560,000,000	558,713,430	247,500	1,039,070	99.8	賃貸ビル事業における資本的収入が資本的支出に不足する額58,713,430円は、過年度分損益勘定留保資金と当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補填している。
建設改良費	9,768,000	8,713,430	247,500	807,070	89.2	
企業債償還金	220,000,000	220,000,000			100.0	
長期借入金償還金	330,232,000	330,000,000		232,000	99.9	
事業費用計	584,000,000	572,606,430	8,156,500	3,237,070	98.0	

4 経営成績について

比較損益計算書（施設管理事業会計）

項目		区分		令和3年度 2021	構成 比率	対前 年比	令和2年度 2020	構成 比率	令和元年度 2019	構成 比率	すう勢比率			
		令和3年度 2021	対前 年比								令和2年度 2020	構成 比率	3年度 2021	2年度 2020
経常 収益	営業 収益	ゴルフ場収益	円	19,444,445	%	100.0	円	%	19,444,445	%	5.0	%	100.0	
		賃貸収益		77,415,748	19.6	95.6	80,945,748	22.2	84,803,610	21.9	91.3	95.5	95.5	
		その他営業収益		73,772,468	18.7	100.0	73,755,135	20.3	73,760,271	19.1	100.0	100.0	100.0	
		計		170,632,661	43.3	98.0	174,145,328	47.9	178,008,326	46.0	95.9	97.8	97.8	
	営業 外 収益	受取利息及び配当金		19,932	0.0	23.9	83,425	0.0	72,760	0.0	27.4	114.7	114.7	
		長期前受金戻入		1,861,868	0.5	90.5	2,057,868	0.6	710,478	0.2	262.1	289.6	289.6	
		他会計負担金		220,803,331	56.0	125.5	175,988,608	48.4	207,509,335	53.6	106.4	84.8	84.8	
		他会計補助金				皆減	11,355,000	3.1						
		雑収益		922,468	0.2	476.3	193,672	0.1	517,030	0.1	178.4	37.5	37.5	
		計		223,607,599	56.7	117.9	189,678,573	52.1	208,809,603	54.0	107.1	90.8	90.8	
	合計			394,240,260	100.0	108.4	363,823,901	100.0	386,817,929	100.0	101.9	94.1	94.1	
	経常 費用	営業 費用	施設管理費		71,887,035	20.9	82.3	87,343,055	27.6	72,807,123	21.4	98.7	120.0	120.0
			共通管理費		221,424,810	64.2	125.7	176,096,949	55.6	213,253,020	62.6	103.8	82.6	82.6
一般管理費				6,902,150	2.0	91.9	7,510,305	2.4	8,126,126	2.4	84.9	92.4	92.4	
減価償却費				43,213,929	12.5	94.8	45,560,288	14.4	44,367,042	13.0	97.4	102.7	102.7	
資産減耗費				903,516	0.3	皆増			1,905,808	0.6	47.4			
計				344,331,440	99.9	108.8	316,510,597	99.9	340,459,119	99.9	101.1	93.0	93.0	
営業 外 費用		支払利息及び企業債取扱諸費		307,061	0.1	81.6	376,500	0.1	409,888	0.1	74.9	91.9	91.9	
		雑支出		5,378	0.0	18.0	29,927	0.0	1,188	0.0	452.7	*	*	
		計		312,439	0.1	76.9	406,427	0.1	411,076	0.1	76.0	98.9	98.9	
		合計		344,643,879	100.0	108.7	316,917,024	100.0	340,870,195	100.0	101.1	93.0	93.0	
経常利益			49,596,381		105.7	46,906,877		45,947,734		107.9	102.1	102.1		
特別利益			2,682,000		16.6	16,140,333		5,435,626		49.3	296.9	296.9		
特別損失					皆減	16,140,333								
当年度純利益			52,278,381		111.5	46,906,877		51,383,360		101.7	91.3	91.3		
前年度繰越欠損金			1,132,952,363		96.0	1,179,859,240		1,231,242,600		92.0	95.8	95.8		
当年度未処理欠損金			1,080,673,982		95.4	1,132,952,363		1,179,859,240		91.6	96.0	96.0		

比 較 費 用 内 訳 表

区 分 項 目		令 和 3 年 度 2021	構 成 比 率		令 和 2 年 度 2020	構 成 比 率 対営業費用	令 和 元 年 度 2019	構 成 比 率 対営業費用	す う 勢 比 率	
			対営業費用	対総費用					3 年 度 2021	2 年 度 2020
		円	%	%	円	%	円	%	%	%
営 業 費 用	人 件 費	188,757,771	54.8	54.8	143,174,705	45.2	177,576,834	52.2	106.3	80.6
	修 繕 費	4,917,980	1.4	1.4	21,327,326	6.7	3,395,564	1.0	144.8	628.1
	減 価 償 却 費	43,213,929	12.6	12.5	45,560,288	14.4	44,367,042	13.0	97.4	102.7
	そ の 他 の 営 業 費 用	107,441,760	31.2	31.2	106,448,278	33.6	115,119,679	33.8	93.3	92.5
	計	344,331,440	100.0	99.9	316,510,597	100.0	340,459,119	100.0	101.1	93.0
費 営 業 用 外	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	307,061		0.1	376,500		409,888		74.9	91.9
	雑 支 出	5,378		0.0	29,927		1,188		452.7	*
特 別 損 失					16,140,333					
総 費 用 (合 計)		344,643,879		100.0	333,057,357		340,870,195		101.1	97.7

(注) 1 構成比率、対前年比、すう勢比率は、表示単位未満を四捨五入している。そのため、構成比率において計欄の値と、各数値を合計した値が一致しない場合がある。

2 すう勢比率は、令和元(2019)年度を100として算出した。

3 数値の差が大きく、比較することが適当でないものは*とした。

比較損益計算書（経営総合管理事業）

項目		区分		令和3年度 2021	構成 比率	対前 年比	令和2年度 2020	構成 比率	令和元年度 2019	構成 比率	すう勢比率		
		令和3年度 2021	2年度 2020										
経 常 収 益	営業 収益	ゴルフ場収益	円	%	%		円	%	円	%	%	%	
		賃貸収益											
		その他営業収益											
		計											
	営業 外 収 益	受取利息及び配当金	1,736	0.0	93.4	1,859	0.0	1,978	0.0	87.8	94.0		
		長期前受金戻入											
		他会計負担金	220,803,331	99.7	125.5	175,988,608	99.9	207,509,335	99.9	106.4	84.8		
		他会計補助金											
		雑収益	620,016	0.3	467.9	132,520	0.1	307,208	0.1	201.8	43.1		
		計	221,425,083	100.0	125.7	176,122,987	100.0	207,818,521	100.0	106.5	84.7		
合計		221,425,083	100.0	125.7	176,122,987	100.0	207,818,521	100.0	106.5	84.7			
経 常 費 用	営業 費用	施設管理費											
		共通管理費	221,424,810	100.0	125.7	176,096,949	100.0	213,253,020	100.0	103.8	82.6		
		一般管理費											
		減価償却費											
		資産減耗費											
	計	221,424,810	100.0	125.7	176,096,949	100.0	213,253,020	100.0	103.8	82.6			
	営業 外 費用	支払利息及び企業債取扱諸費											
		雑支出	273	0.0	1.0	26,038	0.0	1,127	0.0	24.2	*		
		計	273	0.0	1.0	26,038	0.0	1,127	0.0	24.2	*		
	合計		221,425,083	100.0	125.7	176,122,987	100.0	213,254,147	100.0	103.8	82.6		
経常損失							5,435,626						
特別利益							5,435,626						
特別損失													
当年度純利益													
前年度繰越欠損金													
当年度未処理欠損金													

比 較 費 用 内 訳 表

区 分 項 目	令 和 3 年 度 2021	構 成 比 率		令 和 2 年 度 2020	構 成 比 率 対営業費用	令 和 元 年 度 2019	構 成 比 率 対営業費用	す う 勢 比 率		
		対営業費用	対総費用					3 年 度 2021	2 年 度 2020	
	円	%	%	円	%	円	%	%	%	
営 業 費 用	人 件 費	183,482,118	82.9	82.9	136,710,209	77.6	171,401,033	80.4	107.0	79.8
	修 繕 費	273,247	0.1	0.1	139,623	0.1	493,576	0.2	55.4	28.3
	減 価 償 却 費									
	そ の 他 の 営 業 費 用	37,669,445	17.0	17.0	39,247,117	22.3	41,358,411	19.4	91.1	94.9
	計	221,424,810	100.0	100.0	176,096,949	100.0	213,253,020	100.0	103.8	82.6
費 営 業 用 外	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費									
	雑 支 出	273		0.0	26,038		1,127		24.2	*
特 別 損 失										
総 費 用 (合 計)		221,425,083		100.0	176,122,987		213,254,147		103.8	82.6

- (注) 1 構成比率、対前年比、すう勢比率は、表示単位未満を四捨五入している。そのため、構成比率において計欄の値と、各数値を合計した値が一致しない場合がある。
 2 すう勢比率は、令和元(2019)年度を100として算出した。
 3 数値の差が大きく、比較することが適当でないものは*とした。

比較損益計算書（ゴルフ場事業）

項目		区分	令和3年度	構成比率	対前年比	令和2年度	構成比率	令和元年度	構成比率	すう勢比率	
			2021			2020		2019		3年度 2021	2年度 2020
経常	営業収益	ゴルフ場収益	円 19,444,445	% 91.3	% 100.0	円 19,444,445	% 59.2	円 19,444,445	% 95.7	% 100.0	% 100.0
		賃貸収益									
		その他営業収益									
		計	19,444,445	91.3	100.0	19,444,445	59.2	19,444,445	95.7	100.0	100.0
	営業外収益	受取利息及び配当金	146	0.0	38.0	384	0.0	166	0.0	88.0	231.3
		長期前受金戻入	1,861,868	8.7	90.5	2,057,868	6.3	710,478	3.5	262.1	289.6
		他会計負担金									
		他会計補助金			皆減	11,355,000	34.6				
		雑収益	846	0.0	881.3	96	0.0	156,822	0.8	0.5	0.1
		計	1,862,860	8.7	13.9	13,413,348	40.8	867,466	4.3	214.7	*
	合計	21,307,305	100.0	64.8	32,857,793	100.0	20,311,911	100.0	104.9	161.8	
経常費用	営業費用	施設管理費	232,045	1.7	1.5	15,674,850	54.2	3,926,559	21.9	5.9	399.2
		共通管理費									
		一般管理費									
		減価償却費	13,070,492	98.2	98.5	13,266,492	45.8	12,073,246	67.4	108.3	109.9
		資産減耗費						1,905,808	10.6		
		計	13,302,537	100.0	46.0	28,941,342	100.0	17,905,613	100.0	74.3	161.6
	営業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	5,320	0.0	96.0	5,540	0.0	5,760	0.0	92.4	96.2
		雑支出	25	0.0	皆増						
		計	5,345	0.0	96.5	5,540	0.0	5,760	0.0	92.8	96.2
		合計	13,307,882	100.0	46.0	28,946,882	100.0	17,911,373	100.0	74.3	161.6
経常利益		7,999,423		204.5	3,910,911		2,400,538		333.2	162.9	
特別利益				皆減	16,140,333						
特別損失				皆減	16,140,333						
当年度純利益		7,999,423		204.5	3,910,911		2,400,538		333.2	162.9	
前年度繰越欠損金		1,142,335,990		99.7	1,146,246,901		1,148,647,439		99.5	99.8	
当年度未処理欠損金		1,134,336,567		99.3	1,142,335,990		1,146,246,901		99.0	99.7	

比 較 費 用 内 訳 表

区 分 項 目		令 和 3 年 度 2021	構 成 比 率		令 和 2 年 度 2020	構 成 比 率	令 和 元 年 度 2019	構 成 比 率	す う 勢 比 率	
			対営業費用	対総費用					対営業費用	3年度 2021
		円	%	%	円	%	円	%	%	%
営 業 費 用	人 件 費									
	修 繕 費				14,375,000	49.7	2,901,988	16.2		495.4
	減 価 償 却 費	13,070,492	98.3	98.2	13,266,492	45.8	12,073,246	67.4	108.3	109.9
	そ の 他 の 営 業 費 用	232,045	1.7	1.7	1,299,850	4.5	2,930,379	16.4	7.9	44.4
	計	13,302,537	100.0	100.0	28,941,342	100.0	17,905,613	100.0	74.3	161.6
費 営 用 外	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	5,320		0.0	5,540		5,760		92.4	96.2
	雑 支 出	25		0.0						
特 別 損 失					16,140,333					
総 費 用 (合 計)		13,307,882		100.0	45,087,215		17,911,373		74.3	251.7

(注) 1 構成比率、対前年比、すう勢比率は、表示単位未満を四捨五入している。そのため、構成比率において計欄の値と、各数値を合計した値が一致しない場合がある。

2 すう勢比率は、令和元(2019)年度を100として算出した。

3 数値の差が大きく、比較することが適当でないものは*とした。

比較損益計算書（賃貸ビル事業）

項目		区分		令和3年度 2021	構成 比率	対前 年比	令和2年度 2020	構成 比率	令和元年度 2019	構成 比率	すう勢比率	
		令和3年度 2021	2年度 2020								3年度 2021	2年度 2020
経常	営業収益	ゴルフ場収益	円	%	%		円	%	円	%	%	%
		賃貸収益	77,415,748	51.1	95.6	80,945,748	52.3	84,803,610	53.4	91.3	95.5	
		その他営業収益	73,772,468	48.7	100.0	73,755,135	47.6	73,760,271	46.5	100.0	100.0	
		計	151,188,216	99.8	97.7	154,700,883	99.9	158,563,881	99.9	95.3	97.6	
	営業外収益	受取利息及び配当金	18,050	0.0	22.2	81,182	0.1	70,616	0.0	25.6	115.0	
		長期前受金戻入										
		他会計負担金										
		他会計補助金										
		雑収益	301,606	0.2	494.0	61,056	0.0	53,000	0.0	569.1	115.2	
		計	319,656	0.2	224.7	142,238	0.1	123,616	0.1	258.6	115.1	
合計		151,507,872	100.0	97.8	154,843,121	100.0	158,687,497	100.0	95.5	97.6		
経常費用	営業費用	施設管理費	71,654,990	65.2	100.0	71,668,205	64.1	68,880,564	62.8	104.0	104.0	
		共通管理費										
		一般管理費	6,902,150	6.3	91.9	7,510,305	6.7	8,126,126	7.4	84.9	92.4	
		減価償却費	30,143,437	27.4	93.3	32,293,796	28.9	32,293,796	29.4	93.3	100.0	
		資産減耗費	903,516	0.8	皆増							
		計	109,604,093	99.7	98.3	111,472,306	99.7	109,300,486	99.6	100.3	102.0	
	営業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	301,741	0.3	81.3	370,960	0.3	404,128	0.4	74.7	91.8	
		雑支出	5,080	0.0	130.6	3,889	0.0	61	0.0	*	*	
		計	306,821	0.3	81.9	374,849	0.3	404,189	0.4	75.9	92.7	
		合計	109,910,914	100.0	98.3	111,847,155	100.0	109,704,675	100.0	100.2	102.0	
経常利益	41,596,958		96.7	42,995,966		48,982,822		84.9	87.8			
特別利益	2,682,000		皆増									
特別損失												
当年度純利益	44,278,958		103.0	42,995,966		48,982,822		90.4	87.8			
前年度繰越利益剰余金	9,383,627		*	△ 33,612,339		△ 82,595,161		*	40.7			
当年度未処分利益剰余金	53,662,585		571.9	9,383,627		△ 33,612,339		*	*			

比 較 費 用 内 訳 表

区 分 項 目	令 和 3 年 度 2021	構 成 比 率		令 和 2 年 度 2020	構 成 比 率	令 和 元 年 度 2019	構 成 比 率	す う 勢 比 率	
		対営業費用	対総費用					3年度 2021	2年度 2020
	円	%	%	円	%	円	%	%	%
営 業 費 用									
人 件 費	5,275,653	4.8	4.8	6,464,496	5.8	6,175,801	5.7	85.4	104.7
修 繕 費	4,644,733	4.2	4.2	6,812,703	6.1				
減 価 償 却 費	30,143,437	27.5	27.4	32,293,796	29.0	32,293,796	29.5	93.3	100.0
そ の 他 の 営 業 費 用	69,540,270	63.4	63.3	65,901,311	59.1	70,830,889	64.8	98.2	93.0
計	109,604,093	100.0	99.7	111,472,306	100.0	109,300,486	100.0	100.3	102.0
費 用 外									
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	301,741		0.3	370,960		404,128		74.7	91.8
雑 支 出	5,080		0.0	3,889		61		*	*
特 別 損 失									
総 費 用 (合 計)	109,910,914		100.0	111,847,155		109,704,675		100.2	102.0

- (注) 1 構成比率、対前年比、すう勢比率は、表示単位未満を四捨五入している。そのため、構成比率において計欄の値と、各数値を合計した値が一致しない場合がある。
 2 すう勢比率は、令和元(2019)年度を100として算出した。
 3 数値の差が大きく、比較することが適当でないものは*とした。

総収益（経常収益＋特別利益）は396,922,260円、総費用は344,643,879円である。当年度純利益は52,278,381円であり、前年度と比べると5,371,504円（11.5%）増加している。

各事業の経営成績は、次のとおりである。

(1) 経営総合管理事業

総収益、総費用とも221,425,083円であり、収支均衡している。

ア 収 益

総収益は、前年度と比べると45,302,096円（25.7%）増加している。これは、主に他会計負担金の増によるものである。

イ 費 用

総費用は、前年度と比べると45,302,096円（25.7%）増加している。

営業費用は221,424,810円であり、前年度と比べると45,327,861円（25.7%）増加している。これは、共通管理費のうち、退職給付費の増によるものである。

(2) ゴルフ場事業

総収益は21,307,305円、総費用は13,307,882円である。当年度純利益は7,999,423円であり、前年度と比べると4,088,512円（104.5%）増加している。

ア 収 益

総収益は、前年度と比べると27,690,821円（56.5%）減少している。

営業収益は19,444,445円であり、前年度と同額である。

営業外収益は1,862,860円であり、前年度と比べると11,550,488円減少している。これは、他会計補助金がなかったことによるものである。

イ 費用

総費用は、前年度と比べると31,779,333円（70.5%）減少している。

営業費用は13,302,537円であり、前年度と比べると15,638,805円（54.0%）減少している。これは、施設管理費のうち、修繕費の減によるものである。

(3) 賃貸ビル事業

総収益は154,189,872円、総費用は109,910,914円である。当年度純利益は44,278,958円であり、前年度と比べると1,282,992円（3.0%）増加している。

ア 収益

総収益は、前年度と比べると653,249円（0.4%）減少している。

営業収益は151,188,216円であり、前年度と比べると3,512,667円（2.3%）減少している。これは、栃の実駐車場及び本庁合同ビル駐車場の賃貸料の減によるものである。

営業外収益は319,656円であり、前年度と比べると177,418円（124.7%）増加している。これは、主に雑収益の増によるものである。

イ 費用

総費用は、前年度と比べると1,936,241円（1.7%）減少している。

営業費用は109,604,093円であり、前年度と比べると1,868,213円（1.7%）減少している。これは、主に、資産減耗費が生じたものの、減価償却費の減がそれを上回ったことによるものである。

営業外費用は306,821円であり、前年度と比べると68,028円（18.1%）減少している。これは、支払利息の減によるものである。

5 財政状態について

比較貸借対照表（施設管理事業会計）

項目		区分	令和3年度A	構成 比率	比較増減 A - B	令和2年度B	令和元年度	すう勢比率		
			2021			2020	2019	3年度 2021	2年度 2020	
			円	%	円	円	円	%	%	
資 産	固 定 資 産	有 形 固 定 資 産	土 地	1,674,580,662	54.5		1,674,580,662	1,674,580,662	100.0	100.0
		建 物	2,069,307,949	19.5		2,069,307,949	2,069,307,949	88.2	93.9	
		減価償却累計額	1,469,036,181		39,016,343	1,430,019,838	1,388,834,268			
		構 築 物	326,625,627	1.2	△ 1,101,713	327,727,340	327,727,340	85.6	92.8	
		減価償却累計額	289,867,248		2,025,258	287,841,990	284,770,104			
		機 械 及 び 装 置	153,597,811	0.7	7,578,811	146,019,000	146,019,000	140.1	94.9	
		減価償却累計額	131,798,570		551,880	131,246,690	130,454,294			
		車 両 運 搬 具	3,612,100	0.0		3,612,100	3,612,100	20.8	49.1	
		減価償却累計額	3,431,495		245,000	3,186,495	2,745,495			
		工 具、器 具 及 び 備 品	27,635,016	0.0	△ 8,706,529	36,341,545	36,341,545	71.8	97.3	
	減価償却累計額	26,266,770		△ 8,220,287	34,487,057	34,436,141				
	建 設 仮 勘 定	2,630,000	0.1	2,630,000						
	計	2,337,588,901	76.0	△ 33,217,625	2,370,806,526	2,416,348,294	96.7	98.1		
	無 形 固 定 資 産	電 話 加 入 権	364,000	0.0		364,000	364,000	100.0	100.0	
		共有その他無形固定資産	91,056	0.0	△ 18,520	109,576	128,096	71.1	85.5	
		計	455,056	0.0	△ 18,520	473,576	492,096	92.5	96.2	
		投 資	9,523,810	0.3		9,523,810	9,563,830	99.6	99.6	
	計	9,523,810	0.3		9,523,810	9,563,830	99.6	99.6		
	計	2,347,567,767	76.3	△ 33,236,145	2,380,803,912	2,426,404,220	96.8	98.1		
	流 動 資 産	現 金 預 金	697,375,696	22.7	24,645,414	672,730,282	669,472,703	104.2	100.5	
未 収 金		29,886,921	1.0	△ 27,606,312	57,493,233	95,881	*	*		
計		727,262,617	23.7	△ 2,960,898	730,223,515	669,568,584	108.6	109.1		
合 計		3,074,830,384	100.0	△ 36,197,043	3,111,027,427	3,095,972,804	99.3	100.5		

項目		区分	令和3年度A 2021	構成 比率	比較増減 A - B	令和2年度B 2020	令和元年度 2019	すう勢比率	
								3年度 2021	2年度 2020
負債	固定負債	企業債	170,000,000	5.5	170,000,000		210,000,000	81.0	
		借入金	270,000,000	8.8	270,000,000		330,000,000	81.8	
		その他長期借入金	244,000,000	7.9	△ 11,000,000	255,000,000	266,000,000	91.7	95.9
		計	514,000,000	16.7	259,000,000	255,000,000	596,000,000	86.2	42.8
	負債	引当金	132,715,618	4.3	25,628,151	107,087,467	154,477,109	85.9	69.3
		修繕準備引当金	43,797,808	1.4	△ 1,714,954	45,512,762	50,084,899	87.4	90.9
		計	176,513,426	5.7	23,913,197	152,600,229	204,562,008	86.3	74.6
	計	860,513,426	28.0	452,913,197	407,600,229	1,010,562,008	85.2	40.3	
	流動負債	企業債	20,000,000	0.7	△ 190,000,000	210,000,000	20,000,000	100.0	*
		借入金	30,000,000	1.0	△ 300,000,000	330,000,000	30,000,000	100.0	*
		その他長期借入金	11,000,000	0.4		11,000,000	11,000,000	100.0	100.0
		計	41,000,000	1.3	△ 300,000,000	341,000,000	41,000,000	100.0	831.7
		未払金	64,884,285	2.1	△ 10,969,541	75,853,826	29,128,110	222.8	260.4
		未払費用	56,918	0.0	△ 24,009	80,927	88,717	64.2	91.2
		引当金	11,120,770	0.4	△ 130,224	11,250,994	11,140,922	99.8	101.0
		計	11,120,770	0.4	△ 130,224	11,250,994	11,140,922	99.8	101.0
		預り金	694,315	0.0	39,544	654,771	607,087	114.4	107.9
		その他流動負債	14,698,502	0.5	△ 41,335,523	56,034,025	19,742,314	74.5	283.8
	計	152,454,790	5.0	△ 542,419,753	694,874,543	121,707,150	125.3	570.9	
	繰延収益	長期前受金	50,383,000	1.0	2,893,000	47,490,000	47,490,000	96.6	93.2
長期前受金収益化累計額		20,964,215	1,861,868		19,102,347	17,044,479			
計		29,418,785	1.0	1,031,132	28,387,653	30,445,521	96.6	93.2	
合計		1,042,387,001	33.9	△ 88,475,424	1,130,862,425	1,162,714,679	89.7	97.3	
資本	資本金	3,103,593,555	100.9		3,103,593,555	3,103,593,555	100.0	100.0	
	計	3,103,593,555	100.9		3,103,593,555	3,103,593,555	100.0	100.0	
	剰余金	負債担金	9,523,810	0.3		9,523,810	9,523,810	100.0	100.0
		計	9,523,810	0.3		9,523,810	9,523,810	100.0	100.0
	剰余金	当年度未処理欠損金	1,080,673,982	△ 35.1	△ 52,278,381	1,132,952,363	1,179,859,240	91.6	96.0
		計	△ 1,080,673,982	△ 35.1	52,278,381	△ 1,132,952,363	△ 1,179,859,240	91.6	96.0
計	△ 1,071,150,172	△ 34.8	52,278,381	△ 1,123,428,553	△ 1,170,335,430	91.5	96.0		
合計		2,032,443,383	66.1	52,278,381	1,980,165,002	1,933,258,125	105.1	102.4	
負債及び資本の計		3,074,830,384	100.0	△ 36,197,043	3,111,027,427	3,095,972,804	99.3	100.5	

(注) 1 構成比率、すう勢比率は、表示単位未満を四捨五入している。そのため、構成比率において計欄の値と、各数値を合計した値が一致しない場合がある。
2 すう勢比率は、令和元(2019)年度を100として算出した。
3 数値の差が大きく、比較することが適当でないものは*とした。

比較貸借対照表（経営総合管理事業）

項目		区分	令和3年度A 2021	構成 比率	比較増減 A - B	令和2年度B 2020	令和元年度 2019	すう勢比率			
								3年度 2021	2年度 2020		
資 産	固 定 資 産	土地建物	円	%	円	円	円	%	%		
		減価償却累計額									
		構築物									
		減価償却累計額									
		機械及び装置									
		減価償却累計額									
		車両運搬具									
		減価償却累計額									
		工具、器具及び備品									
		減価償却累計額									
		計									
		無 形 固 定 資 産	電話加入権								
	共有その他無形固定資産										
	建設仮勘定										
	計										
	投 資		長期貸付金								
			その他投資	9,523,810	4.5		9,523,810	9,563,830	99.6	99.6	
		計	9,523,810	4.5		9,523,810	9,563,830	99.6	99.6		
		計	9,523,810	4.5		9,523,810	9,563,830	99.6	99.6		
	流 動 資 産	現金預金	174,340,946	81.7	△ 7,164,771	181,505,717	202,375,943	86.1	89.7		
		未収金	29,600,880	13.9	△ 27,069,092	56,669,972					
		前払金									
		その他流動資産									
計		203,941,826	95.5	△ 34,233,863	238,175,689	202,375,943	100.8	117.7			
合計		213,465,636	100.0	△ 34,233,863	247,699,499	211,939,773	100.7	116.9			

項目	区分	令和3年度 2021	構成 比率	比較増減 A - B	令和2年度 2020	令和元年度 2019	すう勢比率		
							3年度 2021	2年度 2020	
		円	%	円	円	円	%	%	
負債	固定負債	企業債							
		借入金計							
		退職給付引当金	132,587,156	62.1	28,310,151	104,277,005	152,055,647	87.2	68.6
	流動負債	引当金							
		修繕準備引当金							
		計	132,587,156	62.1	28,310,151	104,277,005	152,055,647	87.2	68.6
	負債	流動負債	企業債						
			借入金計						
			未払金	45,260,169	21.2	△ 21,255,205	66,515,374	19,261,538	235.0
		流動負債	未払費用						
引当金			10,727,044	5.0	15,050	10,711,994	10,758,062	99.7	99.6
計			10,727,044	5.0	15,050	10,711,994	10,758,062	99.7	99.6
流動負債		預り金	668,955	0.3	31,664	637,291	598,402	111.8	106.5
		その他流動負債	14,698,502	6.9	△ 41,335,523	56,034,025	19,742,314	74.5	283.8
		計	71,354,670	33.4	△ 62,544,014	133,898,684	50,360,316	141.7	265.9
繰延収益		長期前受金							
	長期前受金収益化累計額								
合計		203,941,826	95.5	△ 34,233,863	238,175,689	202,415,963	100.8	117.7	
資本	資本金	資本金							
		計							
	剰余金	負債担金	9,523,810	4.5		9,523,810	9,523,810	100.0	100.0
		計	9,523,810	4.5		9,523,810	9,523,810	100.0	100.0
		当年度未処理欠損金							
剰余金	計	9,523,810	4.5		9,523,810	9,523,810	100.0	100.0	
	合計	9,523,810	4.5		9,523,810	9,523,810	100.0	100.0	
負債及び資本の計		213,465,636	100.0	△ 34,233,863	247,699,499	211,939,773	100.7	116.9	

(注) 1 構成比率、すう勢比率は、表示単位未満を四捨五入している。そのため、構成比率において計欄の値と、各数値を合計した値が一致しない場合がある。
2 すう勢比率は、令和元(2019)年度を100として算出した。

比較貸借対照表（ゴルフ場事業）

項目		区分	令和3年度 A	構成 比率	比較増減 A - B	令和2年度 B	令和元年度	すう勢比率		
			2021			2020	2019	3年度 2021	2年度 2020	
資 定 定 資 産 産 産 流 動 資 産	固 形 固 定 資 産	土 地	円 1,674,580,662	% 91.2	円	円 1,674,580,662	円 1,674,580,662	% 100.0	% 100.0	
		建 物	558,897,241	4.5		558,897,241	558,897,241	79.4	89.7	
		減価償却累計額	477,122,112		10,578,492	466,543,620	455,965,128			
		構 築 物	272,625,300	1.2		272,625,300	272,625,300	83.1	91.6	
		減価償却累計額	250,673,587		2,228,480	248,445,107	246,216,627			
		機 械 及 び 装 置	132,679,000	0.3		132,679,000	132,679,000	100.0	100.0	
		減価償却累計額	126,335,201			126,335,201	126,335,201			
		車 両 運 搬 具	3,612,100	0.0		3,612,100	3,612,100	20.8	49.1	
		減価償却累計額	3,431,495		245,000	3,186,495	2,745,495			
		工 具、器 具 及 び 備 品	19,337,150	0.0		19,337,150	19,337,150	100.0	100.0	
		減価償却累計額	18,430,043			18,430,043	18,430,043			
		建 設 仮 勘 定	2,630,000	0.1	2,630,000					
		計	1,788,369,015	97.4	△ 10,421,972	1,798,790,987	1,812,038,959	98.7	99.3	
		定無	電 話 加 入 権	364,000	0.0		364,000	364,000	100.0	100.0
		資形	共有その他無形固定資産	91,056	0.0	△ 18,520	109,576	128,096	71.1	85.5
		産固	計	455,056	0.0	△ 18,520	473,576	492,096	92.5	96.2
		投	そ の 他 投 資							
		資	計							
		計		1,788,824,071	97.5	△ 10,440,492	1,799,264,563	1,812,531,055	98.7	99.3
流	現 金 預 金	46,633,128	2.5	10,468,647	36,164,481	33,240,746	140.3	108.8		
動	未 収 金			△ 619,800	619,800					
資	計	46,633,128	2.5	9,848,847	36,784,281	33,240,746	140.3	110.7		
産	合 計	1,835,457,199	100.0	△ 591,645	1,836,048,844	1,845,771,801	99.4	99.5		

項目		区分	令和3年度 A	構成比率	比較増減 A - B	令和2年度 B	令和元年度	すう勢比率		
			2021			2020	2019	3年度 2021	2年度 2020	
			円	%	円	円	円	%	%	
負債	固定負債	企業債								
		借入金計								
		建設改良等長期借入金 その他長期借入金	244,000,000	13.3	△ 11,000,000	255,000,000	266,000,000	91.7	95.9	
		計	244,000,000	13.3	△ 11,000,000	255,000,000	266,000,000	91.7	95.9	
	流動負債	引当金								
		退職給付引当金 修繕準備引当金								
		計	244,000,000	13.3	△ 11,000,000	255,000,000	266,000,000	91.7	95.9	
	債	流動債	企業債							
			借入金計							
			建設改良等長期借入金 その他長期借入金	11,000,000	0.6		11,000,000	11,000,000	100.0	100.0
			計	11,000,000	0.6		11,000,000	11,000,000	100.0	100.0
		未払金	未払金	1,377,800	0.1	1,377,800		576,000	239.2	
			未払費用							
			賞与引当金							
		預り金	預り金							
その他流動負債										
計			12,377,800	0.7	1,377,800	11,000,000	11,576,000	106.9	95.0	
繰延収益	長期前受金	33,963,000	1.6	2,893,000	31,070,000	31,070,000	96.5	93.1		
	長期前受金収益化累計額	5,365,214		1,861,868	3,503,346	1,445,478				
	計	28,597,786	1.6	1,031,132	27,566,654	29,624,522	96.5	93.1		
	合計	284,975,586	15.5	△ 8,591,068	293,566,654	307,200,522	92.8	95.6		
資本	資本金	資本金	2,684,818,180	146.3		2,684,818,180	2,684,818,180	100.0	100.0	
		計	2,684,818,180	146.3		2,684,818,180	2,684,818,180	100.0	100.0	
	剰余金	負債担金								
		計								
		剰余金								
	剰余金	剰余金								
剰余金										
当年度未処理欠損金		1,134,336,567	△ 61.8	△ 7,999,423	1,142,335,990	1,146,246,901	99.0	99.7		
	計	△ 1,134,336,567	△ 61.8	7,999,423	△ 1,142,335,990	△ 1,146,246,901	99.0	99.7		
	計	△ 1,134,336,567	△ 61.8	7,999,423	△ 1,142,335,990	△ 1,146,246,901	99.0	99.7		
	合計	1,550,481,613	84.5	7,999,423	1,542,482,190	1,538,571,279	100.8	100.3		
負債及び資本の計			1,835,457,199	100.0	△ 591,645	1,836,048,844	1,845,771,801	99.4	99.5	

(注) 1 構成比率、すう勢比率は、表示単位未満を四捨五入している。そのため、構成比率において計欄の値と、各数値を合計した値が一致しない場合がある。
2 すう勢比率は、令和元(2019)年度を100として算出した。

比較貸借対照表（賃貸ビル事業）

項目		区分	令和3年度 A	構成比率	比較増減 A - B	令和2年度 B	令和元年度	すう勢比率		
			2021			2020	2019	3年度 2021	2年度 2020	
			円	%	円	円	円	%	%	
資 定 定 資 産 産 産 流 動 資 産	固 形 固 定 資 産	土地建物	1,510,410,708	50.5		1,510,410,708	1,510,410,708	89.8	94.7	
		減価償却累計額	991,914,069		28,437,851	963,476,218	932,869,140			
		構築物	54,000,327	1.4	△ 1,101,713	55,102,040	55,102,040	89.5	94.9	
		減価償却累計額	39,193,661		△ 203,222	39,396,883	38,553,477			
		機械及び装置	20,918,811	1.5	7,578,811	13,340,000	13,340,000	167.6	91.4	
		減価償却累計額	5,463,369		551,880	4,911,489	4,119,093			
		車両運搬具								
		減価償却累計額								
		工具、器具及び備品	8,297,866	0.0	△ 8,706,529	17,004,395	17,004,395	46.2	94.9	
		減価償却累計額	7,836,727		△ 8,220,287	16,057,014	16,006,098			
	計	549,219,886	53.5	△ 22,795,653	572,015,539	604,309,335	90.9	94.7		
	定無	電話加入権								
	資形	共有その他無形固定資産								
	産固	計								
	投資	その他投資								
	投資	計								
	計		549,219,886	53.5	△ 22,795,653	572,015,539	604,309,335	90.9	94.7	
流 動 資 産	現金預金	476,401,622	46.4	21,341,538	455,060,084	433,856,014	109.8	104.9		
	未収金	286,041	0.0	82,580	203,461	95,881	298.3	212.2		
	計	476,687,663	46.5	21,424,118	455,263,545	433,951,895	109.8	104.9		
合計		1,025,907,549	100.0	△ 1,371,535	1,027,279,084	1,038,261,230	98.8	98.9		

項目		区分	令和3年度A 2021	構成 比率	比較増減 A - B	令和2年度B 2020	令和元年度 2019	すう勢比率	
								3年度 2021	2年度 2020
負	固定負債	企業債	170,000,000	16.6	170,000,000		210,000,000	81.0	
		借入金計	270,000,000	26.3	270,000,000		330,000,000	81.8	
		建設改良等長期借入金 その他長期借入金 計	270,000,000	26.3	270,000,000		330,000,000	81.8	
	負債	引当金	128,462	0.0	△ 2,682,000	2,810,462	2,421,462	5.3	116.1
		退職給付引当金 修繕準備引当金 計	43,926,270	4.3	△ 4,396,954	48,323,224	52,506,361	83.7	92.0
		計	483,926,270	47.2	435,603,046	48,323,224	592,506,361	81.7	8.2
	流動負債	企業債	20,000,000	1.9	△ 190,000,000	210,000,000	20,000,000	100.0	*
		借入金計	30,000,000	2.9	△ 300,000,000	330,000,000	30,000,000	100.0	*
		建設改良等長期借入金 その他長期借入金 計	30,000,000	2.9	△ 300,000,000	330,000,000	30,000,000	100.0	*
		未払金	18,246,316	1.8	8,907,864	9,338,452	9,290,572	196.4	100.5
		未払費用	56,918	0.0	△ 24,009	80,927	88,717	64.2	91.2
		引当金	393,726	0.0	△ 145,274	539,000	382,860	102.8	140.8
		賞与引当金 計	393,726	0.0	△ 145,274	539,000	382,860	102.8	140.8
		預り金	25,360	0.0	7,880	17,480	8,685	292.0	201.3
		その他流動負債 計	68,722,320	6.7	△ 481,253,539	549,975,859	59,770,834	115.0	920.1
		繰延収益	長期前受金	16,420,000	0.1		16,420,000	16,420,000	100.0
	長期前受金収益化累計額 計	15,599,001	0.1		15,599,001	15,599,001	100.0	100.0	
	合計	553,469,589	53.9	△ 45,650,493	599,120,082	653,098,194	84.7	91.7	
	資本	資本金	418,775,375	40.8		418,775,375	418,775,375	100.0	100.0
		計	418,775,375	40.8		418,775,375	418,775,375	100.0	100.0
剰余金		負債担金							
剰余金		計							
剰余金		当年度未処分利益剰余金	53,662,585	5.2	44,278,958	9,383,627	△ 33,612,339	*	*
計	53,662,585	5.2	44,278,958	9,383,627	△ 33,612,339	*	*		
計	53,662,585	5.2	44,278,958	9,383,627	△ 33,612,339	*	*		
合計	472,437,960	46.1	44,278,958	428,159,002	385,163,036	122.7	111.2		
負債及び資本の計			1,025,907,549	100.0	△ 1,371,535	1,027,279,084	1,038,261,230	98.8	98.9

(注) 1 構成比率、すう勢比率は、表示単位未満を四捨五入している。そのため、構成比率において計欄の値と、各数値を合計した値が一致しない場合がある。
2 すう勢比率は、令和元(2019)年度を100として算出した。
3 数値の差が大きく、比較することが適当でないものは*とした。

比較キャッシュ・フロー計算書（施設管理事業会計）

区 分	令和3年度 2021 A	比較増減 A - B	令和2年度 2020 B	令和元年度 2019
1 業務活動によるキャッシュ・フロー	円	円	円	円
(1) 当年度純利益	52,278,381	5,371,504	46,906,877	51,383,360
(2) 減価償却費	43,213,929	△ 2,346,359	45,560,288	44,367,042
(3) 固定資産除却損	573,516	573,516		1,748,986
(4) その他雑損失		△ 40,020	40,020	
(5) 退職給付引当金の増減額（△は減少）	25,628,151	73,017,793	△ 47,389,642	47,790,305
(6) 賞与引当金の増減額（△は減少）	△ 130,224	△ 240,296	110,072	△ 199,952
(7) 修繕準備引当金の増減額（△は減少）	△ 1,714,954	2,857,183	△ 4,572,137	△ 7,876,622
(8) 長期前受金戻入額	△ 1,861,868	196,000	△ 2,057,868	△ 710,478
(9) 受取利息及び受取配当金	△ 19,932	63,493	△ 83,425	△ 72,760
(10) 支払利息	307,061	△ 69,439	376,500	409,888
(11) 未収金の増減額（△は増加）	27,530,847	84,918,475	△ 57,387,628	48,755,076
(12) 未払金の増減額（△は減少）	△ 10,969,541	△ 57,695,257	46,725,716	△ 42,935,921
(13) 預り金の増減額（△は減少）	39,544	△ 8,140	47,684	△ 71,892
(14) その他流動負債の増減額（△は減少）	△ 41,335,523	△ 77,627,234	36,291,711	6,862,210
小 計	93,539,387	28,971,219	64,568,168	149,449,242
(15) 利息及び配当金の受取額	95,397	21,696	73,701	53,501
(16) 利息の支払額	△ 331,070	53,220	△ 384,290	△ 417,510
業務活動によるキャッシュ・フロー合計	93,303,714	29,046,135	64,257,579	149,085,233
2 投資活動によるキャッシュ・フロー				
(1) 有形固定資産の取得による支出	△ 10,551,300	△ 10,551,300		△ 32,020,978
(2) 一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	2,893,000	2,893,000		32,021,000
投資活動によるキャッシュ・フロー合計	△ 7,658,300	△ 7,658,300		22
3 財務活動によるキャッシュ・フロー				
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	200,000,000	200,000,000		
(2) 建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 220,000,000	△ 200,000,000	△ 20,000,000	△ 20,000,000
(3) 建設改良費等の財源に充てるための他会計借入金による収入	300,000,000	300,000,000		
(4) 建設改良費等の財源に充てるための他会計借入金の返済による支出	△ 330,000,000	△ 300,000,000	△ 30,000,000	△ 30,000,000
(5) その他の他会計借入金の返済による支出	△ 11,000,000		△ 11,000,000	△ 11,000,000
財務活動によるキャッシュ・フロー合計	△ 61,000,000		△ 61,000,000	△ 61,000,000
資金増加額（又は減少額）	24,645,414	21,387,835	3,257,579	88,085,255
資金期首残高	672,730,282	3,257,579	669,472,703	581,387,448
資金期末残高	697,375,696	24,645,414	672,730,282	669,472,703

比較キャッシュ・フロー計算書（経営総合管理事業）

区 分	令和3年度 2021 A	比較増減 A - B	令和2年度 2020 B	令和元年度 2019
1 業務活動によるキャッシュ・フロー	円	円	円	円
(1) 当年度純利益				
(2) 減価償却費				
(3) 固定資産除却損				
(4) その他雑損失		△ 40,020	40,020	
(5) 退職給付引当金の増減額（△は減少）	28,310,151	76,088,793	△ 47,778,642	47,060,676
(6) 賞与引当金の増減額（△は減少）	15,050	61,118	△ 46,068	△ 283,416
(7) 修繕準備引当金の増減額（△は減少）				
(8) 長期前受金戻入額				
(9) 受取利息及び受取配当金	△ 1,736	123	△ 1,859	△ 1,978
(10) 支払利息				
(11) 未収金の増減額（△は増加）	27,069,092	83,739,064	△ 56,669,972	48,749,139
(12) 未払金の増減額（△は減少）	△ 21,255,205	△ 68,509,041	47,253,836	△ 42,536,256
(13) 預り金の増減額（△は減少）	31,664	△ 7,225	38,889	△ 68,434
(14) その他流動負債の増減額（△は減少）	△ 41,335,523	△ 77,627,234	36,291,711	6,862,210
小 計	△ 7,166,507	13,705,578	△ 20,872,085	59,781,941
(15) 利息及び配当金の受取額	1,736	△ 123	1,859	1,978
(16) 利息の支払額				
業務活動によるキャッシュ・フロー合計	△ 7,164,771	13,705,455	△ 20,870,226	59,783,919
2 投資活動によるキャッシュ・フロー				
(1) 有形固定資産の取得による支出				
(2) 一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入				
投資活動によるキャッシュ・フロー合計				
3 財務活動によるキャッシュ・フロー				
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入				
(2) 建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出				
(3) 建設改良費等の財源に充てるための他会計借入金による収入				
(4) 建設改良費等の財源に充てるための他会計借入金の返済による支出				
(5) その他の他会計借入金の返済による支出				
財務活動によるキャッシュ・フロー合計				
資金増加額（又は減少額）	△ 7,164,771	13,705,455	△ 20,870,226	59,783,919
資金期首残高	181,505,717	△ 20,870,226	202,375,943	142,592,024
資金期末残高	174,340,946	△ 7,164,771	181,505,717	202,375,943

比較キャッシュ・フロー計算書（ゴルフ場事業）

区 分	令和3年度 2021 A	比較増減 A-B	令和2年度 2020 B	令和元年度 2019
1 業務活動によるキャッシュ・フロー	円	円	円	円
(1) 当年度純利益	7,999,423	4,088,512	3,910,911	2,400,538
(2) 減価償却費	13,070,492	△ 196,000	13,266,492	12,073,246
(3) 固定資産除却損				1,748,986
(4) その他雑損失				
(5) 退職給付引当金の増減額（△は減少）				
(6) 賞与引当金の増減額（△は減少）				
(7) 修繕準備引当金の増減額（△は減少）				△ 328,012
(8) 長期前受金戻入額	△ 1,861,868	196,000	△ 2,057,868	△ 710,478
(9) 受取利息及び受取配当金	△ 146	238	△ 384	△ 166
(10) 支払利息	5,320	△ 220	5,540	5,760
(11) 未収金の増減額（△は増加）	619,800	1,239,600	△ 619,800	
(12) 未払金の増減額（△は減少）	1,377,800	1,953,800	△ 576,000	193,100
(13) 預り金の増減額（△は減少）				
(14) その他流動負債の増減額（△は減少）				
小 計	21,210,821	7,281,930	13,928,891	15,382,974
(15) 利息及び配当金の受取額	146	△ 238	384	166
(16) 利息の支払額	△ 5,320	220	△ 5,540	△ 5,760
業務活動によるキャッシュ・フロー合計	21,205,647	7,281,912	13,923,735	15,377,380
2 投資活動によるキャッシュ・フロー				
(1) 有形固定資産の取得による支出	△ 2,630,000	△ 2,630,000		△ 32,020,978
(2) 一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	2,893,000	2,893,000		32,021,000
投資活動によるキャッシュ・フロー合計	263,000	263,000		22
3 財務活動によるキャッシュ・フロー				
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入				
(2) 建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出				
(3) 建設改良費等の財源に充てるための他会計借入金による収入	△ 11,000,000		△ 11,000,000	△ 11,000,000
(4) 建設改良費等の財源に充てるための他会計借入金の返済による支出				
(5) その他の他会計借入金の返済による支出				
財務活動によるキャッシュ・フロー合計	△ 11,000,000		△ 11,000,000	△ 11,000,000
資金増加額（又は減少額）	10,468,647	7,544,912	2,923,735	4,377,402
資金期首残高	36,164,481	2,923,735	33,240,746	28,863,344
資金期末残高	46,633,128	10,468,647	36,164,481	33,240,746

比較キャッシュ・フロー計算書（賃貸ビル事業）

区 分	令和3年度 A 2021	比較増減 A-B	令和2年度 B 2020	令和元年度 2019
1 業務活動によるキャッシュ・フロー	円	円	円	円
(1) 当年度純利益	44,278,958	1,282,992	42,995,966	48,982,822
(2) 減価償却費	30,143,437	△ 2,150,359	32,293,796	32,293,796
(3) 固定資産除却損	573,516	573,516		
(4) その他雑損失				
(5) 退職給付引当金の増減額（△は減少）	△ 2,682,000	△ 3,071,000	389,000	729,629
(6) 賞与引当金の増減額（△は減少）	△ 145,274	△ 301,414	156,140	83,464
(7) 修繕準備引当金の増減額（△は減少）	△ 1,714,954	2,857,183	△ 4,572,137	△ 7,548,610
(8) 長期前受金戻入額				
(9) 受取利息及び受取配当金	△ 18,050	63,132	△ 81,182	△ 70,616
(10) 支払利息	301,741	△ 69,219	370,960	404,128
(11) 未収金の増減額（△は増加）	△ 158,045	△ 60,189	△ 97,856	5,937
(12) 未払金の増減額（△は減少）	8,907,864	8,859,984	47,880	△ 592,765
(13) 預り金の増減額（△は減少）	7,880	△ 915	8,795	△ 3,458
(14) その他流動負債の増減額（△は減少）				
小 計	79,495,073	7,983,711	71,511,362	74,284,327
(15) 利息及び配当金の受取額	93,515	22,057	71,458	51,357
(16) 利息の支払額	△ 325,750	53,000	△ 378,750	△ 411,750
業務活動によるキャッシュ・フロー合計	79,262,838	8,058,768	71,204,070	73,923,934
2 投資活動によるキャッシュ・フロー				
(1) 有形固定資産の取得による支出	△ 7,921,300	△ 7,921,300		
(2) 一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入				
投資活動によるキャッシュ・フロー合計	△ 7,921,300	△ 7,921,300		
3 財務活動によるキャッシュ・フロー				
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	200,000,000	200,000,000		
(2) 建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 220,000,000	△ 200,000,000	△ 20,000,000	△ 20,000,000
(3) 建設改良費等の財源に充てるための他会計借入金による収入	300,000,000	300,000,000		
(4) 建設改良費等の財源に充てるための他会計借入金の返済による支出	△ 330,000,000	△ 300,000,000	△ 30,000,000	△ 30,000,000
(5) その他の他会計借入金の返済による支出				
財務活動によるキャッシュ・フロー合計	△ 50,000,000		△ 50,000,000	△ 50,000,000
資金増加額（又は減少額）	21,341,538	137,468	21,204,070	23,923,934
資金期首残高	455,060,084	21,204,070	433,856,014	409,932,080
資金期末残高	476,401,622	21,341,538	455,060,084	433,856,014

(1) 資産及び負債・資本

資産は3,074,830,384円であり、前年度と比べると36,197,043円（1.2%）減少している。

これに対応する負債・資本は、負債が88,475,424円（7.8%）減少し、資本が52,278,381円（2.6%）増加している。

各事業の財政状態は、次のとおりである。

ア 経営総合管理事業

資産は213,465,636円であり、前年度と比べると34,233,863円（13.8%）減少している。これに対応する負債・資本は、負債が34,233,863円（14.4%）減少している。

これを内容別にみると、次のとおりである。

資産は、流動資産が34,233,863円減少している。これは、未収金及び現金預金が減少したことによるものである。

負債は、固定負債が28,310,151円増加し、流動負債が62,544,014円減少している。固定負債の増加は、退職給付引当金の増によるものであり、流動負債の減少は、未払金及びその他流動負債の減によるものである。

イ ゴルフ場事業

資産は1,835,457,199円であり、前年度と比べると591,645円（0.03%）減少している。これに対応する負債・資本は、負債が8,591,068円（2.9%）減少し、資本が7,999,423円（0.5%）増加している。

これを内容別にみると、次のとおりである。

資産は、固定資産が10,440,492円減少し、流動資産が9,848,847円増加している。固定資産の減少は、減価償却によるものであり、流動資産の増加は、預金現金の増によるものである。

負債は、固定負債が11,000,000円減少し、繰延収益が1,031,132円増加している。固定負債の減少は、他会計借入金の減によるものであり、繰延収益の増加は、長期前受金戻入があったものの、長期前受金の増がそれを上回ったことによるものである。

資本は、剰余金が7,999,423円増加している。これは、当年度純利益が生じたことにより未処理欠損金が減少したことによるものである。

ウ 賃貸ビル事業

資産は1,025,907,549円であり、前年度と比べると1,371,535円（0.1%）減少している。これに対応する負債・資本は、負債が45,650,493円（7.6%）減少し、資本が44,278,958円（10.3%）増加している。

これを内容別にみると、次のとおりである。

資産は、固定資産が22,795,653円減少し、流動資産が21,424,118円増加している。固定資産の減少は、減価償却によるものであり、流動資産の増加は現金預金の増によるものである。

負債は、固定負債で435,603,046円増加し、流動負債で481,253,539円減少している。固定負債の増加は、他会計借入金及び企業債の増によるものであり、流動負債の減少は他会計借入金及び企業債の減によるものである。

資本は、剰余金が44,278,958円増加している。これは、当年度純利益が生じたことによるものである。

(2) 資金の状況

令和3（2021）年度末の資金期末残高は、697,375,696円となっている。

各事業の状況は、次のとおりである。

ア 経営総合管理事業

業務活動によるキャッシュ・フローは、退職給付引当金が増加したものの、未払金の減及びその他流動負債の減により、7,164,771円のマイナスとなっている。

この結果、令和3（2021）年度末の資金期末残高は174,340,946円となっており、期首と比べると7,164,771円（3.9%）減少している。

イ ゴルフ場事業

業務活動によるキャッシュ・フローは、主に当年度純利益及び未払金の増により21,205,647円のプラスとなっている。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出があったものの、一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入がそれを上回ったことにより263,000円のプラスとなっている。

財務活動によるキャッシュ・フローは、他会計借入金を返済したことにより11,000,000円のマイナスとなっている。

この結果、令和3（2021）年度末の資金期末残高は46,633,128円となっており、期首と比べると10,468,647円（28.9%）増

加している。

ウ 賃貸ビル事業

業務活動によるキャッシュ・フローは、当年度純利益及び減価償却費により79,262,838円のプラスとなっている。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出により7,921,300円のマイナスとなっている。

財務活動によるキャッシュ・フローは、他会計借入金の返済及び企業債の償還額が借入額を上回ったことにより50,000,000円のマイナスとなっている。

この結果、令和3（2021）年度末の資金期末残高は476,401,622円となっており、期首と比べると21,341,538円（4.7%）増加している。

経営分析表（施設管理事業会計）

項目		算式	算式の意味	3年度 2021	2年度 2020	元年度 2019
経営比率（収益・生産性）	経営資本営業利益率	$\frac{\text{営業収益} - \text{営業費用}}{\text{経営資本}} \times 100$	経営に充てた資本により、どれだけ営業利益をあげたかを表し、高いほど収益性が良い。	% 1.5	% 1.1	% 1.5
	経営資本回転率	$\frac{\text{営業収益}}{\text{経営資本}}$	経営に充てた資本により、どれだけ営業収益をあげたかを表し、高いほど収益性が良い。	回 0.13	回 0.11	回 0.13
	営業収益営業利益率	$\frac{\text{営業収益} - \text{営業費用}}{\text{営業収益}} \times 100$	営業利益を高めるために、どれだけ効率的に営業収益をあげたかを表し、高いほど収益性が良い。	% 12.0	% 9.6	% 11.7
	総資本利益率	$\frac{\text{当年度純利益}}{\left(\frac{\text{期首総資本} + \text{期末総資本}}{2}\right)} \times 100$	投入した資本の総額により、どれだけ純利益をあげたかを表し、高いほど収益性が良い。	1.7	1.5	1.7
	総収益対総費用比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	収益と費用の相対的な関連を表し、100%以上が黒字、100%未満は赤字である。	115.2	114.1	115.1
	営業収支比率	$\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$	経営活動の成否を判断する営業活動の能率を表し、高いほど収益性が良い。	113.7	110.6	113.2
	経常収支比率	$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	経常的に行われる営業活動と財務活動を含めた企業活動の効率性を表し、高いほど良い。	114.4	114.8	113.5
	減価償却率	$\left(\frac{\text{当年度減価償却費}}{\text{有形固定資産} + \text{無形固定資産} - \text{土地} - \text{建設仮勘定} - \text{建設準備勘定} + \text{当年度減価償却費}}\right) \times 100$	減価償却を伴う資産の当年度における減価償却率で、長期の推移を見ることにより、稼働中の機械、設備等の耐久度を推測する。	6.1	6.1	5.6
	人件費対営業収益率	$\frac{\text{人件費}}{\text{営業収益}} \times 100$	人件費に対しどの程度営業収益をあげているかを表し、低いほど良い。	48.2	40.9	46.1
（財務安全性）	一人当たり営業収益	$\frac{\text{営業収益}}{\text{職員数}}$	一人当たりどの程度の営業収益をあげているかを表し、高いほど生産性が良い。	千円 27,960	千円 25,010	千円 27,537
	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	短期的（1年以内）な支払能力を表し、高いほど経営の安全性と信用度が高い。	% 477.0	% 105.1	% 550.1
	自己資本構成比率	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$	総資本に対する自己資本の割合であり、高いほど財政基盤は安定している。	67.1	64.6	63.4
固定資産対長期資本比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$	固定資産が長期調達資金でどの程度補てんされているかを表し、100%以下であることが必要で、低いほど長期的な財務の健全性が高い。	80.3	98.5	81.6	

（注）この経営分析表の算式については、次のとおりとした。

- 1 総資産＝固定資産＋流動資産
- 2 自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益
- 3 負債＝固定負債＋流動負債
- 4 総資本＝自己資本（2の算式による）＋負債（3の算式による）

- 5 総収益＝営業収益＋営業外収益＋特別利益
- 6 総費用＝営業費用＋営業外費用＋特別損失
- 7 経営資本＝{期首（総資産－建設仮勘定－投資）＋期末（総資産－建設仮勘定－投資）} ÷ 2
- 8 ここでの営業収益には営業外収益の他会計負担金を含む。

経営分析表（経営総合管理事業）

項目	算式	説明	3年度 2021	2年度 2020	元年度 2019
（財務健全性）比率	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	% 285.8	% 177.9	% 401.9
	自己資本構成比率	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$	4.5	3.8	4.5
	固定資産対長期資本比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$	6.7	8.4	5.9

（注） この経営分析表の算式については、次のとおりとした。

- 1 総資産＝固定資産＋流動資産
- 2 自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益
- 3 負債＝固定負債＋流動負債
- 4 総資本＝自己資本（2の算式による）＋負債（3の算式による）

経営分析表（ゴルフ場事業）

項目	算式	説明	3年度 2021	2年度 2020	元年度 2019
経営比率 （収益性・生産性）	経営資本営業利益率	$\frac{\text{営業収益} - \text{営業費用}}{\text{経営資本}} \times 100$	% 0.3	% △ 0.5	% 0.1
	経営資本回転率	$\frac{\text{営業収益}}{\text{経営資本}}$	回 0.01	回 0.01	回 0.01
	営業収益営業利益率	$\frac{\text{営業収益} - \text{営業費用}}{\text{営業収益}} \times 100$	% 31.6	% △ 48.8	% 7.9
	総資本利益率	$\frac{\text{当年度純利益}}{\left(\frac{\text{期首総資本} + \text{期末総資本}}{2}\right)} \times 100$	% 0.4	% 0.2	% 0.1
	総収益対総費用比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	160.1	108.7	113.4
	営業収支比率	$\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$	146.2	67.2	108.6
	経常収支比率	$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	160.1	113.5	113.4
（財務健全性）	減価償却率	$\frac{\text{当年度減価償却費}}{\left(\frac{\text{有形固定資産} + \text{無形固定資産} - \text{土地} - \text{建設仮勘定} - \text{建設準備勘定} + \text{当年度減価償却費}}{2}\right)} \times 100$	10.5	9.6	8.0
	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	% 376.7	% 334.4	% 287.2
	自己資本構成比率	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$	86.0	85.5	85.0
（財務健全性）	固定資産対長期資本比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$	98.1	98.6	98.8

（注） この経営分析表の算式については、次のとおりとした。

1 総資産＝固定資産＋流動資産

2 自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益

3 負債＝固定負債＋流動負債

4 総資本＝自己資本（2の算式による）＋負債（3の算式による）

5 総収益＝営業収益＋営業外収益＋特別利益

6 総費用＝営業費用＋営業外費用＋特別損失

7 経営資本＝〔期首（総資産－建設仮勘定－投資）＋期末（総資産－建設仮勘定－投資）〕÷2

経 営 分 析 表 (賃 貸 ビ ル 事 業)

項 目		算 式	説 明	3 年 度 2021	2 年 度 2020	元 年 度 2019
経 営 比 率 (収 益 性 ・ 生 産 性)	経営資本営業利益率	$\frac{\text{営業収益} - \text{営業費用}}{\text{経営資本}} \times 100$	経営に充てた資本により、どれだけ営業利益をあげたかを表し、高いほど収益性が良い。	% 4.1	% 4.2	% 4.7
	経営資本回転率	$\frac{\text{営業収益}}{\text{経営資本}}$	経営に充てた資本により、どれだけ営業収益をあげたかを表し、高いほど収益性が良い。	回 0.15	回 0.15	回 0.15
	営業収益営業利益率	$\frac{\text{営業収益} - \text{営業費用}}{\text{営業収益}} \times 100$	営業利益を高めるために、どれだけ効率的に営業収益をあげたかを表し、高いほど収益性が良い。	% 27.5	% 27.9	% 31.1
	総資本利益率	$\frac{\text{当年度純利益}}{\left(\frac{\text{期首総資本} + \text{期末総資本}}{2}\right)} \times 100$	投入した資本の総額により、どれだけ純利益をあげたかを表し、高いほど収益性が良い。	% 4.3	% 4.2	% 4.7
	総収益対総費用比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	収益と費用の相対的な関連を表し、100%以上が黒字、100%未満は赤字である。	137.8	138.4	144.6
	営業収支比率	$\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$	経営活動の成否を判断する営業活動の能率を表し、高いほど収益性が良い。	137.9	138.8	145.1
	経常収支比率	$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	経常的に行われる営業活動と財務活動を含めた企業活動の効率性を表し、高いほど良い。	137.8	138.4	144.6
	減価償却率	$\frac{\text{当年度減価償却費}}{\left(\text{有形固定資産} + \text{無形固定資産} - \text{土地} - \text{建設仮勘定} - \text{建設準備勘定} + \text{当年度減価償却費}\right)} \times 100$	減価償却を伴う資産の当年度における減価償却率で、長期の推移を見ることにより、稼働中の機械、設備等の耐久度を推測する。	5.2	5.3	5.1
	人件費対営業収益率	$\frac{\text{人件費}}{\text{営業収益}} \times 100$	人件費に対しどの程度営業収益をあげているかを表し、低いほど良い。	3.5	4.2	3.9
(財 安 務 性 比 率)	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	短期的(1年以内)な支払能力を表し、高いほど経営の安全性と信用度が高い。	% 693.6	% 82.8	% 726.0
	自己資本構成比率	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$	総資本に対する自己資本の割合であり、高いほど財政基盤は安定している。	46.1	41.8	37.2
	固定資産対長期資本比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$	固定資産が長期調達資金でどの程度補てんされているかを表し、100%以下であることが必要で、低いほど長期的な財務の健全性が高い。	57.4	119.8	61.8
一人当たり営業収益	$\frac{\text{営業収益}}{\text{職員数}}$	一人当たりどの程度の営業収益をあげているかを表し、高いほど生産性が良い。	千円 151,188	千円 154,701	千円 158,564	

(注) この経営分析表の算式については、次のとおりとした。

- 1 総資産＝固定資産＋流動資産
- 2 自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益
- 3 負債＝固定負債＋流動負債
- 4 総資本＝自己資本(2の算式による)＋負債(3の算式による)

- 5 総収益＝営業収益＋営業外収益＋特別利益
- 6 総費用＝営業費用＋営業外費用＋特別損失
- 7 経営資本＝{期首(総資産－建設仮勘定－投資)＋期末(総資産－建設仮勘定－投資)}÷2